

富士宮市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）

令和3年2月

富士宮市

目次

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
1-1. 背景	1
1-2. 目的	1
1-3. 計画の位置づけ	2
1-4. 計画期間	2
1-5. 対象施設	3
1-6. 上位・関連計画	4
第2章 学校施設の目指すべき姿	9
第3章 本市の概況	10
3-1. 人口の推移	10
3-2. 財政の状況	11
3-3. 公共建築物の現況	13
第4章 施設の実態	15
4-1. 施設の活用状況・運営状況等の実態	15
4-2. 学校施設の老朽化状況	21
4-3. 将来の維持・更新コストの予測	27
第5章 学校施設整備の基本的な方針等	30
5-1. 学校施設の規模・配置計画等の方針	30
5-2. 改修等の基本的な方針	32
第6章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	33
6-1. 改修等の整備水準	33
6-2. 維持管理の項目・手法等	34
第7章 長寿命化の実施計画	35
7-1. 改修の優先順位づけの実施計画	35
7-2. 長寿命化のコストの見通し ～維持・更新の課題と今後の方針～	35
第8章 長寿命化計画の継続的運用方針	37
8-1. 情報基盤の整備と活用	37
8-2. 推進体制等の整備	37
8-3. フォローアップ	37
参考資料 学校施設の外観・配置、保有の状況	38

第 1 章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

1-1. 背景

我が国では、築 30 年以上経過した公共施設等が多く、近年では老朽化した建築物や構造物による事故が多く発生するなど、今後の老朽化対策が大きな課題となっています。

一方で、財政状況についても、高齢化の進展などにより扶助費が増大することから、学校施設を含めた公共施設等の修繕や更新に十分な投資を行うことは難しい状況にあることが懸念されます。

このような状況を受け、国では平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、政府全体として、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方針を打ち出しました。

富士宮市（以下「本市」という。）においても、これまでの国の動向を受け、本市が保有する公共施設等に対する安全性の確保、機能性の維持及び長寿命化等を図ることを目的に、総合的・長期的な視点から施設の管理に関する基本的な方針として、平成 28 年 3 月に「富士宮市公共建築物長寿命化計画（以下「長寿命化計画」という。）」、平成 29 年 3 月に「富士宮市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」、令和 2 年 3 月に「富士宮市公共施設再編計画（以下「再編計画」という。）」を策定しました。

これらを踏まえて、「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」を策定することが求められています。

1-2. 目的

富士宮市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）（以下「本計画」という。）は、本市の小・中学校について、上記の背景や第 2 次富士宮市教育振興基本計画（平成 29 年 4 月策定）を踏まえて総合的な観点で捉え、中長期的な視点で修繕、改築、維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に対する安全性の確保、機能性の維持及び長寿命化等を図ることを目的としています。

1-3. 計画の位置づけ

本計画は、総合管理計画に基づく学校施設の個別施設計画として位置づけます。

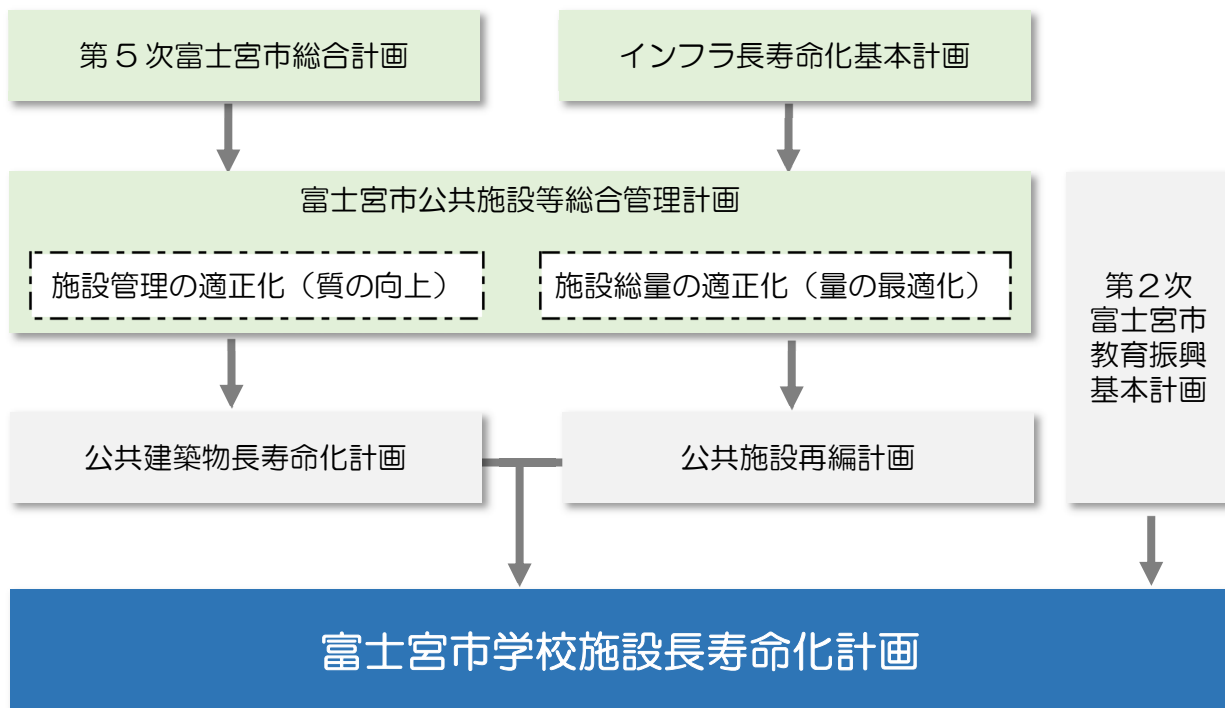


図 1 計画の位置づけ

1-4. 計画期間

計画期間は、総合管理計画と整合を図りつつ、令和 38 年度までとし、原則として再編計画の更新時期に併せて本計画も見直すものとします。

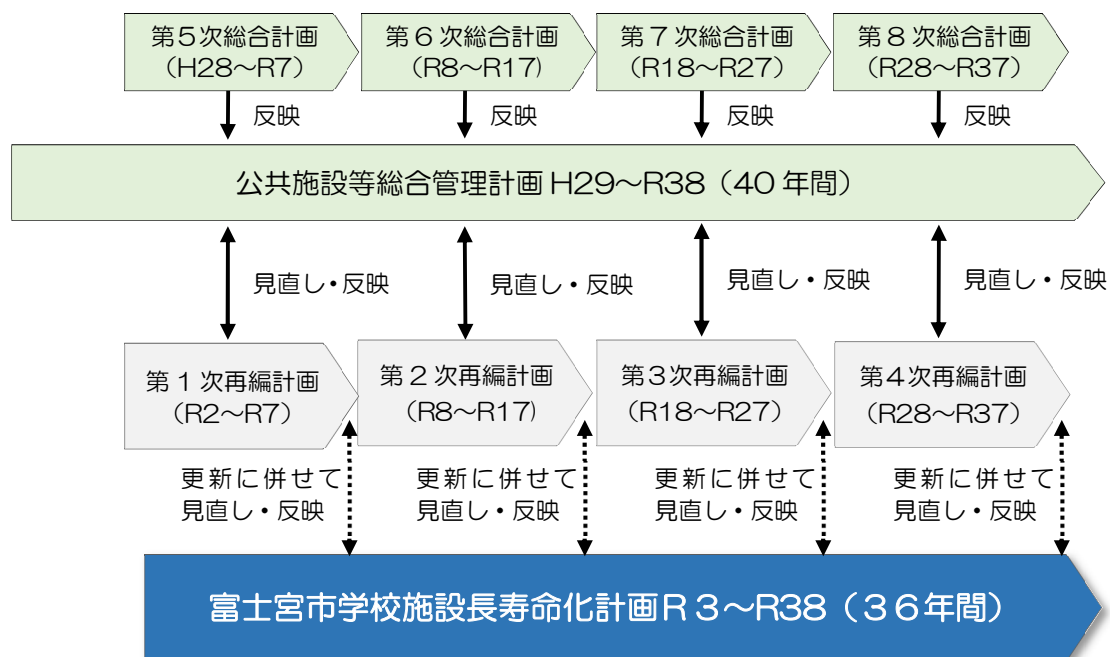


図 2 計画期間

1-5. 対象施設

本計画の対象施設は、学校施設に属する小学校23校、中学校13校とします。なお、これらの施設を構成する建築物のうち、駐輪場及び小規模な建築物（概ね200㎡以下で倉庫、更衣室等）については本計画の対象外とします。

表 1 対象施設

小学校	東小学校	黒田小学校	大宮小学校
	貴船小学校	富丘小学校	西小学校
	大富士小学校	富士根南小学校	富士根北小学校
	富士根北小学校栗倉分校	北山小学校	山宮小学校
	上井出小学校	人穴小学校	井之頭小学校
	井之頭小学校根原分校	白糸小学校	上野小学校
	富士見小学校	芝富小学校	内房小学校
	柚野小学校	稲子小学校	
	中学校	富士宮第一中学校	富士宮第二中学校
富士宮第四中学校		富士根南中学校	富士根北中学校
北山中学校		西富士中学校	井之頭中学校
上野中学校		大富士中学校	芝川中学校
柚野中学校			

1-6. 上位・関連計画

本市の上位・関連計画は次のとおりとします。

■『第5次富士宮市総合計画』（平成28年3月策定）

目標年次	基本構想：平成28年度から令和7年度まで 前期基本計画：平成28年度から令和3年度まで																		
将来人口	平成27年現在：134,866人（富士宮市人口ビジョン参照） 令和7年目標人口：131,200人																		
将来都市像	『富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市』																		
3つの重点取組	重点取組1 恵み豊かな未来づくり～世界遺産富士山の恵みを保全し、活用する～ 重点取組2 いきいき元気な未来づくり～安全・安心なまちで、健康を育み元気に暮らす～ 重点取組3 誰もが輝く未来づくり～人とまちが輝き、人口減少社会に打ち克つ～																		
基本目標別計画（抜粋：学校施設関連）																			
基本目標4	郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり 【教育文化】 世代を超えて郷土の自然、歴史、文化を学び、郷土に愛着を感じ、心豊かな人を育むまちづくりを進めます。																		
政策2	豊かな人間性や社会性を育むまち（義務教育）																		
	<p>施策1 学校教育の充実 (1) 学校づくりへの支援／(2) 確かな学力が育つ授業の充実／(3) 人間関係を築き、徳のある人間性とたくましい体を育てる環境づくり／(4) 学校の安全・安心の一層の推進</p> <p>施策2 学校・家庭・地域の連携と協力 (1) 学校・家庭・地域の連携と協力／(2) 防災・防犯体制の充実</p> <p>施策3 教育環境の整備 (1) 学校規模の適正化：良好な教育環境づくりを進めるため、通学区域の見直し等を検討します。 (2) 学校施設の充実と長寿命化：安全で安心な教育環境の確保のため、校舎や屋内運動場の耐震補強事業を継続するとともに、施設・設備の改修や修繕、長寿命化に向けた取組を計画的に実施します。</p>																		
みんなで目指す目標値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">成果指標</th> <th style="background-color: #fff9c4;">現状値 (平成26年度)</th> <th style="background-color: #fff9c4;">目標値 (平成32年度)</th> <th style="background-color: #fff9c4;">参考値 (平成37年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「生活の中で英語を使っている」という小学生の割合</td> <td style="text-align: center;">51.3% (平成27年度*) →</td> <td style="text-align: center;">70.0%</td> <td style="text-align: center;">80.0%</td> </tr> <tr> <td>「子どもに力が付く、楽しい英語の授業をしている」という小学校教員の割合</td> <td style="text-align: center;">64.4% (平成27年度*) →</td> <td style="text-align: center;">80.0%</td> <td style="text-align: center;">90.0%</td> </tr> <tr> <td>小・中学校の耐震化を図ります。(静岡県府の判定基準による耐震化率)</td> <td style="text-align: center;">89.3% →</td> <td style="text-align: center;">95.0%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">*平成27年度を基準年度とする。(アンケートを平成27年度に実施。)</p>			成果指標	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)	参考値 (平成37年度)	「生活の中で英語を使っている」という小学生の割合	51.3% (平成27年度*) →	70.0%	80.0%	「子どもに力が付く、楽しい英語の授業をしている」という小学校教員の割合	64.4% (平成27年度*) →	80.0%	90.0%	小・中学校の耐震化を図ります。(静岡県府の判定基準による耐震化率)	89.3% →	95.0%	100%
成果指標	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)	参考値 (平成37年度)																
「生活の中で英語を使っている」という小学生の割合	51.3% (平成27年度*) →	70.0%	80.0%																
「子どもに力が付く、楽しい英語の授業をしている」という小学校教員の割合	64.4% (平成27年度*) →	80.0%	90.0%																
小・中学校の耐震化を図ります。(静岡県府の判定基準による耐震化率)	89.3% →	95.0%	100%																
主要な事業	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">事業名</th> <th style="background-color: #fff9c4;">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #fff9c4;">学校 ICT 環境整備事業</td> <td>小・中学校の無線 LAN 化</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff9c4;">外国語ハンドブック作成事業</td> <td>子どもが使える外国語ハンドブックの作成</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff9c4;">有徳の人づくり推進事業</td> <td>児童・生徒の作品集の発行</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff9c4;">小・中学校施設耐震補強事業</td> <td>富丘小学校ほかの耐震補強工事</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff9c4;">小・中学校校舎等整備事業</td> <td>富士宮第二中学校特別教室棟の改築など</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	学校 ICT 環境整備事業	小・中学校の無線 LAN 化	外国語ハンドブック作成事業	子どもが使える外国語ハンドブックの作成	有徳の人づくり推進事業	児童・生徒の作品集の発行	小・中学校施設耐震補強事業	富丘小学校ほかの耐震補強工事	小・中学校校舎等整備事業	富士宮第二中学校特別教室棟の改築など				
事業名	事業内容																		
学校 ICT 環境整備事業	小・中学校の無線 LAN 化																		
外国語ハンドブック作成事業	子どもが使える外国語ハンドブックの作成																		
有徳の人づくり推進事業	児童・生徒の作品集の発行																		
小・中学校施設耐震補強事業	富丘小学校ほかの耐震補強工事																		
小・中学校校舎等整備事業	富士宮第二中学校特別教室棟の改築など																		

■富士宮市公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月策定）

計画期間	平成 29 年度から令和 38 年度までの 40 年間
総合管理計画の 基本理念	<p>基本理念 1：計画的な管理で、公共施設等を安全かつ良質な状態に保ちます。 基本理念 2：施設の最適化と財政状況に見合ったコスト構造を実現します。 【基本理念を検討する際のポイント】 ○公共施設等の「質」を考える。 ・計画的な管理をする（壊れた所だけ修理するのではなく、計画的な改修で長寿命化する）。 ・安全な状態を維持する（点検を欠かさない）。 ・資産として考える（次の世代に良い状態で引き継ぐ）。 ○公共施設等の「量」を考える。 ・財政状況に見合うコスト構造にする（施設総量と投資可能額の均衡）。 ・市民ニーズの充足を図る（本当に必要なものを必要なだけ提供）。 ・まちづくりの視点を持つ（財政面の検討だけで判断しない）。 ・保有が必須と考えない（民間等への移譲）。 ○その他 ・インフラ施設のコスト削減には限界があることから、主として公共建築物のコストを減らす。 ・組織の壁を越えたコスト削減を図る（縦の組織に横串を刺して考える）。</p>
施設全体の管理 に関する基本的 な方針	<p>基本方針 1 施設管理の適正化（質の向上） 方針 1 維持管理の徹底：施設点検の実施、維持管理業務の見直し、安全確保に向けた基準の導入 方針 2 耐震性の確保 方針 3 施設の長寿命化：長寿命化の判断、予防保全型の導入、目標耐用年数の設定、大規模修繕の実施、更新の実施 基本方針 2 施設総量の適正化（量の最適化） 方針 4 施設総量の抑制：更新時における施設規模の抑制、施設集約化などに向けた仕組みの検討 方針 5 民間等との連携 質の向上及び量の最適化を図るための具体策 質の向上を図るための具体策：長寿命化、維持管理費のコスト分析、安全性の確保と耐震化量の最適化を図るための具体策：多機能化、集約化、民間等への移譲、用途変更、譲渡、除却</p>
目標値の設定	<p>(1) 施設管理の適正化（質の向上）に関する目標数値 ・長寿命化を図り、公共建築物の目標耐用年数を 70 年とする→長寿命化計画の実施により、今後 40 年間で総額 344 億円を削減する。(▲8.6 億円/年) ・コスト削減策を実施して、維持管理費を 5%削減する→コスト分析に基づく維持管理費削減策の実施により、今後 40 年間で総額 48 億円を削減する。(▲1.2 億円/年) (2) 施設総量の適正化（量の最適化）に関する目標数値 ・対象施設の総延べ床面積を、計画期間内に 30%縮減する→対象施設の総延べ床面積を 30%縮減し、今後 40 年間で総額 292 億円を削減する。(▲7.3 億円/年)</p>
施設類型ごとの 管理に関する基 本方針 (抜粋：小・中学校)	<p>・災害時における避難所としての機能を有する施設であり、全ての施設を更新するには多額の費用を要することから、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 ・学校施設の地域コミュニティとしての側面や児童、生徒に対する教育の影響、地域の特性などに配慮しながら、文部科学省の示す「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考に、施設の更新時には個性や特色を持った施設の集約化又は異なる機能を有する施設との多機能化を検討する。 ・現在、余裕教室や余剰スペースが発生している校舎、使用していない校舎については、用途廃止を検討する。 ・耐震性能が確保できていない施設については、目標耐用年数や更新費用等を考慮し、耐震化に合わせた施設の改修を効率的かつ計画的に実施する。</p>

■富士宮市公共建築物長寿命化計画（平成 28 年 3 月策定）

長寿命化推進の 基本理念 ：「今ある建築物を長く大切に使う」	1 安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の耐震化と防災拠点化を最優先する。 ・公共施設を安全で快適に利用できる状態を維持する。 ・劣化状況を加味した保全計画とする。
	2 機能性	<ul style="list-style-type: none"> ・予防保全を基本とした維持・保全の体制を確立する。 ・計画的・効率的に施設の機能維持を図るため、改修方法は部位単位を集約し、棟単位での改修を基本とする。 ・建築基準法 12 条に基づく定期調査結果及び施設点検などにより維持・保全状況の把握と更新を充実させる。
	3 経済性	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、棟ごとに部位の更新周期の分析を行い、工事実施内容を精査する。 ・財源調整を行いながら望ましい予防保全の視点に立脚した維持・保全への移行を行う。
	4 環境性	<ul style="list-style-type: none"> ・維持・保全に当たっては、省エネルギー化、省資源化を図る。
	5 景観性	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な景観形成の誘導を踏まえた改修や建替えの在り方を検討する。

■富士宮市公共施設再編計画（令和 2 年 3 月策定）

計画期間	令和 2 年度から令和 7 年度までの 6 年間（以降、10 年ごとに見直し）	
計画の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の長寿命化と併せて、コスト削減とサービス水準の維持を目指した公共施設の再編を推進し、それを検討するための基本的な考え方と方針を示すもの。 ・総合管理計画で定めた施設総量の適正化を図るための基本方針に基づき、個別施設計画においてもその基本的な方針となる。 	
目指すべき方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○財政状況に見合ったコスト構造とするための施設総量の適正化の実現 ○時代のニーズに対応できる公共施設への再生 ○地域の核となる公共施設への整備の展開 	
基本的な考え方	<ol style="list-style-type: none"> (1) 将来に向けた適正な資産配分 世代間の負担の公平性／人口構造の変化を踏まえた偏りのない配置／時代の変化を踏まえた段階的な再編 (2) 機能性や利便性を重視した施設の活用 類似又は重複する機能の集約／ユニバーサルデザインや環境への配慮／余剰スペースの活用による財源の創出 (3) ニーズを的確に捉えた行政サービスへの見直し 多様な主体による行政サービスの提供／民間のノウハウの活用 (4) 地域における課題や特性に配慮した施設配置 地域事情の的確な把握／交通の連携を意識した施設配置 (5) 地域コミュニティの維持、強化に向けた拠点づくり 世代間や異なる団体との交流促進／地域活性化を支える施設の創出 	
再編により期待される効果	<ol style="list-style-type: none"> (1) 施設を連携することによる相乗効果 (2) コミュニティの拠点の形成 (3) 施設に掛かるコストの削減 (4) 施設整備に掛かる財源の創出 	
再編を進める上での留意点	地域との調整の必要性	地域住民との合意形成を図りながら、地域活性化や持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再編となるよう留意
	施設利用への影響や効果の把握	施設内用途マッチングの適否や利用者間での新たな交流の効果を検証するとともに、公共交通等のアクセスや接道条件、周辺環境及び立地の変更による影響を把握し、地域特性に応じた公共施設の再編に留意
	施設評価、優先順位の設定	的確な施設評価の下、優先順位を決めた公共施設の再編に留意
	まちづくりの観点からの施設配置	可能な限り公平な施設配置を前提に、行政サービスの向上と効率化を最大限に引き出せるような公共施設の配置に留意
施設分類別再編方針（再編内容） ※抜粋：小・中学校		
■大宮東地域：①東小学校、②黒田小学校、③富士見小学校、④富士宮第一中学校		
【短期】 <ul style="list-style-type: none"> ・黒田小学校の普通教室棟、管理教室棟では令和 2 年度に長寿命化改修を実施する予定。 ・東小学校の管理教室棟、黒田小学校、富士見小学校及び富士宮第一中学校の屋内運動場は、耐震性能がやや劣るため、耐震化と併せた施設の長寿命化改修を効率的かつ計画的に実施する。 ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 		
【中長期】 <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。 		

<p>■大宮中地域：①大宮小学校、②大富士小学校、③富士宮第二中学校、④大富士中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士宮第二中学校の教室・特別教室棟・管理・教室棟では、令和元年度～令和2年度にかけて長寿命化改修を実施予定。 ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■大宮西地域：①貴船小学校、②西小学校、③富士宮第三中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■富丘地域：①富丘小学校、②富士宮第四中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富丘小学校では、令和2年度に機械設備の長寿命化改修を実施する予定。 ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。 ・富士宮第四中学校は、敷地の一部が河川の氾濫による0.5m未満の浸水想定区域に指定されているため、施設の移転も含めて検討する。
<p>■富士根南地域：①富士根南小学校、②富士根南中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■富士根北地域：①富士根北小学校、②富士根北小学校栗倉分校、③富士根北中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■北山地域：①山宮小学校、②北山小学校、③北山中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 ・北山中学校の教室棟（西）では、令和2年度に長寿命化改修を実施する予定。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■上野地域：①上野小学校、②上野中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上野小学校について、学校再編の進展等を考慮する中で、施設を現在の場所で維持する場合は、教室棟は築年数が浅いことから、屋内運動場の更新時には教室棟を残して建て替えることを検討する。 ・いずれの施設も、施設の更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■上井出地域：①上井出小学校、②人穴小学校、③井之頭小学校、④井之頭小学校根原分校、⑤井之頭中学校、⑥西富士中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上井出小学校、人穴小学校、井之頭小学校、井之頭中学校及び西富士中学校は、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 ・井之頭小学校根原分校は、当面は、目標耐用年数に向けて適切な維持管理を実施する。 ・井之頭小学校の屋内運動場及び井之頭中学校の校舎は、耐震化と併せた施設の長寿命化改修を効率的かつ計画的に実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。 ・井之頭小学校根原分校は、平成19年4月から休校中であるため、今後の施設の在り方を検討する。

<p>■白糸地域：①白糸小学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白糸小学校の管理教室棟では、令和2年度に長寿命化改修を実施する予定。 ・当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。
<p>■芝川地域：①芝富小学校、②内房小学校、③稲子小学校、④柚野小学校、⑤柚野中学校、⑥芝川中学校</p> <p>【短期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝川中学校は、令和5～6年度に建て替えを実施する予定。 ・芝川中学校は、敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されているため、施設の配置について検討する。 ・いずれの施設も、当面は、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施する。 <p>【中長期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設も、更新時には「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考に、多機能化及び各施設の相互利用・共同利用を検討する。 ・芝富小学校、稲子小学校、柚野中学校及び芝川中学校は、敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されているため、施設の移転も含めて検討する。 ・柚野小学校は、敷地全体が土砂災害警戒区域に指定されているため、施設の移転も含めて検討する。 ・内房小学校は、敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されており、また、敷地全体が河川の氾濫による0.5m～5m未満の浸水想定区域に指定されているため、施設の移転も含めて検討する。

■第2次富士宮市教育振興基本計画（平成29年4月策定）

計画期間	平成29年度～令和3年度
方針	<p>方針1 確かな学力と心を育む学校教育の推進</p> <p>「一人一人の子どもは、かけがえのない存在である」ことを念頭に、「継承と発展」、「縦の接続と横の連携」を重視して子どもたちの「生きる力」の育成を目指すとともに、「富士山を心に、夢をもって生きる子ども」を育むために、富士宮ならではの魅力ある学校づくりを目指します。</p> <p>方針2 学校・家庭・地域の連携による地域教育力の向上</p> <p>学校・家庭・地域が子どもと向き合い、教育に関わることを通して、三者がそれぞれの立場から連携・協力した教育を目指します。また、青少年のための教育相談・指導体制の充実に努めます。</p> <p>方針3 生涯学習社会の基盤づくりの推進</p> <p>誰もが生涯にわたって「よりよい自分づくり」に挑戦・実践するために、“いつでも、どこでも、だれでも”学問やスポーツ活動、文化活動等の学習を進めることができるよう、その基盤づくりを推進します。</p> <p>方針4 安全・安心な教育環境の整備と教育活動の充実</p> <p>安全・安心な教育環境の整備と教育活動の充実に努めます。</p>

第2章 学校施設の目指すべき姿

第5次富士宮市総合計画では、将来都市像に『富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市』を掲げており、義務教育分野として「豊かな人間性や社会性を育むまち」と位置づけています。

また、第2次富士宮市教育振興基本計画では、方針に「確かな学力と心を育む学校教育の推進」、「学校・家庭・地域の連携による地域教育力の向上」、「生涯学習社会の基盤づくりの推進」、「安全・安心な教育環境の整備と教育活動の充実」を掲げています。

以上の将来像、目標を実現できる教育環境づくりを目指し、上位・関連計画との整合を図りつつ、2つの目指すべき姿を設定します。

1 確かな学力と心を育む学校教育の推進

変化の激しい社会を生きる児童・生徒が基礎・基本を確実に習得し、それらを活用して思考力、判断力、表現力等を高めるとともに、主体的・協働的に学びに向かう姿勢や豊かな人間性を育めるよう努めます。

そのために、教育課程や学習指導方法の改善と一貫性を持った授業改善に取り組むとともに、ICTの効果的な活用を進め、児童・生徒の理解や思考を深める指導を工夫します。

また、世界遺産「富士山」のあるまち富士宮への郷土愛、感動する心、誇りや自信のかん養を図り、郷土を愛する心を育むとともに、グローバル社会に対応する力を育成するため、外国語教育の充実を図ります。

2 安全・安心な教育環境の整備と教育活動の充実

児童・生徒が安全に学ぶことができるよう、安全性、防犯性、防災性だけでなく、衛生的な環境を備えるとともに、ユニバーサルデザインや環境への配慮を踏まえた整備を目指します。

そのためには、校舎や屋内運動場の耐震補強事業を優先的に実施するとともに、施設・設備の改修や修繕、長寿命化に向けた取組を計画的に実施します。

また、教職員の多忙化を解消し、児童・生徒と向き合う時間を確保するためのICT環境について調査・研究を進め、システム・ソフトの導入及び改善を目指します。学習環境については、一人一台パソコンなど、学校ICT環境の整備を推進し、9年間（義務教育期間）を見通した系統的な情報教育を進め、児童・生徒の情報活用能力を高めるとともに、情報モラル教育の充実を図ります。

第3章 本市の概況

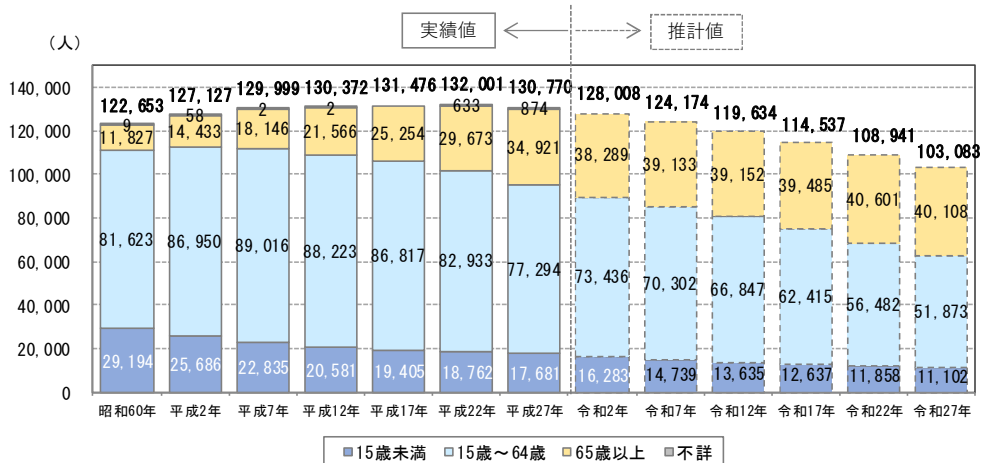
3-1. 人口の推移

本市の人口は、近年まで緩やかな上昇傾向を維持してきましたが、平成22年の132,001人を境に平成27年には130,770人と減少に転じています。

年齢3区分別人口をみると、年少人口（15歳未満）は昭和60年の29,194人から平成27年には17,681人と昭和60年の約6割にまで一貫して減少しており平成27年の人口に占める年少人口の割合は13.5%となっています。

一方、老年人口（65歳以上）は昭和60年の11,827人から平成27年には34,921人と昭和60年からの30年で約3倍に増加しており、平成27年の人口に占める老年人口の割合は26.7%となっています。生産年齢人口（15歳～64歳）については、平成7年までは上昇傾向にありましたが以降は減少傾向に転じており、平成7年の89,016人から平成27年には77,294人とピーク時の約8.5割に減少しており、平成27年の人口に占める生産年齢人口の割合は59.1%となっています。

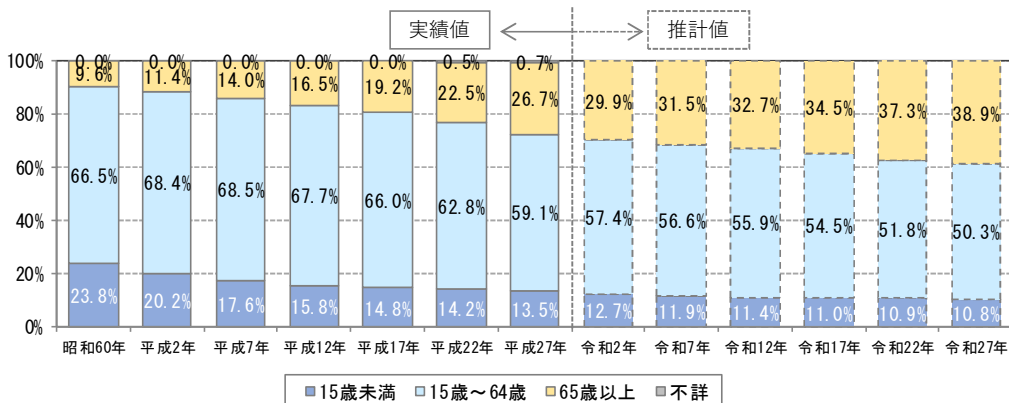
今後も引き続き人口減少が継続し、令和27年の人口は平成27年の人口の約8割の103,083人と推計されています。また、令和27年の年齢3区分別人口割合は、年少人口割合が10.8%、生産年齢人口割合が50.3%まで減少する一方、老年人口が人口の38.9%を占めるとされています。



※不詳とは、年齢区分が不明であること

出典：国勢調査に基づく国立社会保障・人口問題研究所推計準拠

図3 人口及び年齢3区分別人口の推移



※不詳とは、年齢区分が不明であること

出典：国勢調査に基づく国立社会保障・人口問題研究所推計準拠

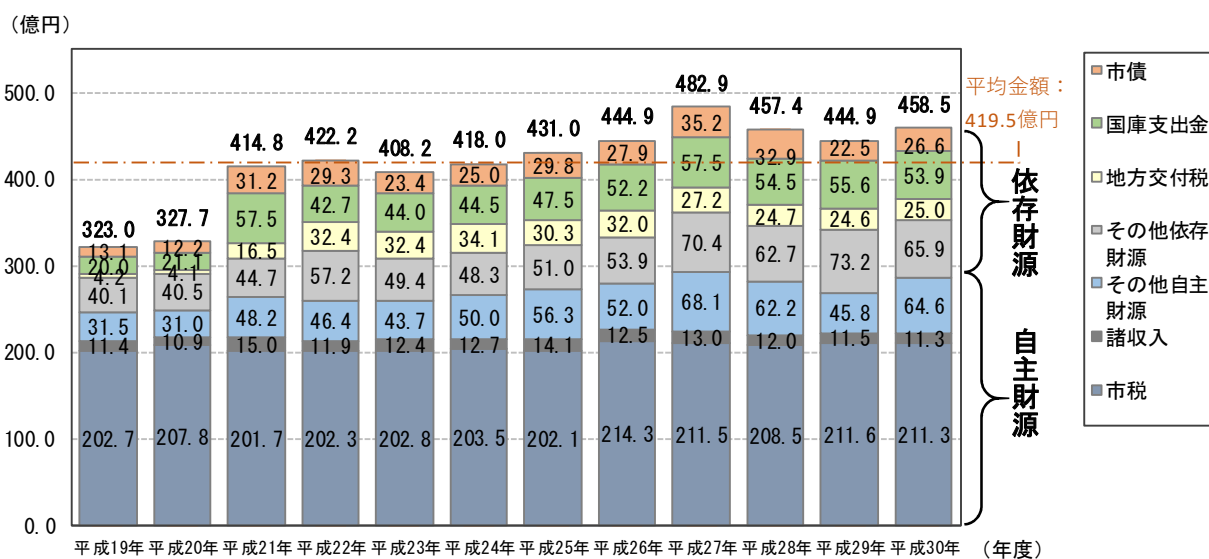
図4 年齢3区分別人口割合の推移

3-2. 財政の状況

(1) 歳入

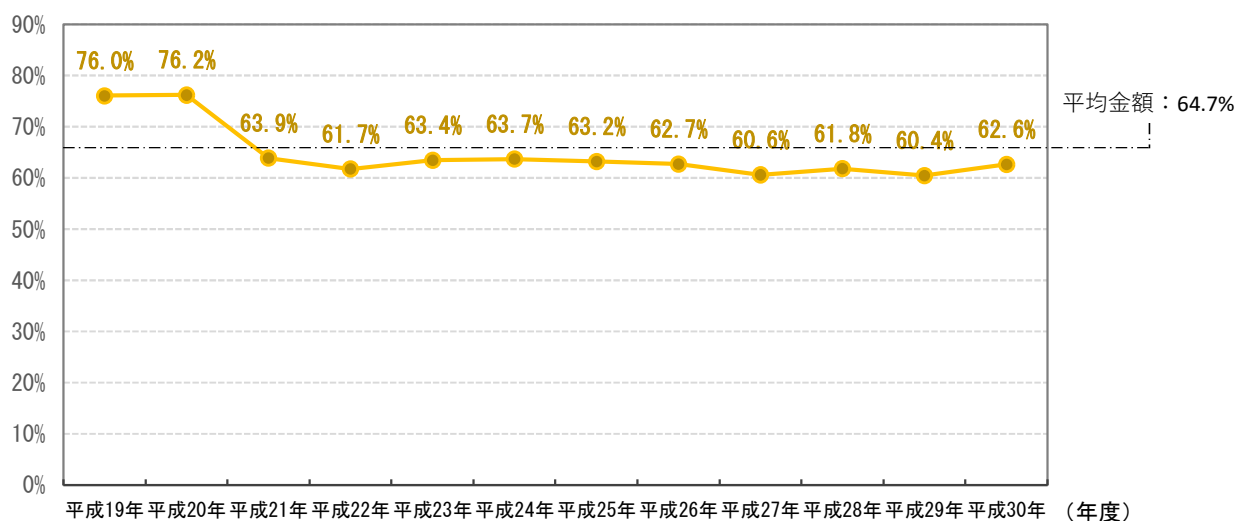
平成19年度から平成30年度までの一般会計決算の歳入は、平成19年度、平成20年度は約320億円でしたが、平成21年度以降は約410億円～480億円の間に推移しており、平成19年度から平成30年度の平均歳入額は約419.5億円/年となっています。このうち市税は平成19年度から平成30年度の間、約200億円～210億円で横ばいに推移しており、平成30年度の歳入額に占める市税の割合は46.1%となっています。

市税等の自主財源と地方交付税等の依存財源の割合をみると、平成19年度、平成20年度の歳入全体に占める自主財源比率は約76%でしたが、平成21年以降は60%台前半でおおむね横ばいに推移しており、平成30年度の自主財源比率は62.6%となっています。



出典：総務省市町村決算カード

図 5 歳入決算額の推移



出典：総務省市町村決算カード

図 6 自主財源比率の推移

(2) 歳出

平成19年度から平成30年度までの一般会計決算の歳出は、平成19年度、平成20年度は約310億円でしたが、平成21年度以降は約380億円～440億円の間に推移し、平成19年度から平成30年度の間平均歳出額は約395.1億円/年となっています。

このうち人件費は平成21年度に最も多く約90.9億円でしたが、平成30年度には約78.2億円と約12.7億円減少しています。

一方、扶助費は年々増加しており、平成19年度には約38.9億円でしたが、平成30年度は約86.9億円と平成19年度の約2.2倍になり、扶助費が歳出全体の約2割を占めています。また、普通建設事業費についても平成30年度は約53.0億円であり、平成19年度の約2.8倍に増加しています。

歳出のうち、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は平成21年以降やや増減はあるもののおおむね横ばいに推移しており、平成30年度の義務的経費は約194.0億円となっています。平成19年度から平成30年度の義務的経費の歳出に占める割合は、43.4%～50.2%の間に推移しており、平成30年度は46.1%となっています。

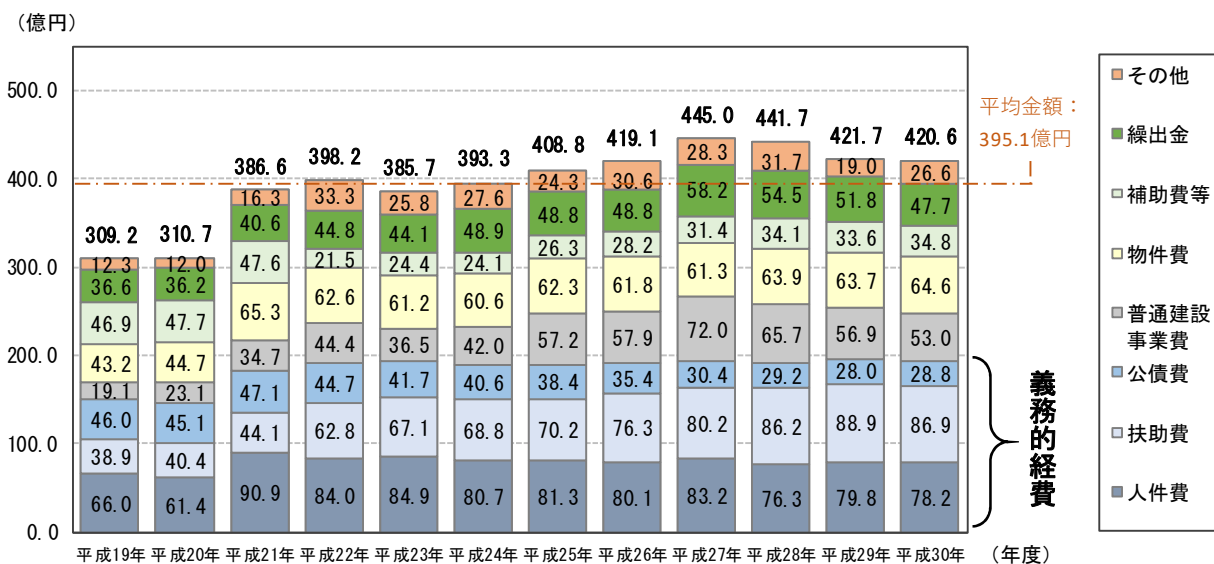


図 7 歳出決算額の推移

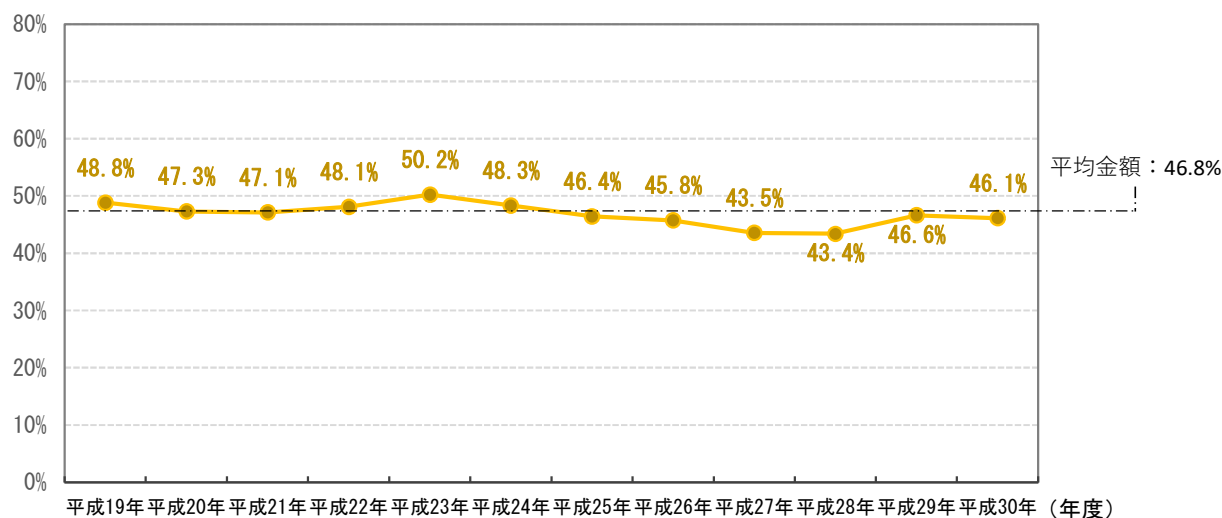


図 8 歳出に占める義務的経費の割合の推移

3-3. 公共建築物の現況

(1) 公共建築物の整備状況と保有量の推移

平成29年3月現在、総合管理計画で対象としている公共建築物は346棟で、総延べ床面積は353,138㎡となっています。本市の公共施設は、昭和50年代から平成初期にかけて集中的に整備されています。

学校教育施設（学校給食センターを含む）も同時期に集中的に整備されたため、総延べ床面積の8割以上が築30年を超えており、他の公共施設と比較して老朽化が深刻となっています。

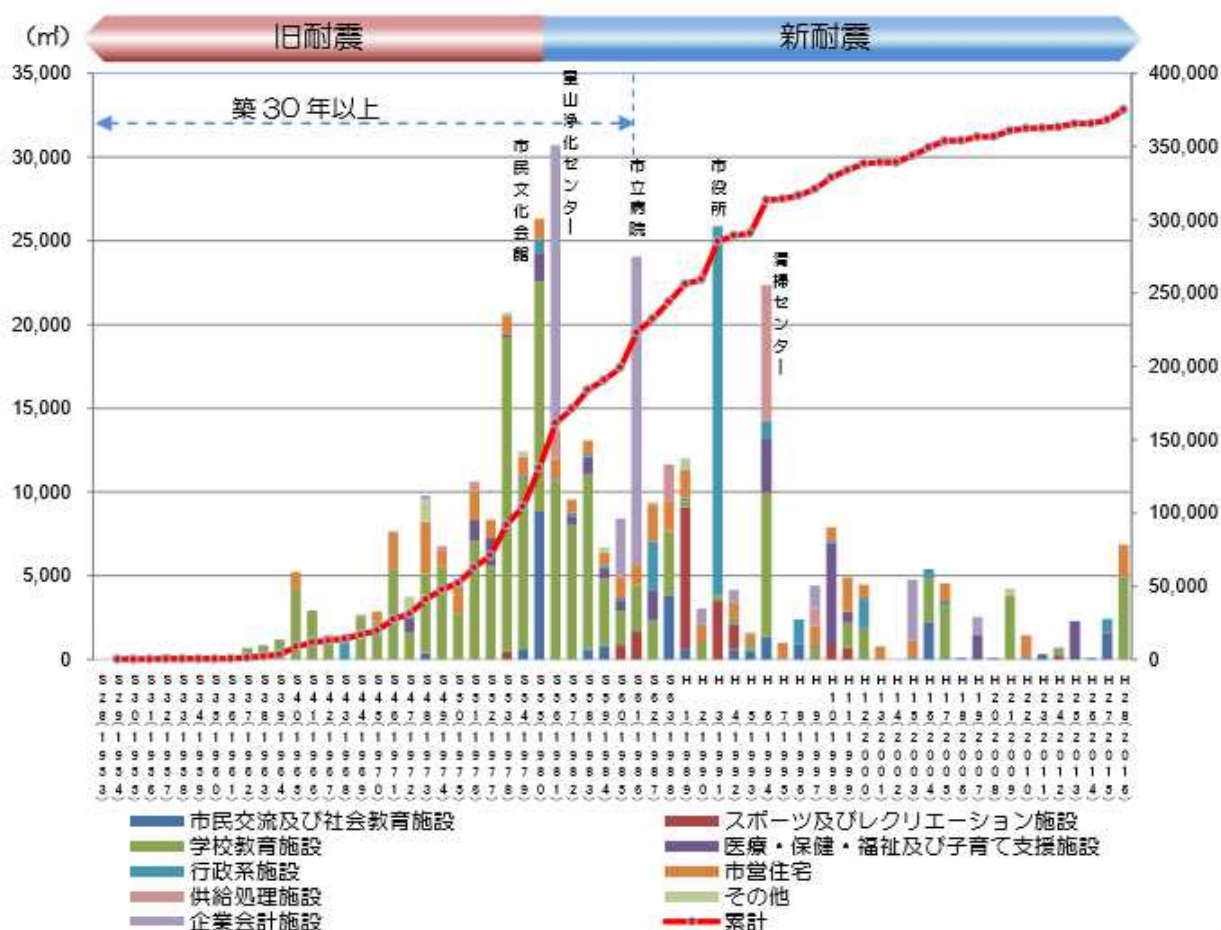


図 9 本市の公共施設の建築年度別の延べ床面積

(2) 耐震化の状況

本市の耐震化の状況は、「市有建物耐震性能リスト（令和2年3月策定）」により公表されており、対象建築物312棟について『静岡県東海地震に対する耐震性能』によるランク分けをしています。全体の約9割にあたる270棟は（耐震ランクⅠであり）耐震性能が確保されていますが、残りの約1割のうち、13棟が耐震ランクⅡ、4棟が耐震ランクⅢ、25棟が未診断建物となっています。

また、小学校・中学校については、126棟のうち、118棟は（耐震ランクⅠであり）耐震性能が確保されていますが、残り8棟は耐震ランクⅡであるため、耐震補強工事や建て替え等の検討が必要と考えます。

表 2 公共建築物の耐震化の状況

耐震診断済建物数			施設名															
			出張所・交流センター	庁舎	道の駅等	聖苑・清掃センター等	総合福祉会館等	保育園・児童クラブ	市営住宅	浄化センター等	病院	小学校	中学校	公民館等	体育館等	図書館・給食センター	消防署・分団	
ランク	Ⅰ	Ⅰa	192	4	1	7	6	3	16	0	5	4	53	36	8	3	3	43
		Ⅰb	78	0	0	1	1	0	2	42	1	2	17	12	0	0	0	0
	Ⅱ	13	1	0	0	3	0	0	0	0	0	4	4	1	0	0	0	
	Ⅲ	4	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
計			287	6	1	9	11	3	18	42	6	6	74	52	10	3	3	43
未診断建物数			25	0	0	0	0	0	0	21 万野、大岩住宅	0	0	0	0	0	0	0	4分団

表 3 各ランク別の耐震性能

耐震ランク	東海地震に対する耐震性能	
Ⅰ	Ⅰa	耐震性能が優れている建物 軽微な被害にとどまり、地震後も建物を継続して使用できる
	Ⅰb	耐震性能が良い建物 倒壊する危険性はないが、ある程度の被害を受けることが想定される
Ⅱ	耐震性能がやや劣る建物 倒壊する危険性は低い、かなりの被害を受けることも想定される	
Ⅲ	耐震性能が劣る建物 倒壊する危険性があり、大きな被害を受けることが想定される	

第4章 施設の実態

4-1. 施設の活用状況・運営状況等の実態

(1) 対象施設の概況

本計画の対象施設は、下表のとおり学校施設36校（小学校23校及び中学校13校）となっています。

表4 対象施設の概況

施設名	令和2年4月1日現在					保有する機能	
	延べ床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	児童 生徒数	学級数	の建築年	
						体育館	プール
小学校							
東小学校	5,133	1968	52	561	18	1983	1958
黒田小学校	5,729	1971	49	633	22	1976	1977
大宮小学校	6,822	1978	42	443	22	1985	1957
貴船小学校	6,589	1966	54	559	22	1978	1966
富丘小学校	5,809	1970	50	781	26	1986	1986
西小学校	3,869	1989	31	140	6	1989	1989
大富士小学校	6,015	1972	48	910	30	1981	1987
富士根南小学校	8,298	1966	54	1,078	38	1980	1985
富士根北小学校	3,572	1979	41	171	8	1986	1973
富士根北小学校栗倉分校	954	1986	34	6	2	—	1973
北山小学校	3,663	1985	35	176	9	1988	2014
山宮小学校	3,486	1975	45	158	6	1983	1977
上井出小学校	2,666	1978	42	75	6	1979	1986
人穴小学校	2,106	1978	42	19	3	1978	1988
井之頭小学校	2,186	1970	50	40	4	1971	1967
井之頭小学校根原分校	480	1977	43	0	0	—	—
白糸小学校	3,619	1971	49	80	6	1991	1968
上野小学校	4,390	1974	46	232	11	1974	1967
富士見小学校	4,709	1979	41	458	17	1979	1979
芝富小学校	4,465	1974	46	185	8	1974	1984
内房小学校	2,381	1973	47	57	6	1973	1967
柚野小学校	2,946	1983	37	146	6	1988	—
稲子小学校	1,490	1981	39	12	3	1984	1970
中学校							
富士宮第一中学校	6,196	1977	43	548	17	1977	1975
富士宮第二小学校	7,823	1963	57	331	17	1979	1967
富士宮第三中学校	5,696	1962	58	328	10	1981	1969
富士宮第四中学校	6,707	1962	58	512	19	1980	1971
富士根南中学校	8,386	1981	39	644	21	2004	1972
富士根北中学校	3,835	1982	38	83	3	1982	1986
北山中学校	4,256	1980	40	150	8	1984	1971
西富士中学校	4,858	1967	53	101	4	2000	1969
井之頭中学校	2,256	1978	42	14	3	1979	1980
上野中学校	3,851	1979	41	162	6	1979	1982
大富士中学校	8,499	1995	25	488	15	1995	1995
芝川中学校	5,142	1962	58	116	6	2005	—
柚野中学校	2,697	1978	42	78	3	1978	1968

※児童生徒数・学級数は令和2年4月1日現在の数値

※建築年は、校舎など学校施設の主要機能を持つ建物の内、最も古い棟の建築年

また、対象施設の位置は、下図のとおりです。小学校23校のうち東小学校、黒田小学校、大宮小学校、貴船小学校、富丘小学校、富士根南小学校、大富士小学校、富士見小学校の8校が、中学校13校のうち富士宮第一中学校、富士宮第二中学校、富士宮第三中学校、富士宮第四中学校、富士根南中学校、大富士中学校の6校が市街化区域内に立地しています。

なお、再編計画に基づく地域区分による配置状況は下表のとおりです。

表 5 対象施設（地域区分別）

地域区分	学校施設名
大宮東地域	東小学校、黒田小学校、富士見小学校、富士宮第一中学校
大宮中地域	大宮小学校、大富士小学校、富士宮第二中学校、大富士中学校
大宮西地域	貴船小学校、西小学校、富士宮第三中学校
富丘地域	富丘小学校、富士宮第四中学校
富士根南地域	富士根南小学校、富士根南中学校
富士根北地域	富士根北小学校、富士根北小学校粟倉分校、富士根北中学校
北山地域	山宮小学校、北山小学校、北山中学校
上野地域	上野小学校、上野中学校
上井出地域	上井出小学校、人穴小学校、井之頭小学校、井之頭小学校根原分校、井之頭中学校、西富士中学校
白糸地域	白糸小学校
芝川地域	芝富小学校、内房小学校、稲子小学校、柚野小学校、柚野中学校、芝川中学校



図 10 対象施設の位置

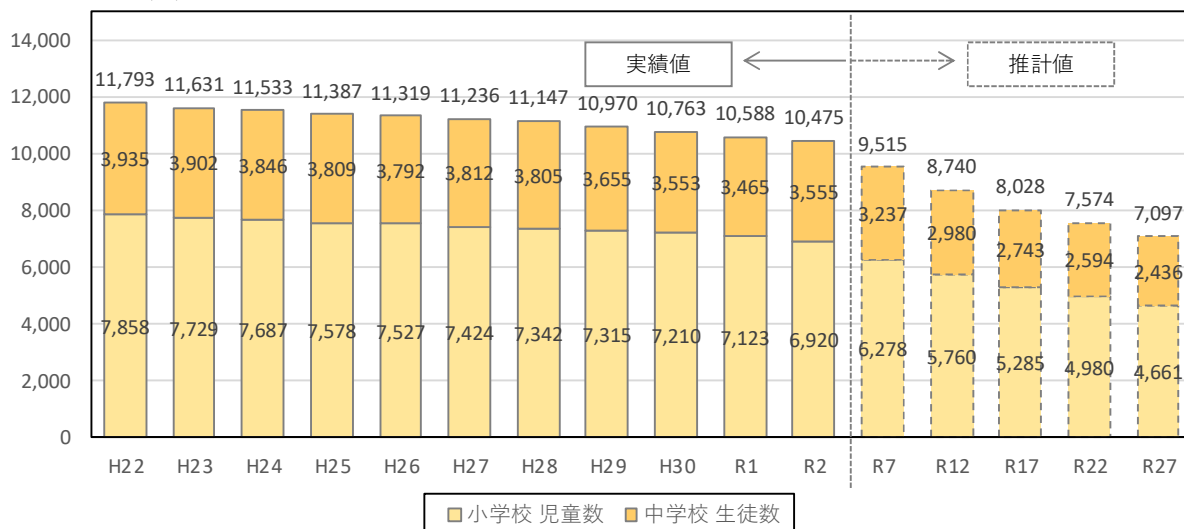
(2) 児童・生徒数、学級数の変化

児童数（小学校）及び生徒数（中学校）は、平成22年から令和2年にかけて緩やかな減少傾向となっており、平成22年に11,793人であった児童・生徒数が令和2年には10,475人と、平成22年から11.2%減少しています。児童数の推移は生徒数の推移と比較してやや減少傾向が強く、平成22年から令和2年における生徒数の減少率が9.7%であるのに対し、児童数の減少率は11.9%となっています。令和2年現在の児童数は6,920人、生徒数は3,555人です。

学級数については、小学校の学級数は平成22年の277学級から令和2年の279学級へ2学級増加し、中学校の学級数は平成22年の137学級から令和2年の132学級へと5学級減少しています。

本市の将来人口推計を基に児童・生徒数を推計すると、今後も引き続き減少傾向が継続し令和27年の児童・生徒数は7,097人と、令和2年児童・生徒数の約7割になると予測されます。

児童・生徒数（人）

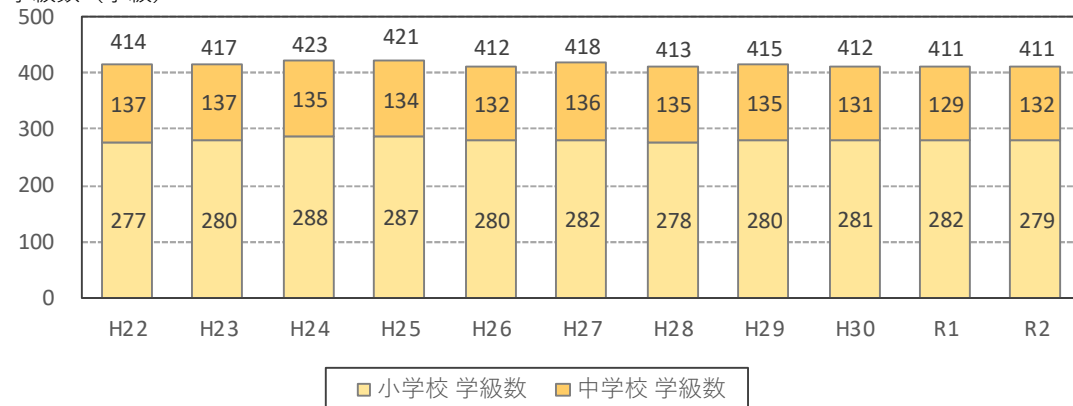


※井之頭小学校根原分校は、休校のためデータに含んでいません。

出典：庁内資料、国勢調査に基づく国立社会保障・人口問題研究所推計を基に算出（令和7年～）

図 11 児童・生徒数の推移

学級数（学級）



※井之頭小学校根原分校は、休校のためデータに含んでいません。

図 12 学級数の推移

(3) 保有教室の活用状況

全ての小学校は、理科室、音楽室及び図書室の特別教室を設置しています。一方、普通教室や特別活動室を活用し英語学習を行っていることから、外国語室は全ての小学校で未設置となっています。

全ての中学校は、理科室、美術室、技術室、家庭科室、PC室及び図書室の特別教室を設置しています。一方で、外国語室、視聴覚室及び進路指導室を設置している学校は少ないものの、普通教室や特別活動室で代用しています。

表 6 保有教室の状況

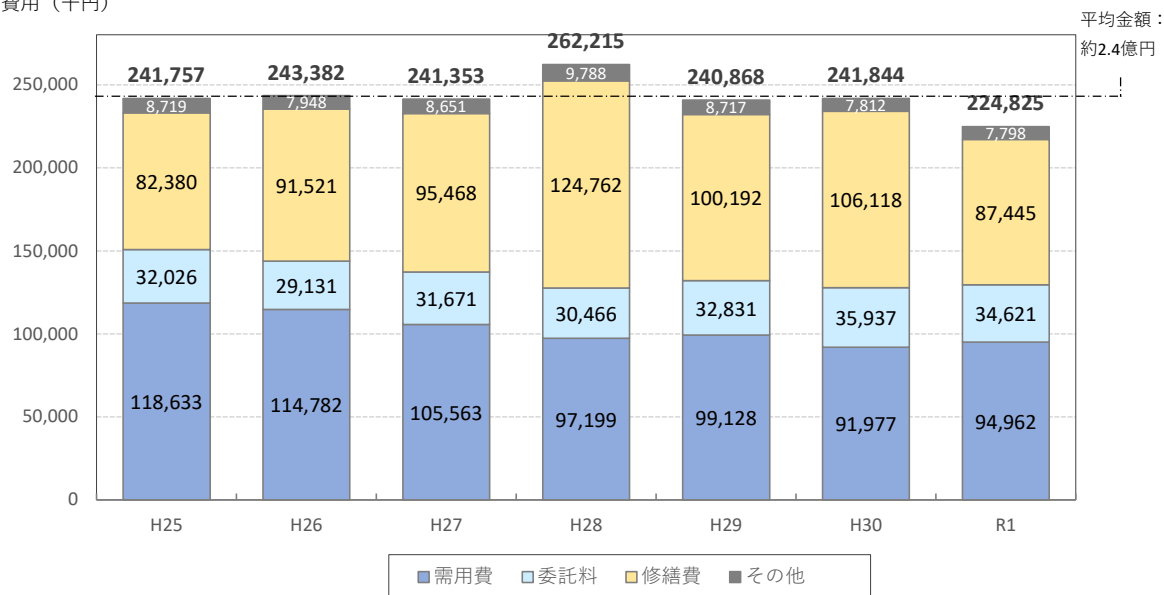
施設名	学級数	普通教室	特別教室等													
			理科	生活	音楽	図画工作	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	PC	図書室	特別活動	教育相談	進路指導
小学校																
東小学校	18	18	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	3	3	/
黒田小学校	22	22	1	1	2	1	/	/	1	0	0	1	1	5	1	/
大宮小学校	22	22	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	2	3	0	/
貴船小学校	22	22	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	3	0	/
富丘小学校	26	26	1	0	1	1	/	/	1	0	0	1	1	2	0	/
西小学校	6	6	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	1	1	/
大富士小学校	30	30	1	0	1	0	/	/	1	0	0	1	1	3	0	/
富士根南小学校	38	38	2	1	2	1	/	/	1	0	0	1	1	1	0	/
富士根北小学校	8	8	1	1	1	1	/	/	1	0	1	1	1	2	0	/
富士根北小学校栗倉分校	2	2	1	0	1	0	/	/	0	0	0	0	1	0	0	/
北山小学校	9	9	1	0	1	1	/	/	1	0	0	1	1	1	1	/
山宮小学校	6	6	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	2	0	/
上井出小学校	6	6	1	0	1	1	/	/	0	0	0	1	1	0	1	/
人穴小学校	3	3	1	0	1	1	/	/	1	0	0	1	1	2	0	/
井之頭小学校	4	4	1	0	1	1	/	/	1	0	0	1	1	0	1	/
井之頭小学校根原分校	0	1	1	0	1	1	/	/	0	0	0	0	1	0	0	/
白糸小学校	6	6	1	1	1	1	/	/	0	0	0	1	1	0	0	/
上野小学校	11	11	1	0	1	1	/	/	1	0	0	1	1	1	1	/
富士見小学校	17	17	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	2	2	/
芝富小学校	8	8	1	1	1	1	/	/	1	0	0	1	1	3	0	/
内房小学校	6	6	1	0	1	1	/	/	0	0	0	1	1	0	1	/
柚野小学校	6	6	1	1	1	1	/	/	0	0	0	1	1	0	0	/
稲子小学校	3	3	1	0	1	1	/	/	0	0	0	1	1	0	0	/
中学校																
富士宮第一中学校	17	17	2	/	1	/	1	1	2	1	0	1	1	2	1	0
富士宮第二小学校	17	17	2	/	3	/	2	1	1	0	0	1	1	5	1	0
富士宮第三中学校	10	10	2	/	1	/	1	2	2	0	0	1	1	6	2	0
富士宮第四中学校	19	19	2	/	1	/	1	2	2	0	0	1	1	5	1	0
富士根南中学校	21	21	2	/	2	/	1	2	1	0	0	1	1	5	2	0
富士根北中学校	3	3	1	/	1	/	1	2	2	0	0	1	1	4	1	0
北山中学校	8	8	1	/	1	/	1	2	2	0	0	1	1	2	1	1
西富士中学校	4	4	1	/	1	/	1	2	2	1	0	1	1	2	1	0
井之頭中学校	3	3	1	/	1	/	1	1	2	0	0	1	1	0	0	0
上野中学校	6	6	1	/	1	/	1	2	2	0	0	1	1	1	1	0
大富士中学校	15	15	2	/	1	/	1	2	1	0	1	1	1	2	2	0
芝川中学校	6	6	1	/	1	/	1	2	2	0	1	1	1	4	1	0
柚野中学校	3	3	1	/	0	/	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0

(4) 対象施設の学校管理費の推移

対象施設の学校管理費は、平成25年から令和元年の間、約2.2億円～2.6億円で推移しており、学校管理費の年平均は約2.4億円となっています。内訳をみると、需用費と修繕費が大部分を占めていますが、需用費の増減があるものの全体的に減少傾向にあります。

学校施設の建築工事費用については、近年まではばらつきがあったものの比較的安く抑えられていましたが、学校施設全般で老朽化が進んでいることから、長寿命化工事に係る費用が増加し、平成29年以降、老朽化対策として長寿命化計画に基づく計画的な保全工事を実施していることから、年間5億円を超えた工事費用が掛かっています。また、平成30年・令和元年の設備工事費用については、全校集中的に空調設備を整備したことにより、約26.7億円の費用が掛かっています。

費用（千円）



※需用費は、光熱水費、燃料費などの費用。

※その他は、手数料（保守点検費）、使用料及び賃借料

図 13 学校施設の学校管理費（施設関連経費）の推移

費用（百万円）

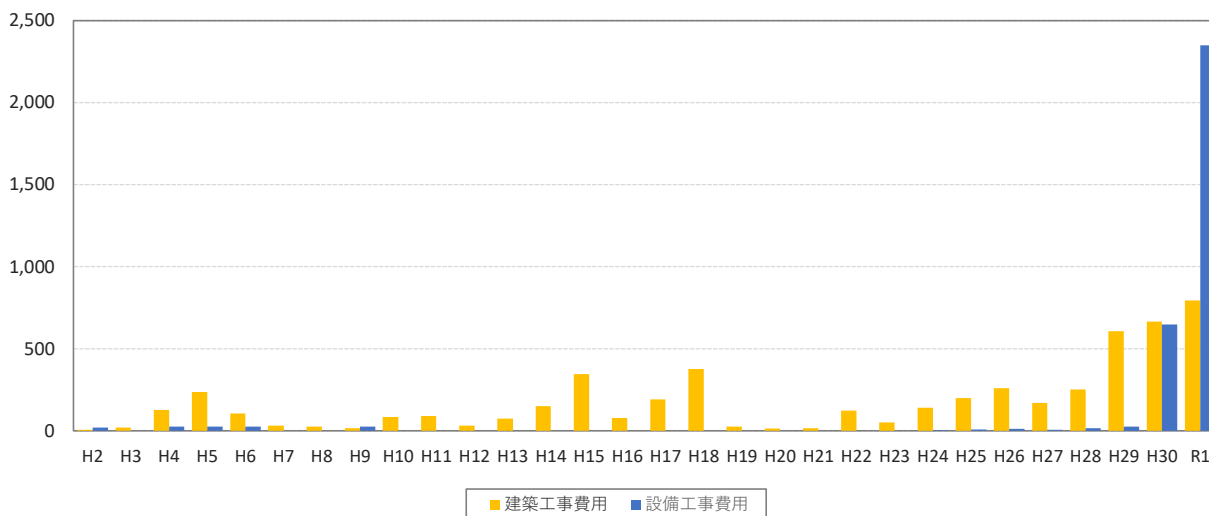


図 14 学校施設の工事費用の推移

(5) 対象施設の保有量

対象施設の整備状況を建築年度別にみると、築30年以上の建物が約85.4%、築20年以上の建物が約93.4%を占めており、建築年度が昭和53年～昭和59年に集中しています。

なお、昭和56年以前の建物の延べ床面積は約57.8%となっています。

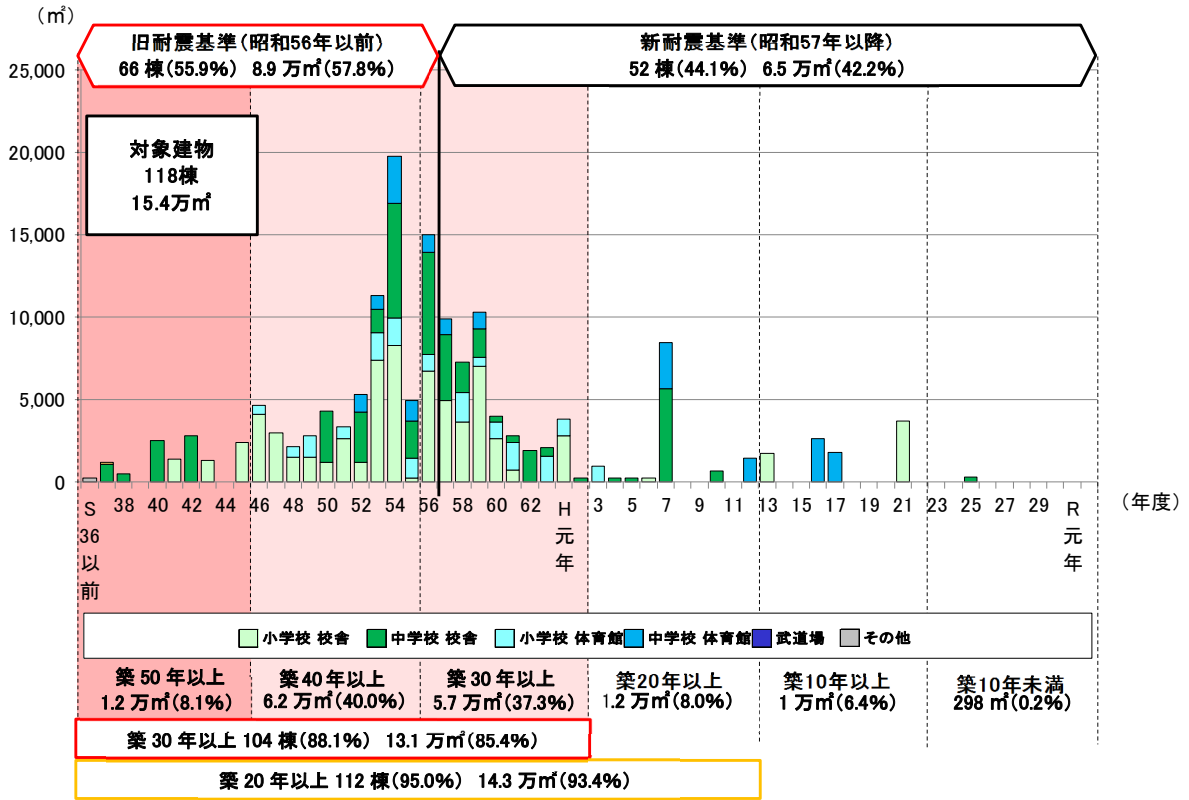


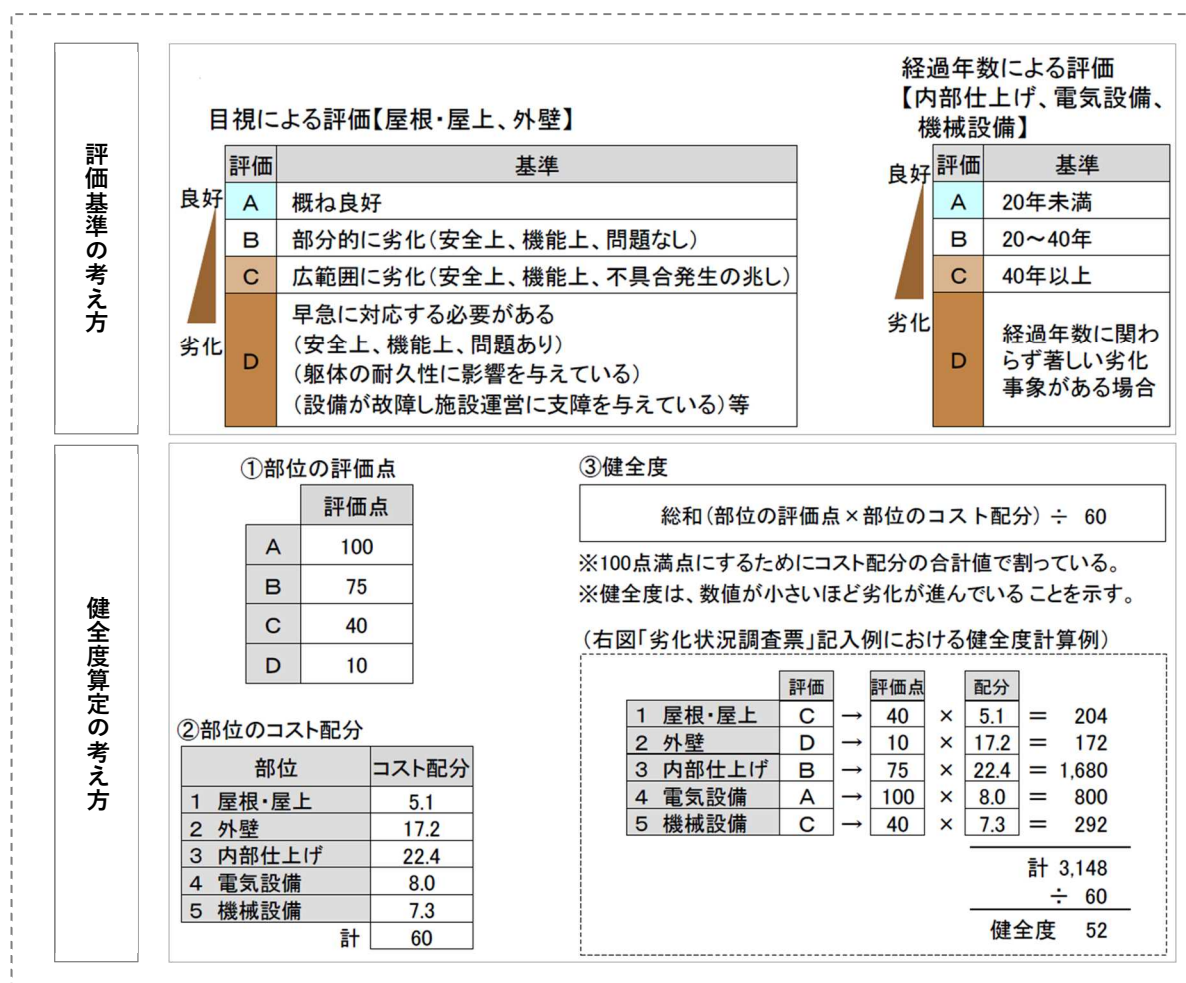
図 15 建築年度別整備状況

4-2. 学校施設の老朽化状況

(1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

文部科学省の学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書に基づき、現地での目視調査等を実施し、「屋根・屋上」、「外壁」、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」の5つの部位に関してA～Dの4段階評価を棟ごとに行い、健全度を算出しました。

なお、「試算上の区分」が「長寿命」であっても、躯体の状況により改築や解体となる施設があります。



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

図 16 評価基準と健全度算定の考え方（参考）

表 7 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価（その1）

A : おおむね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考
施設名	通し番号	建物名 (総合管理計画名)	建物名 (施設台帳名)	構造	階数	延べ床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点 満点)	
							西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の 区分							
東小学校	1	管理教室棟	管理・教室棟	RC	3	1,329	1968	S43	52	旧	済	-	S55	17.64	長寿命	B	C	B	C	C	56	補強：耐震診断ランクⅡ 改築予定
	2	教室棟	教室棟	RC	4	1,885	1981	S56	39	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	B	B	B	B	B	75	補強：耐震診断ランクⅠ
	3	特別教室棟	特別教室棟	RC	3	790	1981	S56	39	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	B	B	B	B	B	75	補強：耐震診断ランクⅠ
	4	屋内運動場	屋内運動場	S	1	796	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	
黒田小学校	5	教室棟（南）	教室棟	RC	3	1,693	1971	S46	49	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	C	B	B	C	C	63	
	6	教室棟（中）	教室棟	RC	3	439	1981	S56	39	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	7	教室棟（南西）	教室棟	RC	3	409	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	8	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	1,527	1973	S48	47	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	B	C	C	C	C	43	
	9	屋内運動場	屋内運動場	S	1	725	1976	S51	44	旧	済	-	H8	17.64	長寿命	A	C	B	C	C	58	補強：耐震診断ランクⅡ 改築予定
	10	普通教室棟	普通教室棟	RC	4	746	1977	S52	43	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	B	C	B	C	C	56	
大宮小学校	11	教室棟	教室棟	RC	4	3,304	1978	S53	42	旧	済	済	H22	21	長寿命	A	A	C	C	C	62	
	12	昇降棟	昇降棟	RC	1	316	1978	S53	42	旧	済	済	H9	20.58	長寿命	B	A	C	C	C	60	
	13	管理教室棟	管理教室棟	RC	4	2,202	1979	S54	41	旧	済	済	H9	20.58	長寿命	B	A	C	C	C	60	
	14	屋内運動場	屋内運動場	S	2	1,000	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
貴船小学校	15	教室棟（東）	教室棟	RC	2	456	1966	S41	54	旧	済	-	H18	18	長寿命	B	B	B	C	C	66	解体予定
	16	教室棟（中）	教室棟	RC	3	1,573	1972	S47	48	旧	済	済	S54	17.64	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	17	教室棟（西）	教室棟	RC	3	1,528	1974	S49	46	旧	済	済	S54	17.64	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	18	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,165	1978	S53	42	旧	済	済	H16	18	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	19	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	1,525	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
富丘小学校	20	教室棟（東）	教室棟	RC	3	1,608	1970	S45	50	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	21	管理教室棟・普通教室棟	管理教室棟・普通教室棟	RC	3	2,035	1978	S53	42	旧	済	済	S56	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	22	教室棟（北）	普通特別教室棟	RC	3	904	1981	S56	39	旧	済	済	H26	20.58	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	23	屋内運動場	屋内運動場	S	1	945	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
西小学校	24	管理・特別教室棟・普通教室棟	管理・特別教室棟・普通教室棟	RC	2	2,827	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	25	屋内運動場	屋内運動場	S	1	996	1989	H元	31	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
大富士小学校	26	教室棟（東）	教室棟	RC	3	1,406	1972	S47	48	旧	済	済	S56	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	27	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	837	1976	S51	44	旧	済	済	H22	21	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	28	普通教室棟	普通教室棟	RC	3	689	1979	S54	41	旧	済	済	H22	21	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	29	屋内運動場	屋内運動場	S	1	998	1981	S56	39	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	30	教室棟（南・南東）	教室棟、教室棟	RC	2	1,855	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	

※試算上の区分（長寿命化、改築、解体）の定義

長寿命化：建物を将来に亘って長く使い続けるために耐用年数を延ばすこと。（物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げること）

改築：老朽化により構造上危険な状態にあたり、教育上、著しく不適当な状態にあたりする既存の建物を「建て替える」こと。

解体：すでに解体の予定があること。（試算上は「対象外」としている）

表 8 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価（その2）

A : おおむね良好 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考		
施設名	通し番号	建物名 (総合管理計画名)	建物名 (施設台帳名)	構造	階数	延べ床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備		機械 設備	健全度 (100点 満点)
							西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm)	試算上の 区分							
富士根南小学校	31	教室棟（東）	教室棟	RC	2	938	1966	S41	54	旧	済	済	S54	17.64	長寿命	B	B	C	C	C	53	
	32	特別教室棟（西）・教室棟（南）	特別教室棟、教室棟	RC	3	1,775	1976	S51	44	旧	済	済	S56	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	33	教室棟（中）	教室棟	RC	3	617	1979	S54	41	旧	済	済	H13	20.58	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	34	教室棟（西）	教室棟	RC	3	1,853	1981	S56	39	旧	済	済	H13	20.58	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	35	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,164	1980	S55	40	旧	済	済	H23	21	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	36	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	999	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
	37	特別教室棟	特別教室棟	RC	3	776	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
富士根北小学校	38	教室棟	教室棟	RC	3	885	1979	S54	41	旧	済	済	H24	21	長寿命	B	A	B	C	C	73	
	39	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	1,658	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	
	40	屋内運動場	屋内運動場	S	2	740	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	B	B	94	
富士根北小学校粟倉分校	41	管理教室棟	管理教室棟	RC	2	744	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	69	
北山小学校	42	管理教室棟	管理教室棟	RC	2	2,650	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	43	屋内運動場	屋内運動場	S	1	919	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
山宮小学校	44	普通教室・特別教室棟	普通教室・特別教室棟	RC	3	1,241	1975	S50	45	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	45	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	279	1980	S55	40	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	46	教室棟（管理教室棟同一棟）	教室棟	RC	3	913	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	47	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,000	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
上井出小学校	48	普通教室棟・特別教室棟	普通教室棟・特別教室棟	RC	2	1,726	1978	S53	42	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	A	A	C	C	C	62	
	49	屋内運動場	屋内運動場	S	1	899	1979	S54	41	旧	済	済	H14	17.64	長寿命	B	B	C	C	C	53	
人穴小学校	50	屋内運動場	屋内運動場	S	1	533	1978	S53	42	旧	済	済	H17	21	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	51	管理教室棟	管理教室棟	RC	2	802	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	52	特別教室棟	特別教室棟	S	1	270	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
井之頭小学校	53	管理特別教室棟	管理特別教室棟	RC	3	818	1970	S45	50	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	54	屋内運動場	屋内運動場・	S	2	567	1971	S46	49	旧	済	-	H8	17.64	長寿命	C	C	C	C	C	40	補強：令和2年度補強工事実施
	55	教室棟	教室棟	RC	3	742	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
井之頭小学校根原分校	56	管理教室棟	管理教室棟	S	1	480	1977	S52	43	旧	済	-	H18	18	長寿命	B	B	C	C	C	53	休校中
白糸小学校	57	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	2,410	1971	S46	49	旧	済	済	S56	20.58	長寿命	A	B	B	C	C	68	
	58	屋内運動場	屋内運動場、地域・学校連携施設	S	1	997	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	B	B	94	
上野小学校	59	屋内運動場	屋内運動場	S	1	661	1974	S49	46	旧	済	済	H10	17.64	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	60	管理教室棟・特別教室棟	管理教室棟・特別教室棟	RC	3	3,708	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	

※試算上の区分（長寿命化、改築、解体）の定義

長寿命化：建物を将来に亘って長く使い続けるために耐用年数を延ばすこと。（物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げること）

改築：老朽化により構造上危険な状態にあったり、教育上、著しく不適当な状態にあったりする既存の建物を「建て替える」こと。

解体：すでに解体の予定があること。（試算上は「対象外」としている）

表 9 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価（その3）

A : おおむね良好 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性						劣化状況評価					備考	
施設名	通し番号	建物名 (総合管理計画名)	建物名 (施設台帳名)	構造	階数	延べ床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備		健全度 (100点 満点)
							西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の 区分							
富士見小学校	61	屋内運動場	屋内運動場	S	1	725	1979	S54	41	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	A	B	B	C	C	68	補強：耐震診断ランクII 改築予定
	62	普通教室・管理棟	普通教室及び管理棟	RC	3	3,908	1979	S54	41	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	B	B	B	C	C	66	
芝富小学校	63	屋内運動場	屋内運動場	S	2	625	1974	S49	46	旧	済	済	-	-	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	64	教室棟	教室棟	RC	3	1,968	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	65	管理・特別教室棟	管理・特別教室棟	RC	2	1,852	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72	
内房小学校	66	屋内運動場	屋内運動場	S	2	623	1973	S48	47	旧	済	済	-	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	
	67	普通教室棟	普通教室棟	RC	3	1,758	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
袖野小学校	68	普通教室棟	普通教室棟	RC	3	2,114	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	69	屋内運動場	屋内運動場	S	2	654	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
稲子小学校	70	普通教室棟（東/西）	普通教室棟	RC	2	857	1981	S56	39	旧	済	済	H18	21	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	71	屋内運動場	屋内運動場	S	2	549	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
富士宮第一中学校	72	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,071	1977	S52	43	旧	済	-	H8	17.64	長寿命	B	B	B	C	C	66	補強：耐震診断ランクII 補強予定
	73	管理教室棟・教室棟（東）	管理教室棟・教室棟	RC	4	3,507	1979	S54	41	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	74	教室棟（西）（給食受入室）	教室棟、廊下	RC	4	1,140	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	75	技術科室	技術科室	S	1	265	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
富士宮第二中学校	76	特別教室棟	特別教室棟	RC	1	472	1963	S38	57	旧	済	-	H8	14.7	長寿命	B	B	B	C	C	66	解体予定
	77	教室・特別教室棟・管理・教室棟	教室・特別教室棟、管理・教室棟	RC	4	3,081	1975	S50	45	旧	済	済	S55	17.64	長寿命	A	B	C	C	C	55	
	78	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,188	1979	S54	41	旧	済	済	H25	21	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	79	教室棟	教室棟	RC	3	1,731	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
富士宮第三中学校	80	管理教室棟・教室棟（東西）	管理・教室棟、教室棟、教室棟	RC	4	3,029	1977	S52	43	旧	済	済	S58	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	81	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,041	1981	S56	39	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	B	C	B	B	B	65	耐震診断ランクI
	82	教室棟（南）	教室棟	RC	2	1,009	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	83	技術科室	技術科室	S	1	265	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
富士宮第四中学校	84	教室棟（東側倉庫含む。）	教室棟、教室棟、倉庫	RC	2	1,091	1962	S37	58	旧	済	済	S56	17.64	長寿命	B	B	B	C	C	66	
	85	管理教室棟（昇降棟含む。）	管理教室棟、昇降室	RC	4	3,475	1979	S54	41	旧	済	済	H17	21	長寿命	C	B	B	C	C	63	
	86	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,270	1980	S55	40	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	耐震診断ランクI
	87	技術科室	技術科室	S	1	265	1990	H2	30	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	

※試算上の区分（長寿命化、改築、解体）の定義

長寿命化：建物を将来に亘って長く使い続けるために耐用年数を延ばすこと。（物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げること）

改 築：老朽化により構造上危険な状態にあったり、教育上、著しく不適当な状態にあったりする既存の建物を「建て替える」こと。

解 体：すでに解体の予定があること。（試算上は「対象外」としている）

表 10 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価（その4）

A : おおむね良好 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考
施設名	通し番号	建物名 (総合管理計画名)	建物名 (施設台帳名)	構造	階数	延べ床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点 満点)	
							西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の 区分							
富士根南中学校	88	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	2,459	1981	S56	39	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	A	A	B	B	B	84	耐震診断ランクⅠ
	89	教室棟（南）	教室棟	RC	3	2,426	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	90	教室棟（南東）	教室棟	S	2	345	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	91	技術科棟	技術科棟	S	1	265	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	92	屋内運動場	屋内運動場	S	2	2,614	2004	H16	16	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
富士根北中学校	93	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,000	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	94	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	1,858	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	95	特別教室棟	特別教室棟	RC	2	656	1998	H10	22	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
北山中学校	96	管理教室棟・教室棟	教室棟、管理教室棟	RC	3	2,262	1980	S55	40	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	97	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,000	1984	S59	36	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	98	教室棟（西）	教室棟	RC	2	365	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	
	99	技術科室	技術科室	S	1	265	1993	H5	27	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
西富士中学校	100	教室棟・管理教室棟	教室棟、管理教室棟	RC	3	2,795	1967	S42	53	旧	済	済	S58	17.64	長寿命	A	B	C	C	C	55	
	101	屋内運動場	屋内運動場	S	1	1,472	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
	102	技術科棟	技術科棟	S	1	298	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
井之頭中学校	103	普通教室・管理棟	普通教室及び管理棟	RC	3	1,170	1978	S53	42	旧	済	-	S56	20.58	長寿命	C	C	C	C	C	40	補強：耐震診断ランクⅡ 補強予定
	104	技術室棟	技術室棟	S	1	240	1978	S53	42	旧	済	済	H18	21	長寿命	A	C	C	C	C	45	
	105	屋内運動場	屋内運動場	S	1	750	1979	S54	41	旧	済	済	H8	20.58	長寿命	B	B	C	C	C	53	
上野中学校	106	屋内運動場	屋内運動場	RC	1	885	1979	S54	41	旧	済	-	H8	20.58	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	107	管理教室棟	管理教室棟	RC	3	2,500	1981	S56	39	旧	済	済	H17	21	長寿命	A	A	B	B	B	84	
	108	技術科室	技術科室	S	1	265	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
大富士中学校	109	管理特別教室棟・管理教室棟（渡廊下含）	管理特別教室棟・管理教室棟・渡り廊下	RC	3	5,657	1995	H7	25	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52	
	110	屋内運動場	屋内運動場	RC	2	2,806	1995	H7	25	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
芝川中学校	111	普通教室棟（給食室含）	普通教室棟	RC	3	2,531	1965	S40	55	旧	済	-	S56	17.64	長寿命	B	C	C	C	C	43	補強：耐震診断ランクⅡ 改築予定
	112	特別教室棟	特別教室棟	RC	1	547	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
	113	屋内運動場棟	屋内運動場	RC	3	1,780	2005	H17	15	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
袖野中学校	114	屋内運動場	屋内運動場	S	3	809	1978	S53	42	旧	-	済	-	-	長寿命	A	A	B	C	C	75	
	115	普通教室棟	普通教室棟	RC	3	1,273	1981	S56	39	旧	済	済	H18	21	長寿命	C	C	B	B	B	62	
	116	特別教室多目的教室棟	特別教室多目的教室棟・倉庫	RC	2	538	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	

※試算上の区分（長寿命化、改築、解体）の定義

長寿命化：建物を将来に亘って長く使い続けるために耐用年数を延ばすこと。（物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げること）

改築：老朽化により構造上危険な状態にあったり、教育上、著しく不適当な状態にあったりする既存の建物を「建て替える」こと。

解体：すでに解体の予定があること。（試算上は「対象外」としている）

4-3. 将来の維持・更新コストの予測

(1) 維持・更新コスト算定の考え方

学校施設の維持・更新コストについては、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月）」に従い、築年数、延べ床面積、劣化状況評価を基に算定を行います。なお、長寿命化改修に移行することによる優位性を確認するため、「従来型」「長寿命化型」の2パターンを算定します。算定に係る詳細の条件は以下のとおりとなります。

- ・「従来型」「長寿命化型」の算定に使用する単価・周期は、下表のとおりである

表 11 従来型の算定条件

工種	周期	単価	
		校舎	屋内運動場
改築	40年	330,000円/㎡	
大規模改造	20年	82,500円/㎡ (改築単価×25%)	72,600円/㎡ (改築単価×22%)

※改築については、解体費を含む単価とする。

表 12 長寿命化型の算定条件

工種	周期	単価	
		校舎	屋内運動場
改築	70年	330,000円/㎡	
長寿命化改修	40年	198,000円/㎡ (改築単価×60%)	
大規模改造	20年	82,500円/㎡ (改築単価×25%)	72,600円/㎡ (改築単価×22%)
部位修繕	今後10年以内		

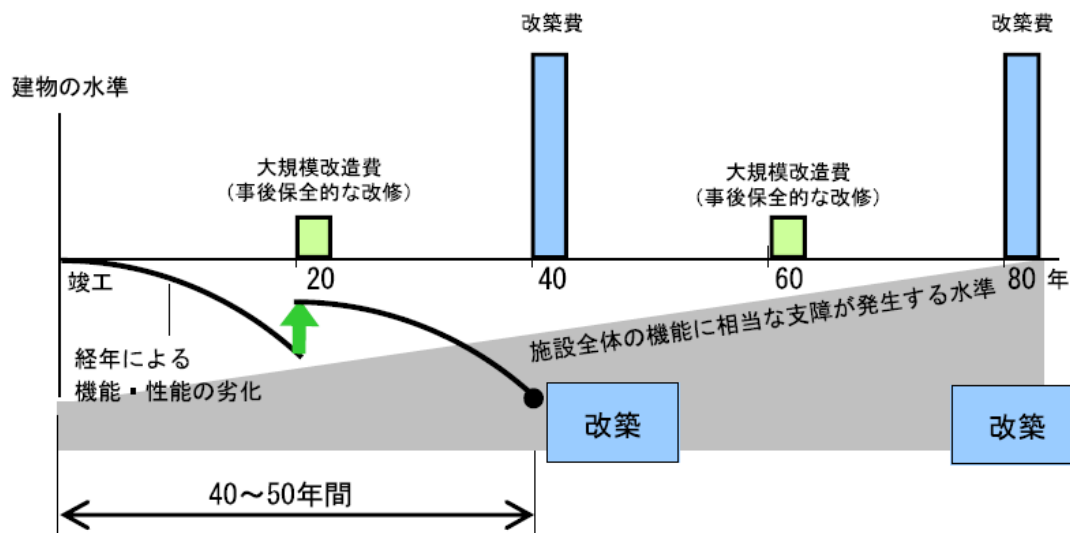
※改築については、解体費を含む単価とする。

- ・築年数に応じた時期に、現状と同じ延べ床面積で改築・改修を行うものと設定
- ・改築、長寿命化改修は2年に工事費を均等配分、大規模改造は単年度で計上
- ・改築及び長寿命化改修の実施年数より古い建物は、今後10年以内にそれらを実施するものとし、該当コストの10分の1の金額を10年間で計上
- ・長寿命化改修の実施が可能かどうかを建物ごとに判定し、改修周期を設定
 - ①長寿命化可能な建物（試算上の区分が「長寿命」の建物）は、築40年に長寿命化改修、築20年、築60年に大規模改造、築70年に改築すると設定
 - ②長寿命化可能な建物で、基準年時点で築40年を超えている建物は、今後10年以内に長寿命化改修を実施すると設定
 - ③長寿命化改修が実施できない建物（試算上の区分で「改築」）は、長寿命化改修を実施せずに改築（改築までは20年周期で大規模改造を実施）すると設定
- ・今後5年以内にD評価の部位の修繕、今後10年以内にC評価の部位の修繕を実施すると設定（ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く）
- ・今後10年間に長寿命化改修を実施する建物は、長寿命化改修費からA評価の部位修繕相当額を差し引く

(2) 今後の維持・更新コスト

①従来型

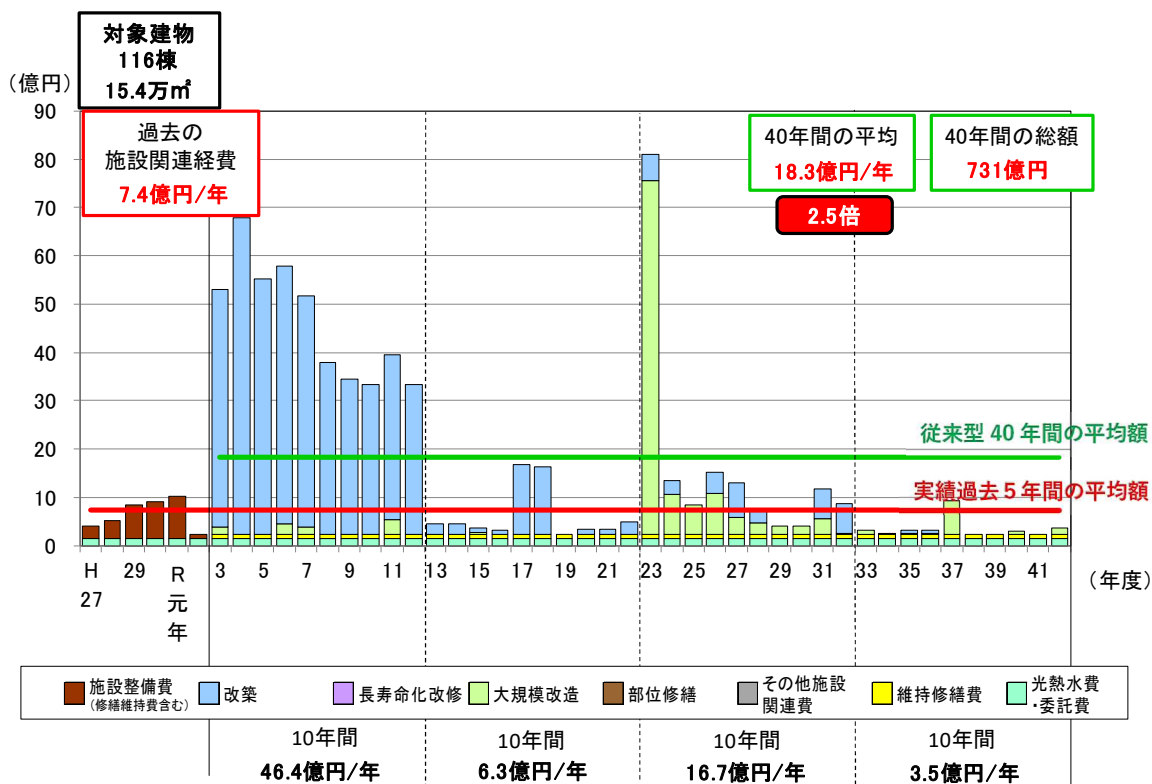
改築と大規模改造による従来型の更新を実施した場合の更新コストを試算します。従来型のイメージは下図のとおり、事後保全による対応であることから、使い勝手が悪化すると改築する考え方となっています。



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）

図 17 改築中心のイメージ

軽微な修繕を実施し、40年程度で改築するという従来型で管理した場合、今後40年間の年間平均コストは約18.3億円、総額約731億円になります。なお、今後10年間は改築を要する建物が集出し、年間平均約46.4億円の維持・更新コストが必要となっています。

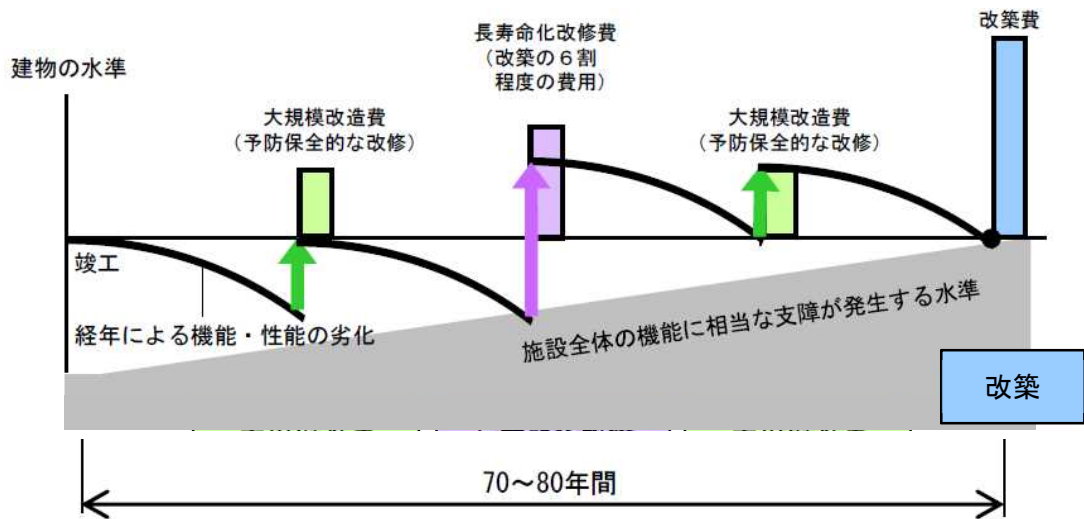


※人穴小学校の教員住宅、芝川中学校の給食室は解体するため、試算上対象外としている

図 18 今後の維持・更新コスト（従来型）

②長寿命化型

改築、大規模改造、長寿命化改修による長寿命化型の更新を実施した場合の更新コストを試算します。長寿命化型のイメージは下図のとおり、予防保全による対応であることから、耐用年数が従来型よりも延命する考え方となっています。

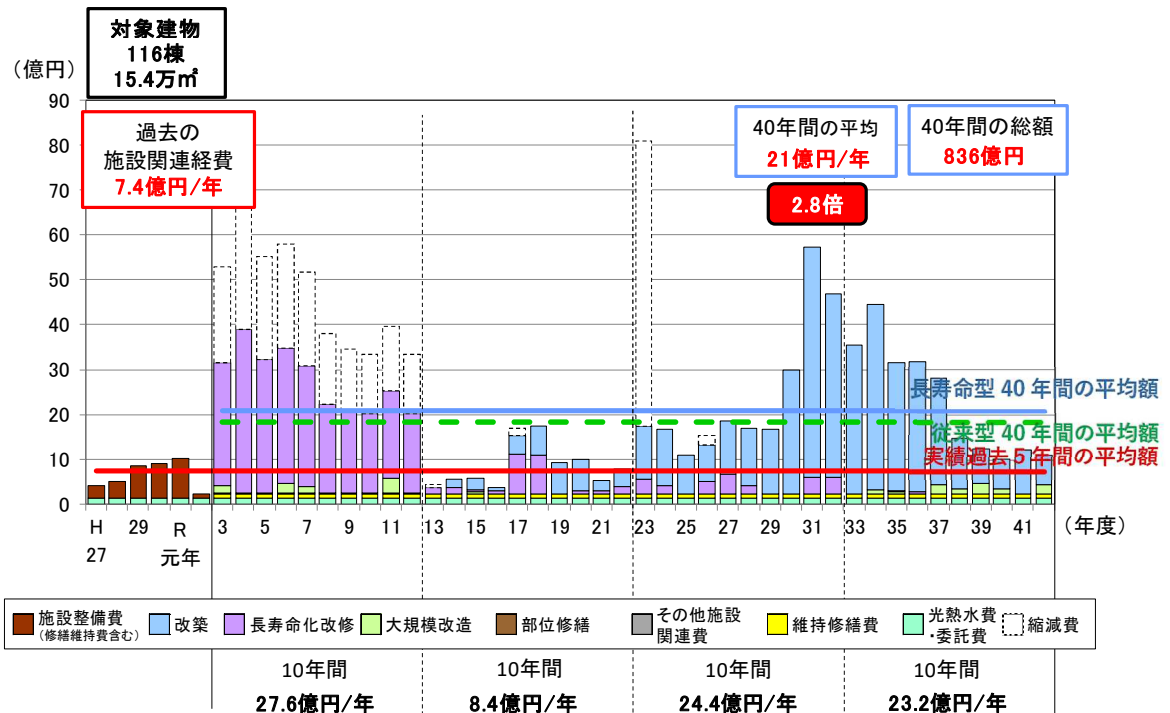


出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）※一部加工

図 19 長寿命化型のイメージ

竣工から40年で長寿命化改修を実施し、70年程度で改築するという長寿命化型で管理した場合、今後40年間の年間平均コストは約21億円、総額約836億円になります。また、今後10年間で長寿命化改修を要する建物が集中し、年間平均約27.6億円の維持・更新コストが必要となっています。なお、築40年以上の建物が多いことから、令和30年以降に改築を要する建物が集中しています。

従来型と比べると今後40年間で削減効果が得られていないものの、今後10年間は188億円の削減効果が得られるため、当面は長寿命化改修を実施して維持しながら、30年～40年後に向けて再編についても検討する必要があります。



※人穴小学校の教員住宅、芝川中学校の給食室は解体するため、試算上対象外としている

図 20 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

第5章 学校施設整備の基本的な方針等

5-1. 学校施設の規模・配置計画等の方針

(1) 富士宮市公共施設等総合管理計画の基本方針

総合管理計画にある施設全体の管理に関する基本的な方針、公共建築物の管理に関する基本的な方針は以下のとおりとなります。

表 13 総合管理計画の方針

施設全体の管理に関する基本的な方針	施設管理の適正化（質の向上）	<p>方針1：維持管理の徹底</p> <p>①施設点検の実施、② 維持管理業務の見直し、③ 安全確保に向けた基準の導入</p> <p>方針2：耐震性の確保</p> <p>今後も使用する建築物については、速やかに耐震改修を実施</p> <p>方針3：施設の長寿命化</p> <p>① 長寿命化の判断、② 予防保全型の導入、③ 目標耐用年数の設定、④ 大規模修繕の実施、⑤ 更新の実施</p>	施設総量の適正化（量の最適化）	<p>方針4：施設総量の抑制</p> <p>① 更新時における施設規模の抑制、② 施設集約化などに向けた仕組みの検討</p> <p>方針5：民間等との連携</p> <p>民間との連携による公共サービスの提供（PPP/PFI）</p>
	公共建築物の管理に関する基本的な方針	学校教育施設（小・中学校）	<p>○学校施設については、災害時における避難所としての機能を有する施設であり、全ての施設を更新するには多額の費用を要することから、目標耐用年数に向けて長寿命化計画に基づき適切な維持管理を実施します。</p> <p>○学校施設の地域コミュニティとしての側面や児童、生徒に対する教育の影響、地域の特性などに配慮しながら、文部科学省の示す「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考に、施設の更新時には個性や特色を持った施設の集約化又は異なる機能を有する施設との多機能化を検討します。</p> <p>○現在、余裕教室や余剰スペースが発生している校舎、使用していない校舎については、用途廃止を検討します。</p> <p>○耐震性能が確保できていない施設については、目標耐用年数や更新費用等を考慮し、耐震化に合わせた施設の改修を効率的かつ計画的に実施します。</p>	

(2) 学校施設長寿命化計画の基本方針

本計画の基本方針は、総合管理計画にある施設全体の管理に関する基本的な方針、公共建築物の管理に関する基本的な方針に基づき設定します。

基本方針1 ライフサイクルコストを縮減し、コスト平準化を実現します

全ての学校施設を建て替え等により更新するためには、多額の費用を要します。さらに、更新時期が集中していることから、一定期間に集中して多額な費用が発生することが想定されます。そのため、計画的保全（予防保全）の考え方に立って計画的に維持管理・修繕等を実施し、建物の長寿命化を図ります。

基本方針2 将来の動向を踏まえた必要な保有量を確保します。

本市の学校施設では、少子化に伴い余裕教室や余剰スペースが発生しています。今後も児童・生徒数の減少が見込まれています。そのため、将来における児童・生徒数の動向を踏まえ、学校施設の保有量の適正化を図ります。

(3) 学校施設の規模・配置計画等の方針

本市の児童・生徒数は年々減少しており、令和2年から令和27年までにおおよそ7割にまで減少することが見込まれます（P17を参照）。現状においても、一部の学校施設では余裕教室が発生しています。一方で、本市の学校施設は、災害時の指定緊急避難場所・指定避難所に指定されています。

そのため、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を参考にした上で、老朽化が深刻な他の用途の公共施設で学校施設へ集約できる場合には、安全性に配慮し、学校施設の多機能化を検討します。また、同地域の学校施設については、体育館、グラウンド、プールなどの共同利用を検討し、保有量の縮減を図ります。

土砂災害や河川の氾濫による浸水の危険性のある施設については、施設更新のタイミング等に応じて移転等を検討します。

さらに、学校施設は児童・生徒の教育のための施設であるだけでなく、防災、保育、地域の交流の場等、各地域のコミュニティの核として、全ての世代の方にとって利用しやすい地域の交流拠点となる施設の整備を検討します。

5-2. 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

本市の多くの公共施設は、法定耐用年数を迎えており、本市の厳しい財政状況の下では、従来の改築を中心とした老朽化対策では対応しきれない状況下になることが想定されます。中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を図るためには、改築よりも工事単価が安価で、廃棄物や二酸化炭素の排出量の少ない長寿命化改修への転換を図ります。

なお、本市の公共施設は、築30年～50年が経過しているため、同周期で長寿命化改修を実施すると財政負担の増加が懸念されるため、必要に応じて財政状況と費用対効果を検証し、長寿命化改修の実施の有無、周期・改修メニューを検討します。

(2) 目標耐用年数、改修周期の設定

対象施設は、長寿命化の方針に基づき、建築後70年まで使用することを目標に、大規模改造周期を20年（築20年）、長寿命化改修周期を40年（築40年）で実施することを基本とします。

表 14 目標耐用年数及び改修周期

目標耐用年数	大規模改造の周期	長寿命化改修の周期
築70年	築20年	築40年

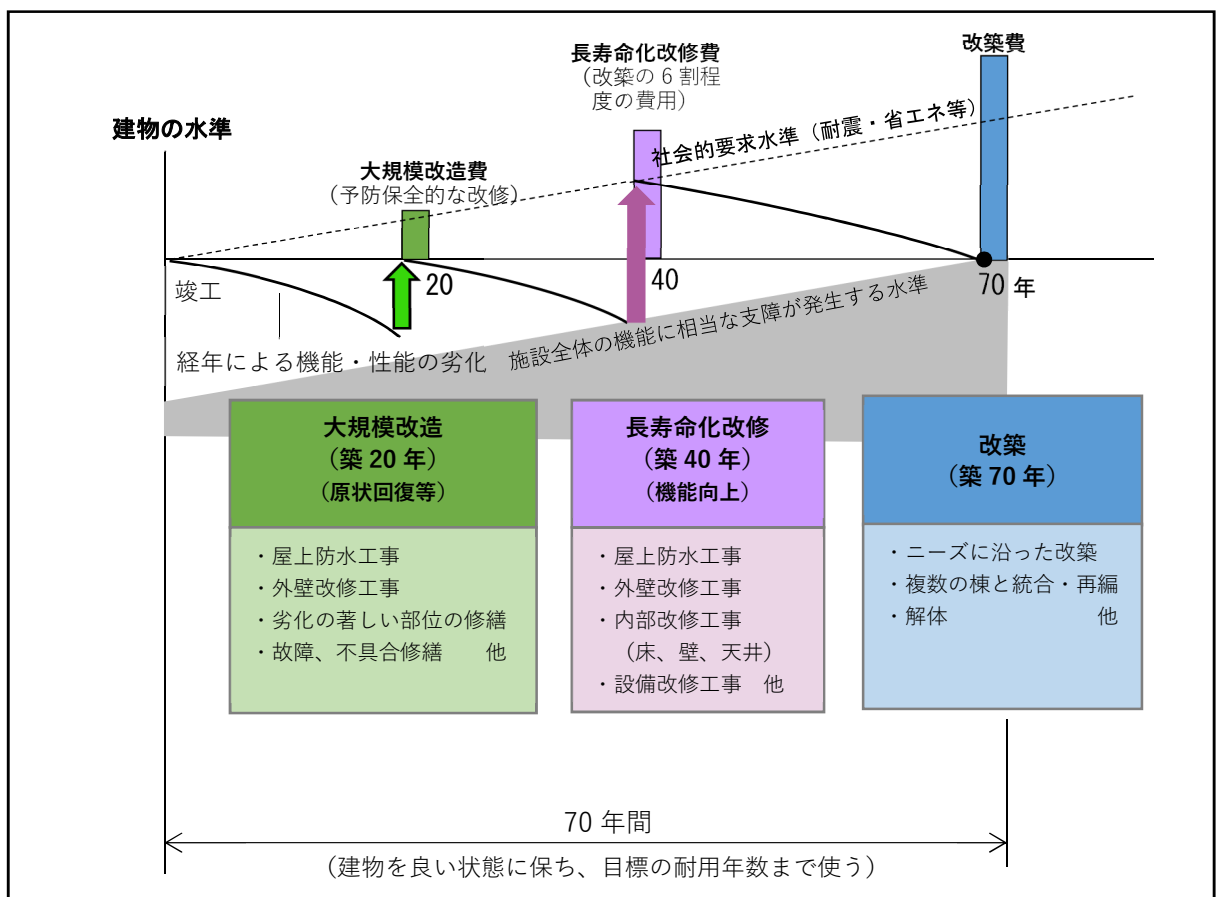


図 21 長寿命化のイメージ

第6章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

6-1. 改修等の整備水準

対象施設の実態や方針を踏まえ、今後の学校施設の整備項目と整備水準を以下のように設定します。なお、実際の対象施設の更新や改修の際には、本計画において設定した整備項目と整備水準をもとに具体的な検討を行います。

表 15 主要な整備項目に関する水準

整備項目	整備水準
屋上・屋根	<ul style="list-style-type: none">・屋上防水は、原則として、立上り部の防水層のみを撤去し、平場の既存防水層非撤去工法（新設の塩化ビニル樹脂系シート防水を被せて施工）とします。また、材料は、耐久性に優れ、費用対効果が高いものを採用します。・金属屋根は、原則として、雨漏りリスク及び撤去処分費用を考慮して、既設屋根材を残したまま新しい屋根材を被せるカバー工法を採用します。
外部仕上げ	<ul style="list-style-type: none">・外壁はひび割れ、クラック、欠損など適切な補修を行い、外壁仕上げは耐候性に優れ、費用対効果が高い材料・工法を採用します。また、色調は周辺環境との調和及び教育環境に配慮します。
内部仕上げ	<ul style="list-style-type: none">・内壁仕上げは、各室の用途や利用特性に配慮し、耐候性に優れ、費用対効果が高い材料・工法を採用します。また、内装木質化を検討し、潤いと温かみのある空間を確保します。・トイレの床材については、衛生面に優れたドライ床を採用します。
電気設備	<ul style="list-style-type: none">・照明設備のLED化や人感センサーの導入など、省電力化やランニングコストの低減に配慮した省エネルギー効果の高い機器を選定します。
機械設備	<ul style="list-style-type: none">・空調設備は、児童・生徒が使用する教室を中心に設置し、維持管理します。・機械設備は、CO₂の削減やランニングコストの低減などに配慮した省エネルギー効果の高い機器を選定します。

6-2. 維持管理の項目・手法等

学校施設における従来の主な点検・調査には、法令で義務付けられている建築基準法第12条点検や設備機器の定期点検等があります。今後、予防保全型の施設管理を推進していくに当たって、建物の劣化状況を的確に把握することが不可欠となります。そのため、建築基準法第12条点検と併せて日常点検により老朽箇所や危険箇所を早期に発見し、適切な修繕を実施します。

表 16 維持管理の項目・手法・周期

点検・調査	調査者	調査項目	実施年度									…
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
建築基準法第12条点検(建築)	一級建築士等有資格者	「特定建築物定期調査業務基準」による	●			●			●			…
建築基準法第12条点検(設備)	一級建築士等有資格者	「特定建築物定期調査業務基準」による	●	●	●	●	●	●	●	●	●	…
設備機器定期点検	専門業者等	設備機器に関する法令に準拠する	設備機器ごとに定期点検									…
日常点検	施設管理者	「建築物維持管理の手引き」、「学校施設の点検ハンドブック(最新版)」による	年2回実施									…

第7章 長寿命化の実施計画

7-1. 改修の優先順位づけの実施計画

(1) 改修の優先順位づけ

本市の学校施設については、本市が保有する公共施設の大部分を占めており、他市町に比べても多くの学校施設を保有していることから、今後の社会情勢やニーズを踏まえ、計画的な維持管理が必要になります。

本市では、長寿命化計画に基づき短期保全計画を策定しており、本計画と整合を図りながら、改築、長寿命化改修等の改修等を含む適切な維持管理を行います。

優先順位については、長寿命化計画策定時に設定した優先順位や日常点検等で劣化状況を踏まえて、決定します。

(2) 今後5年間の実施計画

これまでの内容を踏まえ、長寿命化型の試算に基づき、5年間の実施計画を示します。実施計画は、次頁の通りです。

7-2. 長寿命化のコストの見通し ～維持・更新の課題と今後の方針～

これまでの長寿命化改修の実績や実施計画を踏まえて平準化した場合、今後20年間は年間約9～11億円で推移することが想定されるため、継続的な予算確保が必要となります。

また、令和28年以降(25年後)については、改築費用が集中して掛かることが想定されるため、減築・統廃合を含めた再編を今後20年間に検討します。

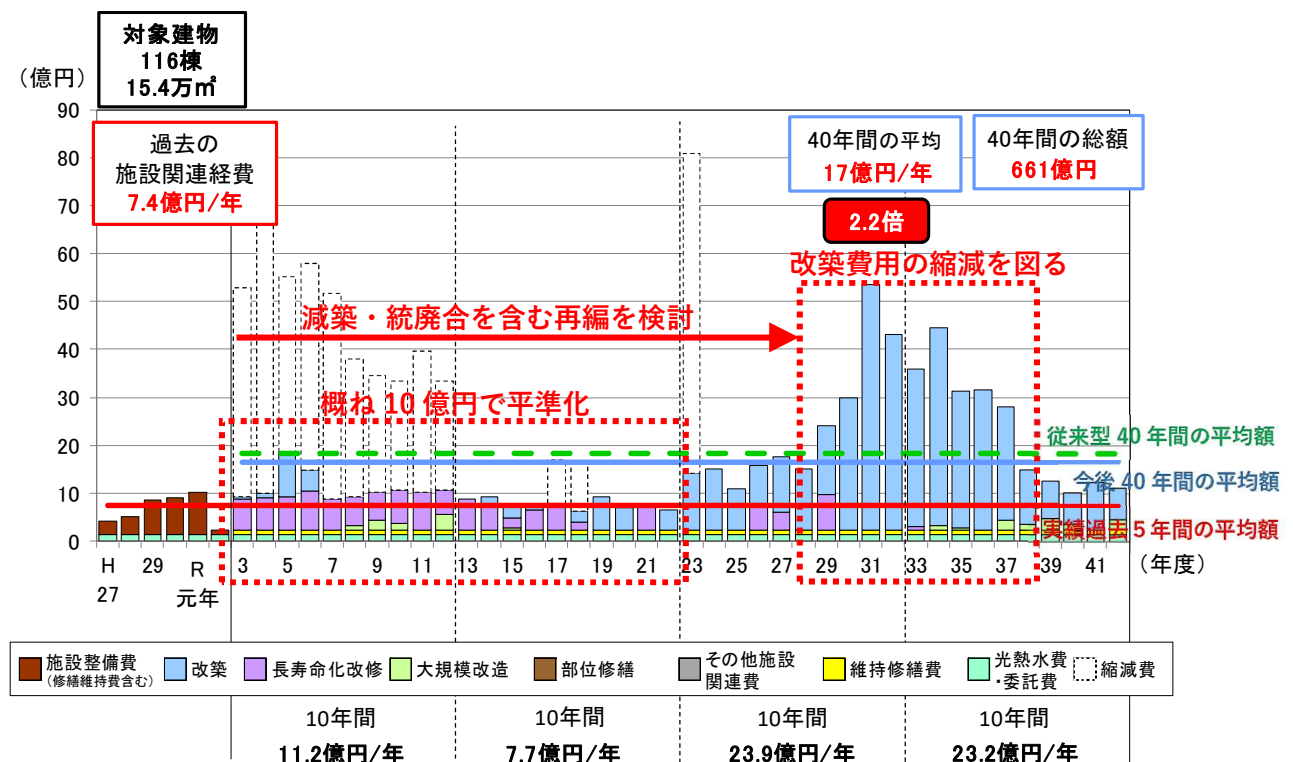


図 22 今後の見通し

(千円)

表 17 今後 5 年間の実施計画

	R3		R4		R5		R6		R7
	施設名[建物名]	工事費	施設名[建物名]	工事費	施設名[建物名]	工事費	施設名[建物名]	工事費	施設名[建物名]
改築事業	東小学校 [管理教室棟(耐力度調査)]	6,000	東小学校 [管理教室棟(地震調査・基本設計・実施設計)]	11,500	東小学校 [管理教室棟(実施設計)]	17,000			
	芝川中学校 [普通教室棟(実施設計)]	40,500	芝川中学校 [普通教室棟(仮倉庫建設・解体)]	90,000	芝川中学校 [普通教室棟(改築工事)]	900,000			
	富士見小学校 [屋内運動場(耐力度調査)]	6,000	富士見小学校 [屋内運動場(地震調査・基本設計・実施設計)]	21,711	富士見小学校 [屋内運動場(改築工事)]	115,755			
			黒田小学校 [屋内運動場]	6,000	黒田小学校 [屋内運動場(地震調査・基本設計・実施設計)]	21,711			
	井之頭中学校 [普通教室・管理棟]	152,590			富士宮第一中学校 [屋内運動場]	171,350			
	富士宮第一中学校 [屋内運動場]	5,360	富士宮第一中学校 [屋内運動場]	8,250					
	黒田小学校 [教室棟(南)]		袖野中学校 [特別教室多目的教室棟]	28,220	西小学校 [管理・特別教室棟・普通教室棟]	102,572	西小学校 [屋内運動場]	55,200	
	黒田小学校 [教室棟(南西)]	156,550	袖野中学校 [普通教室棟]	107,600	富士根南小学校 [教室棟(東)]	34,920	富士根北小学校栗倉分校 [管理教室棟]	28,570	
	黒田小学校 [教室棟(中)]		西富士中学校 [教室棟・管理教室棟]	127,500	芝富士小学校 [管理・特別教室棟]	85,434	大富士中学校 [管理特別教室棟・管理教室棟(廊下含)]	140,220	
	袖野小学校 [普通教室棟]	143,570	大富士小学校 [教室棟(南・南東)]	66,439	東小学校 [教室棟]	57,795	富士宮第一中学校 [教室棟(西)(給食入室)]	42,735	
井之頭小学校 [教室棟]	37,560	富士宮第三中学校 [教室棟(南)]	59,130	六小学校 [管理教室棟]	39,220	富士宮第一中学校 [管理教室棟・教室棟(東)]	146,841		
長 寿 命 化 改 修	富士宮第四中学校 [管理教室棟(昇降棟含む)]	126,180	貴船小学校 [教室棟(中)]	21,400	富士宮第三中学校 [屋内運動場]	66,864	大宮小学校 [屋内運動場]	70,480	長 寿 命 化 工 事 5 校 実 施 予 定
			貴船小学校 [教室棟(西)]	14,820	貴船小学校 [管理教室棟]	74,215	富士宮第四中学校 [教室棟(東側倉庫含む)]	29,600	
			富士宮第二中学校 [教室棟]	56,530	富士見小学校 [普通教室・管理棟]	38,060	芝川中学校 [特別教室棟]	24,747	
			稲子小学校 [屋内運動場]	39,520			富士根南小学校 [特別教室棟(東)]	21,960	
							富士根北小学校 [管理教室棟]	70,550	
							上野中学校 [管理教室棟]	52,880	
							大宮小学校 [昇降棟]	8,560	
設計	袖野中学校 [特別教室多目的教室棟・普通教室棟]	8,210	西小学校 [管理・特別教室棟・普通教室棟・屋内運動場]	8,780	大富士中学校 [管理特別教室棟・管理教室棟(廊下含)]	7,600			
	西富士中学校 [教室棟・管理教室棟]	8,090							
営繕事業費		206,800		147,500		203,700			
維持修繕費		102,797		102,797		102,797		102,797	
光熱水費・委託費		139,424		139,424		139,424		139,424	
合計		1,139,631		1,057,121		2,178,427		934,564	

第8章 長寿命化計画の継続的運用方針

8-1. 情報基盤の整備と活用

本市では、公共建築物の情報の一元管理と、全庁的な情報共有を行う「富士宮市公共建築物管理システム」を既に導入していることから、学校施設の基本情報及び光熱水費、修繕費等の維持管理情報、工事履歴、劣化状況等の情報を管理する基盤として活用し、本計画の推進を図ります。

また、引き続き学校施設台帳を用いた管理・整備情報を記録するなど継続的な情報管理を行います。

8-2. 推進体制等の整備

(1) 全庁的な取組体制

再編計画に位置づけられた取組体制を基に、教育総務課、学校教育課、資産活用課等の関係部局との連携を図り、総合管理計画と整合した計画の推進に努めます。

(2) 地域・学校との情報共有と合意形成

学校施設の再編等を実施していくにあたっては、地域、学校、行政が一体となって将来の学校教育のあるべき姿や必要な学校供給量等について幅広い議論を行い、学校施設の再編等の必要性に係る意識の共有化や事業化に向けた合意形成を図ります。

(3) 職員研修の実施

総合管理計画に基づいた定期的な研修会において、学校施設の予防保全の考え方の浸透やコスト意識の向上についての意識啓発と認識の共有に努めます。

8-3. フォローアップ

本計画の内容を今後継続的により良く、かつ、精度の高いものにしていくためには、計画策定後のPDCAサイクル※に基づく計画のフォローアップを実施します。

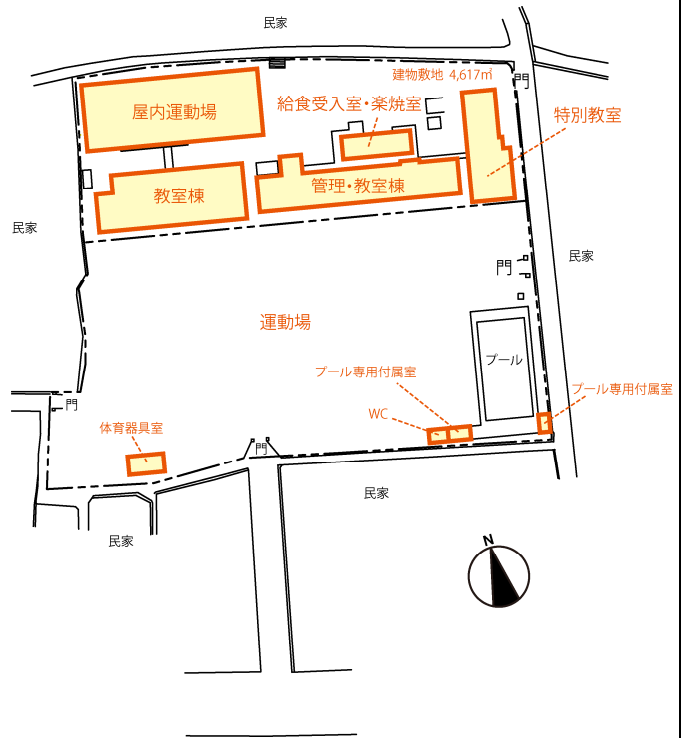
なお、本計画のフォローアップについては、総合管理計画、再編計画と一体的に実施し、適宜計画の調整を行います。

※Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の4段階のプロセスを循環させ、業務を継続的に改善していくマネジメント手法の1つ

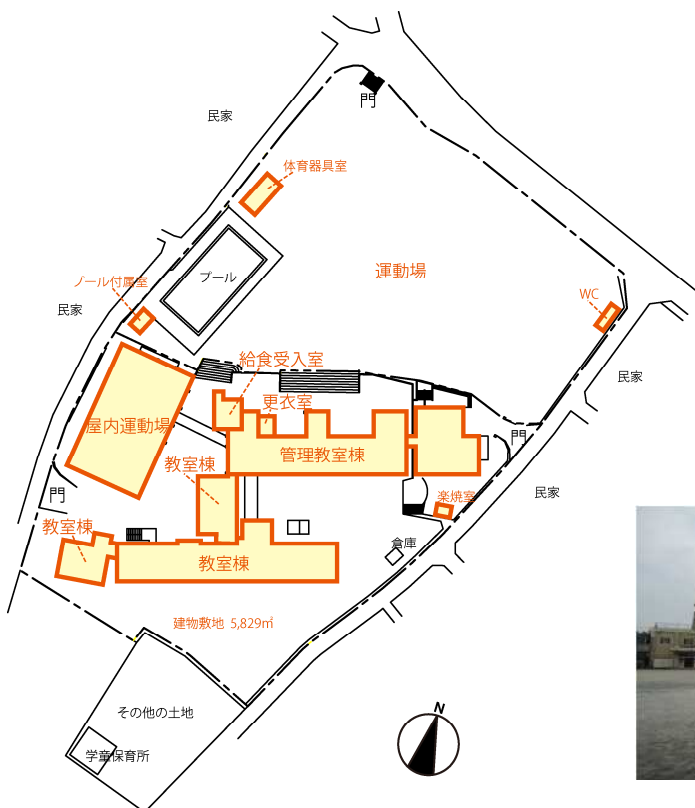
参考資料 学校施設の外觀・配置、保有の状況

■対象施設の外觀・配置図

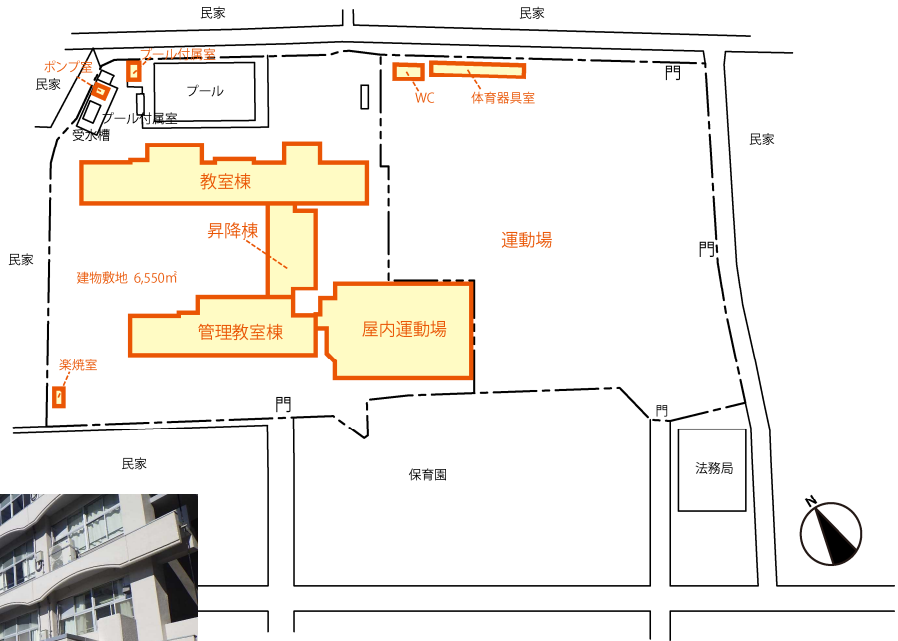
東小学校



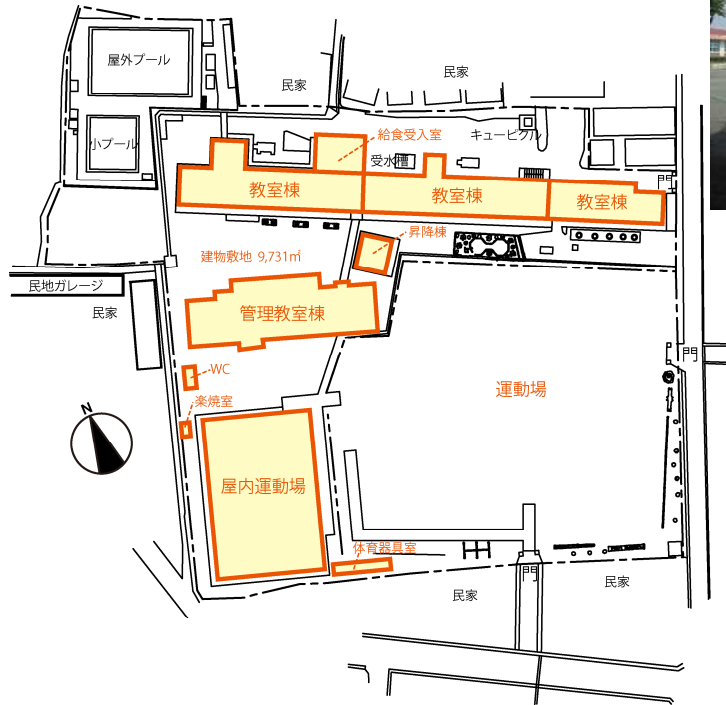
黒田小学校



大宮小学校



貴船小学校



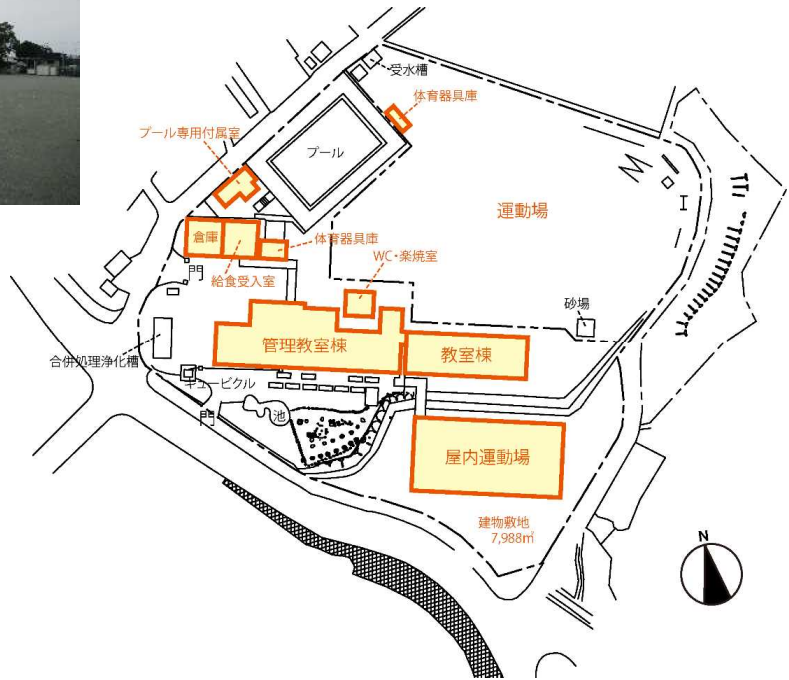
富丘小学校



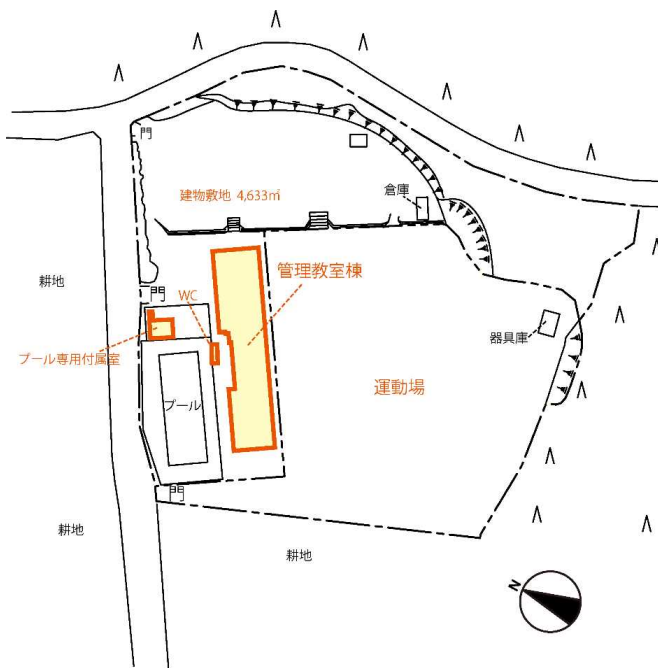
西小学校



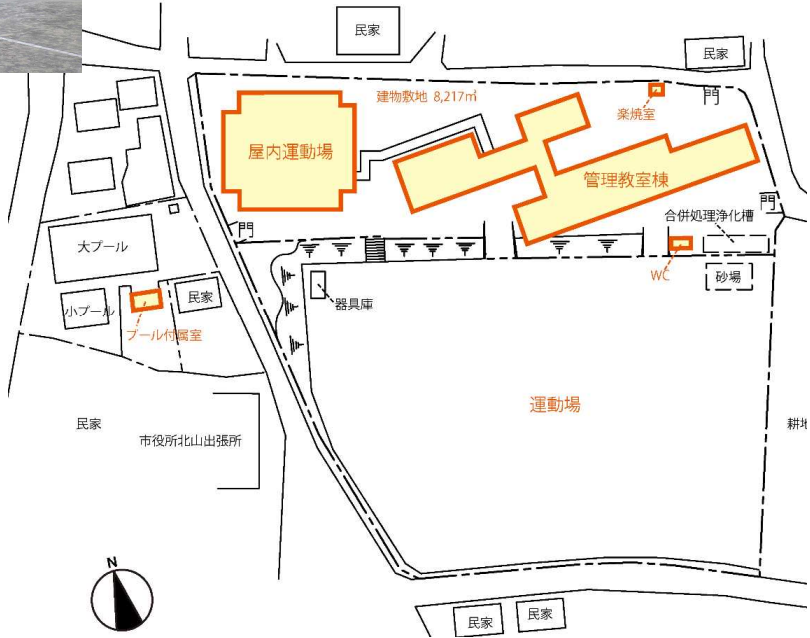
富士根北小学校



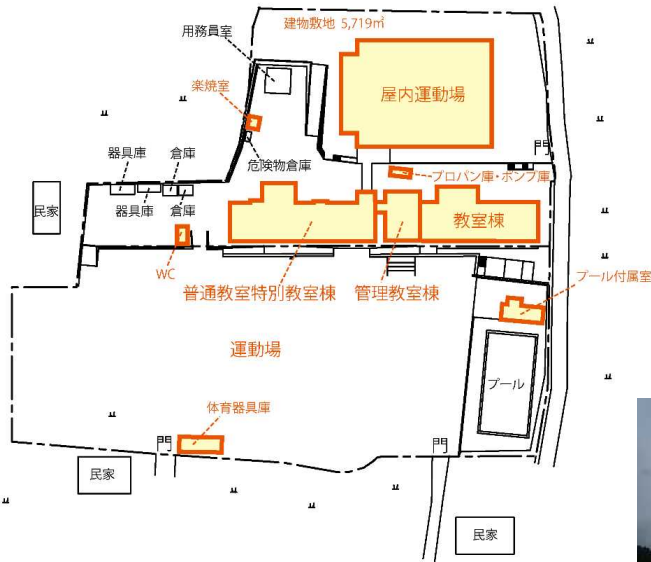
富士根北小学校粟倉分校



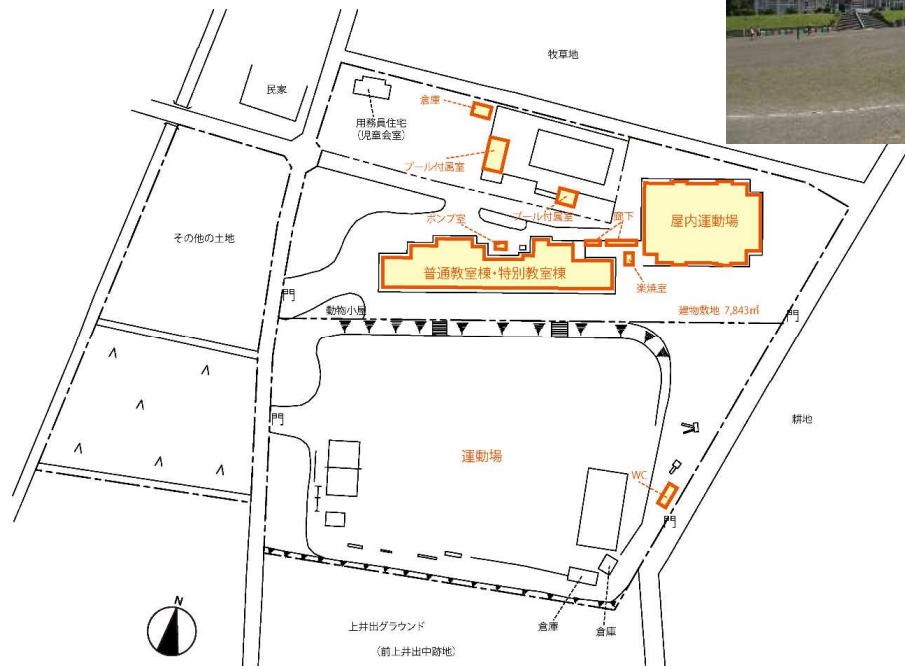
北山小学校



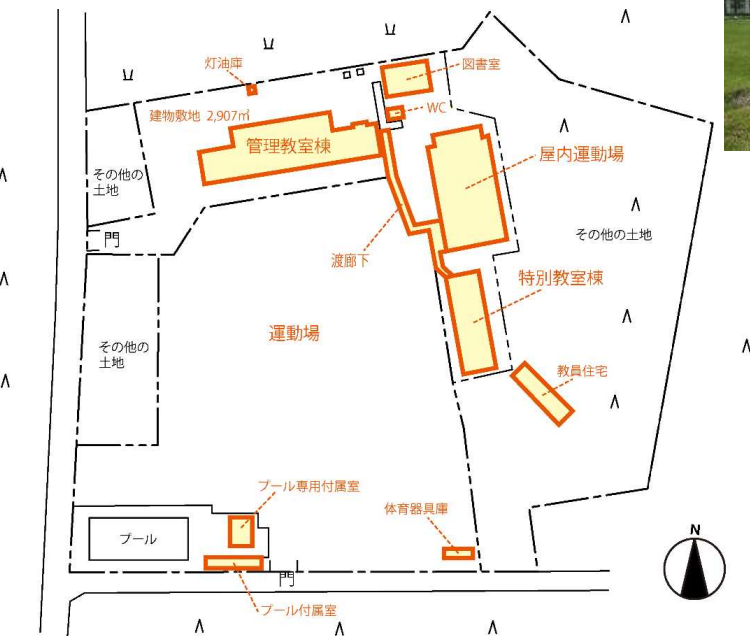
山宮小学校



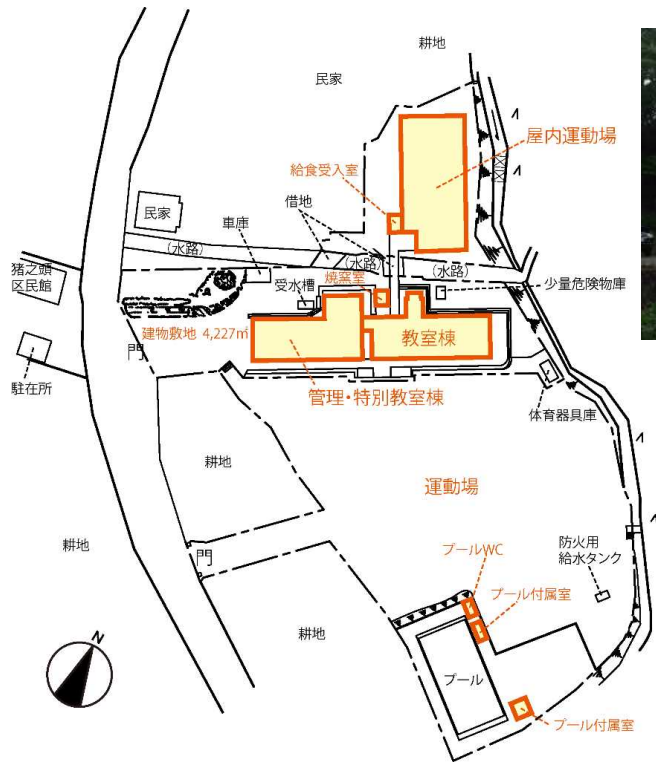
上井出小学校



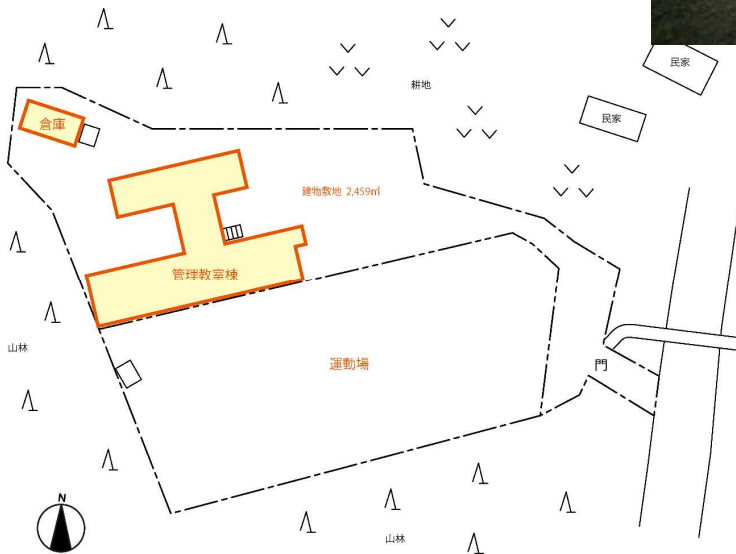
人穴小学校



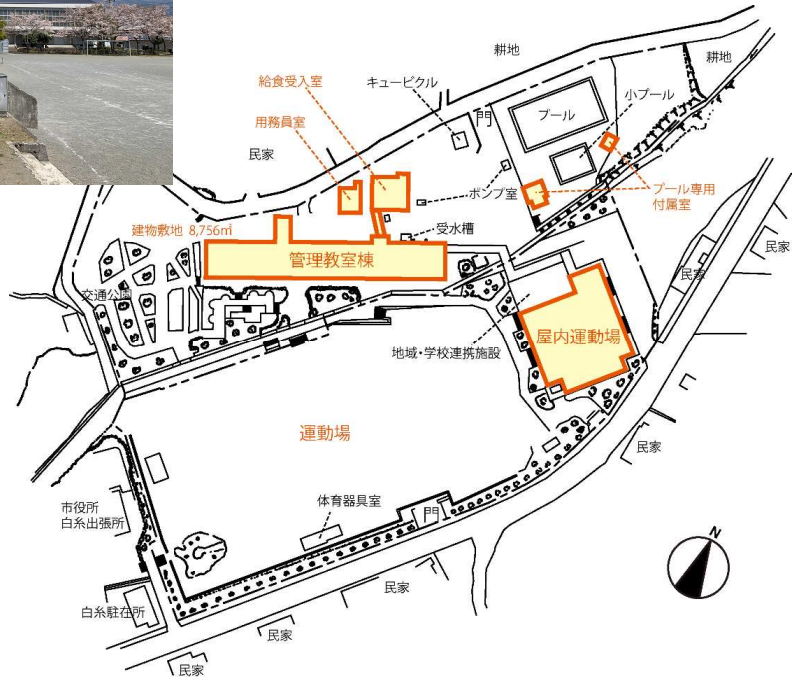
井之頭小学校



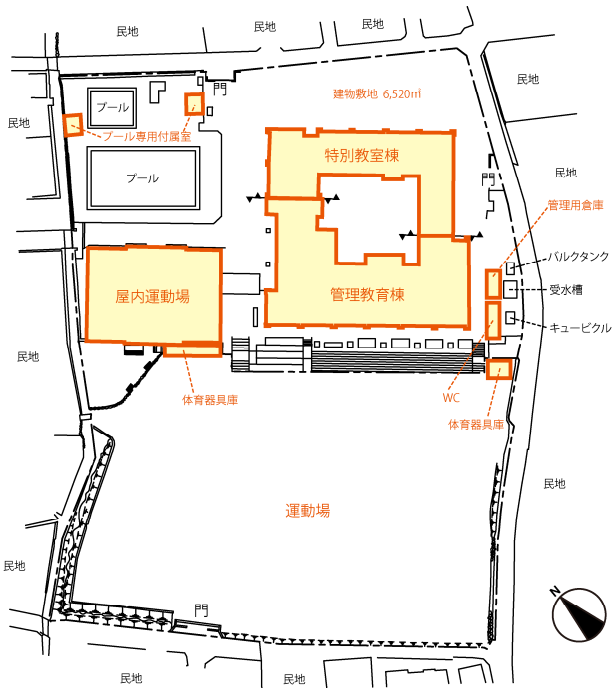
井之頭小学校根原分校



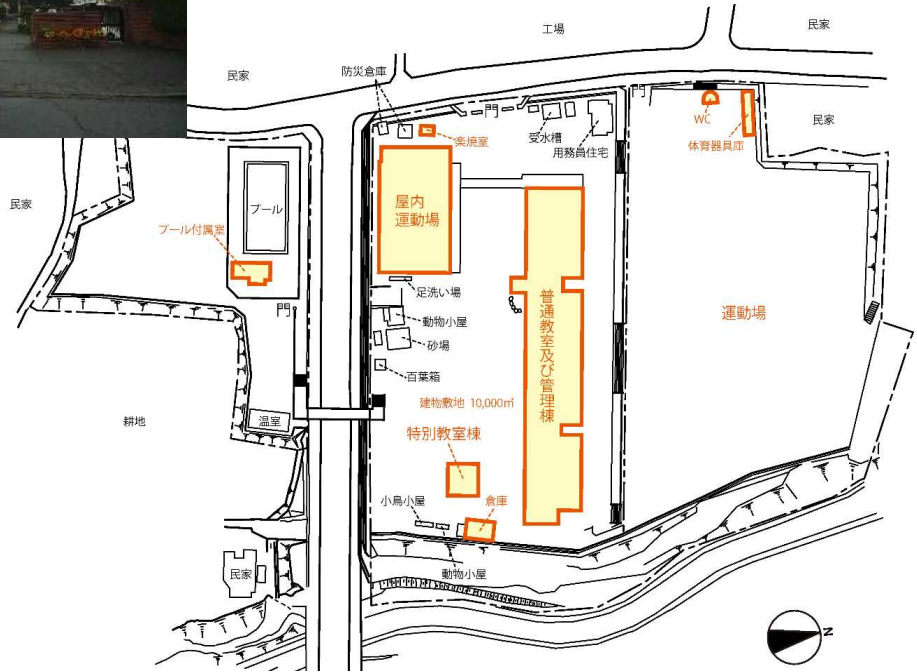
白糸小学校



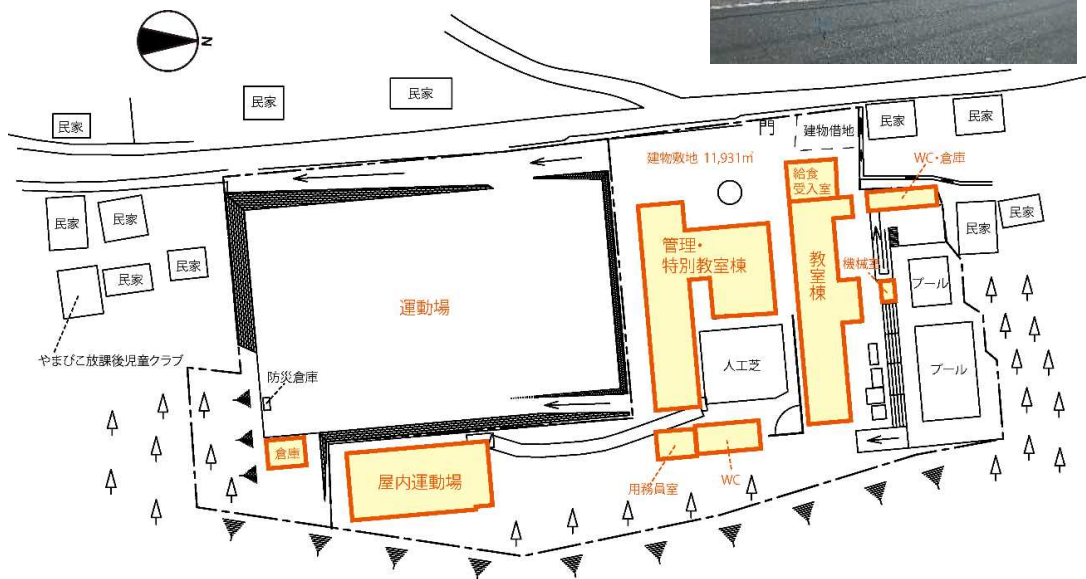
上野小学校



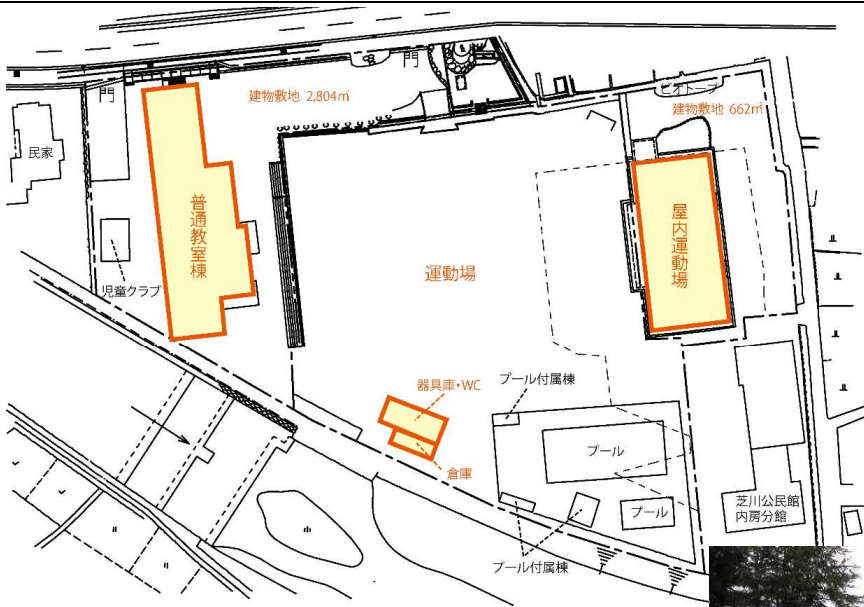
富士見小学校



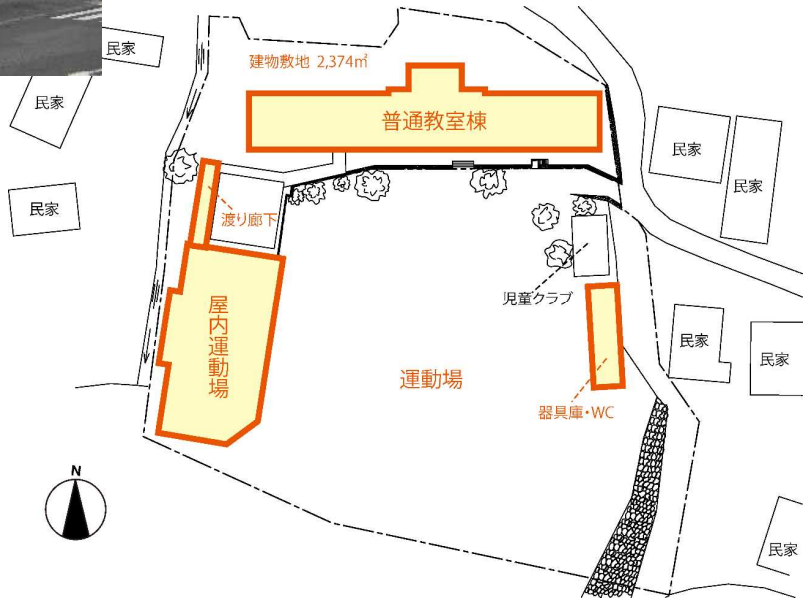
芝富小学校



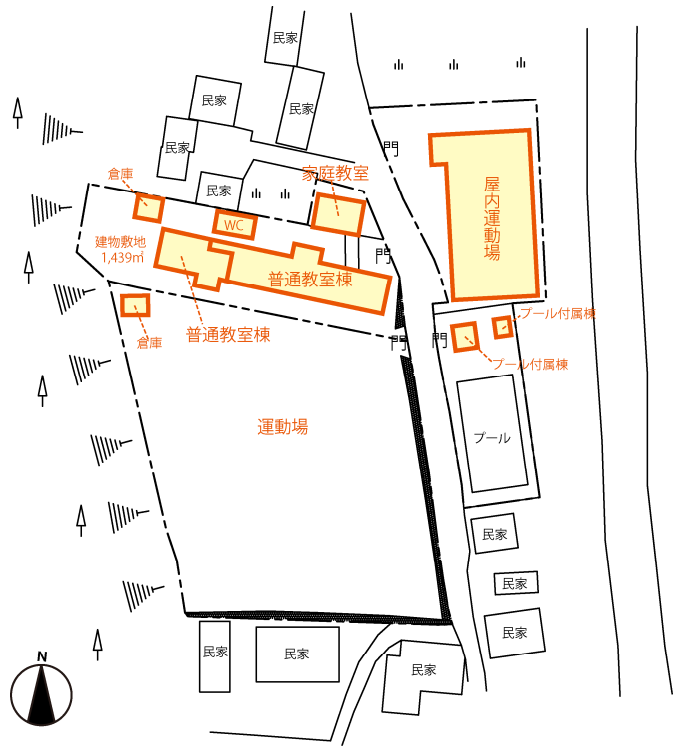
内房小学校



柚野小学校



稲子小学校



富士宮第一中学校



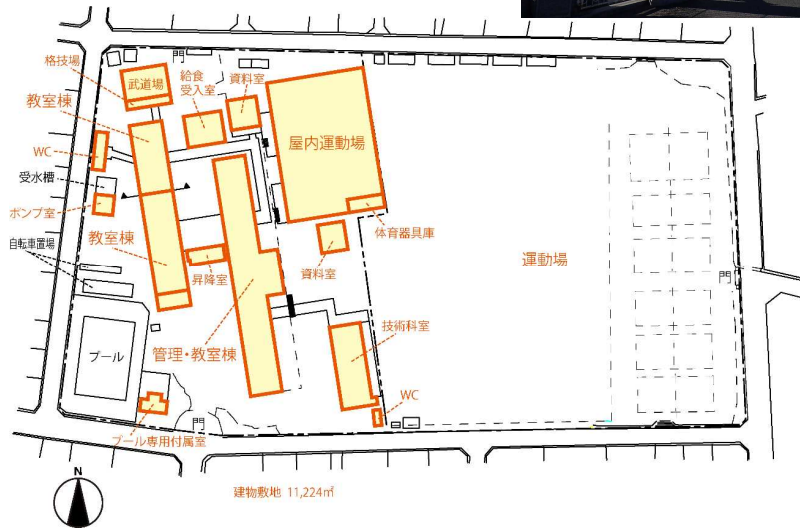
富士宮第一中学校



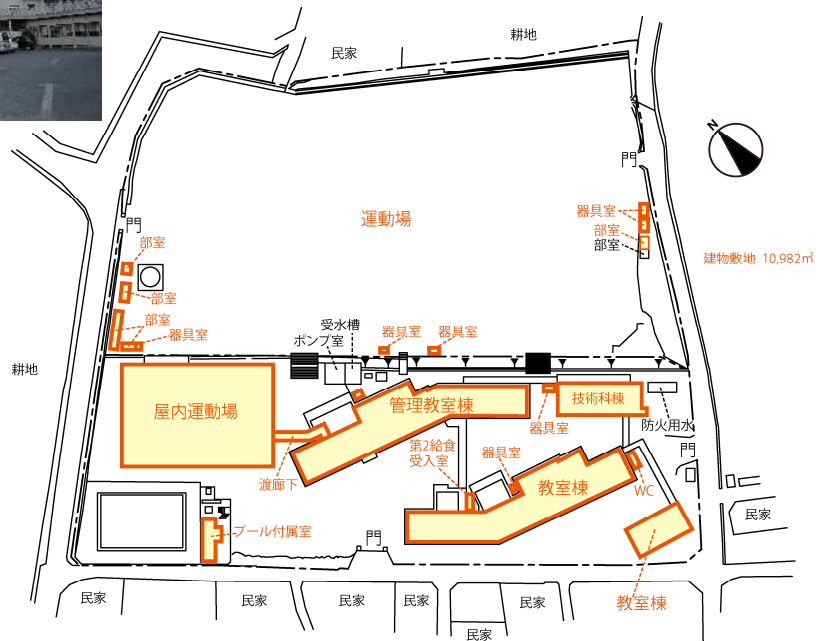
富士宮第三中学校



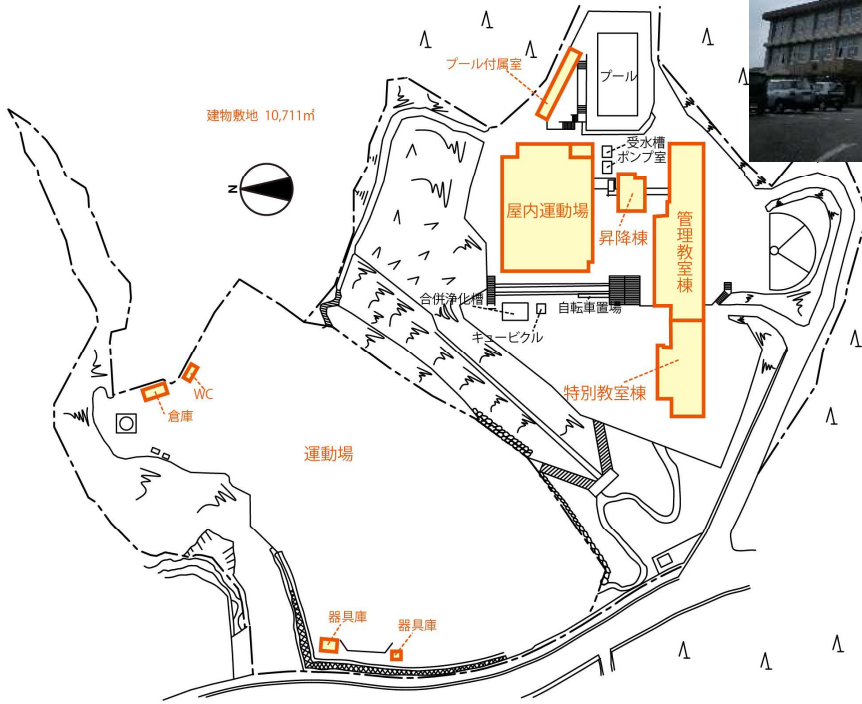
富士宮第四中学校



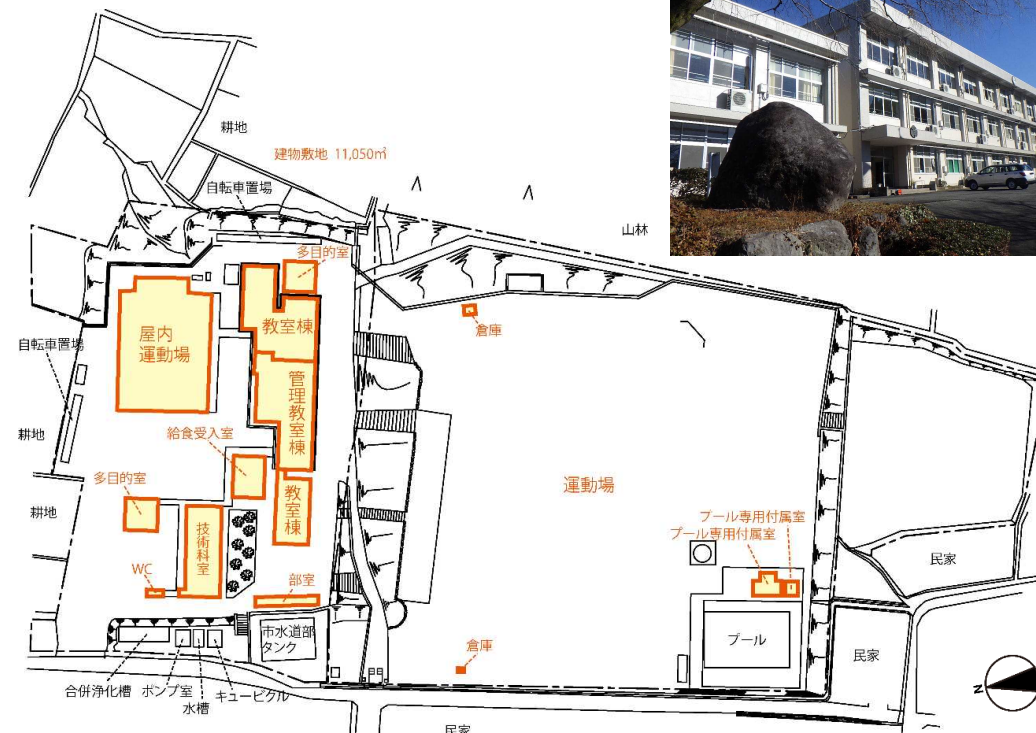
富士根南中学校



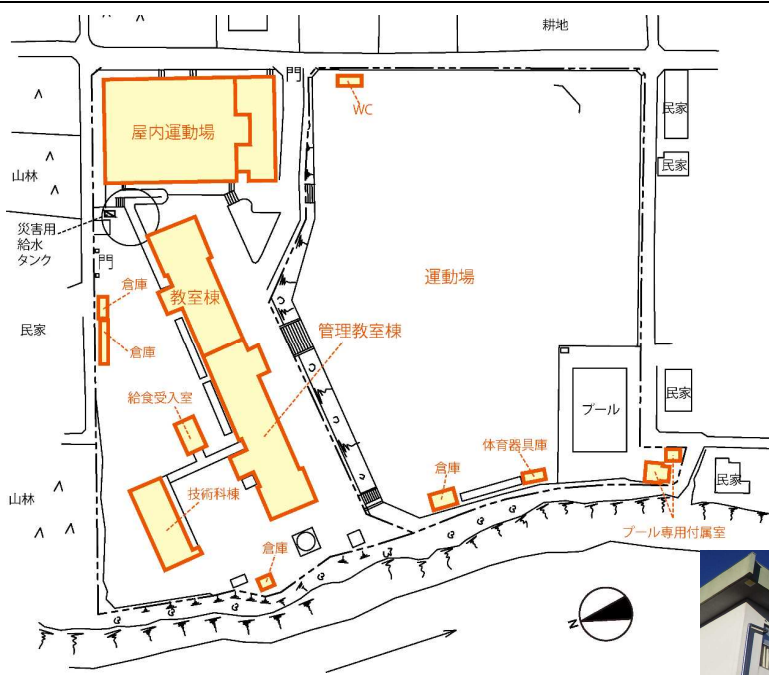
富士根北中学校



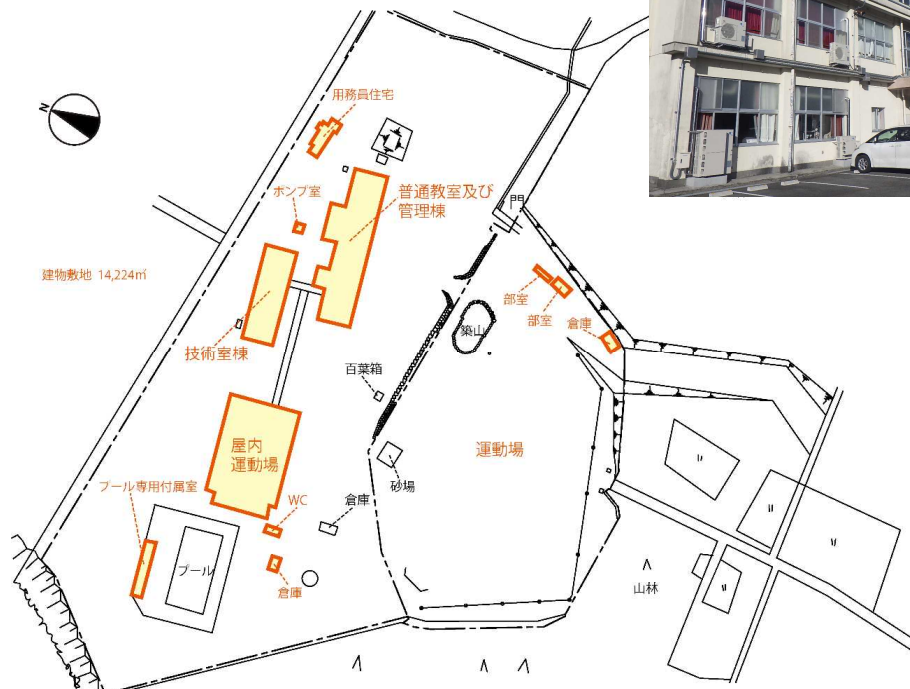
北山中学校



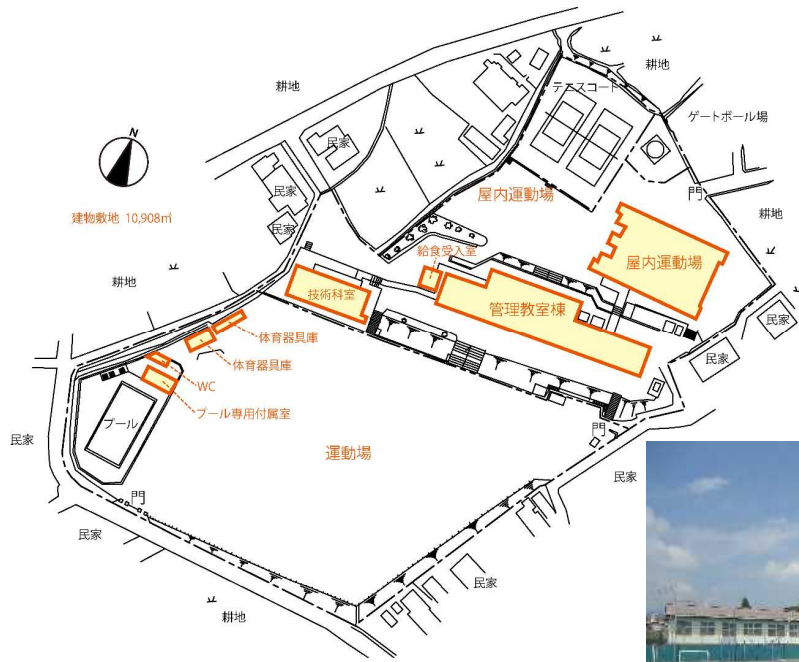
西富士中学校



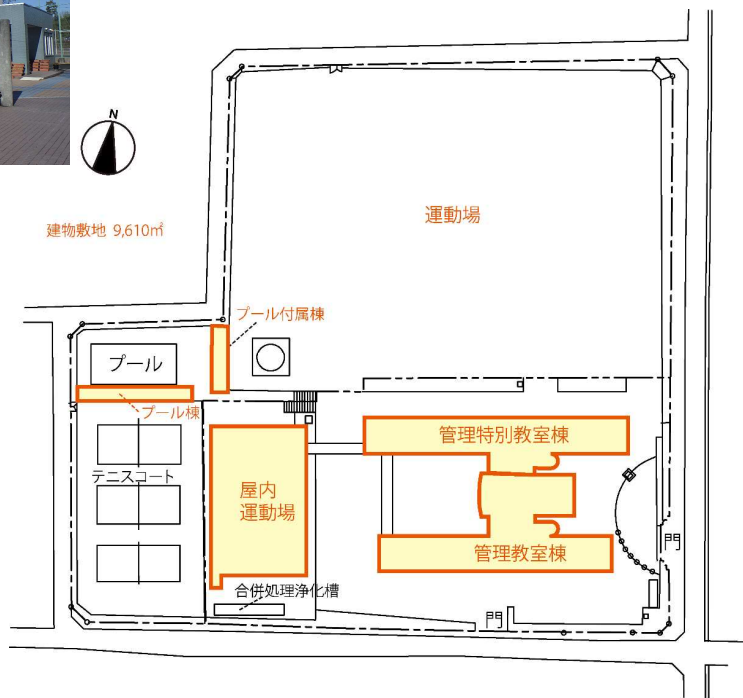
井之頭中学校



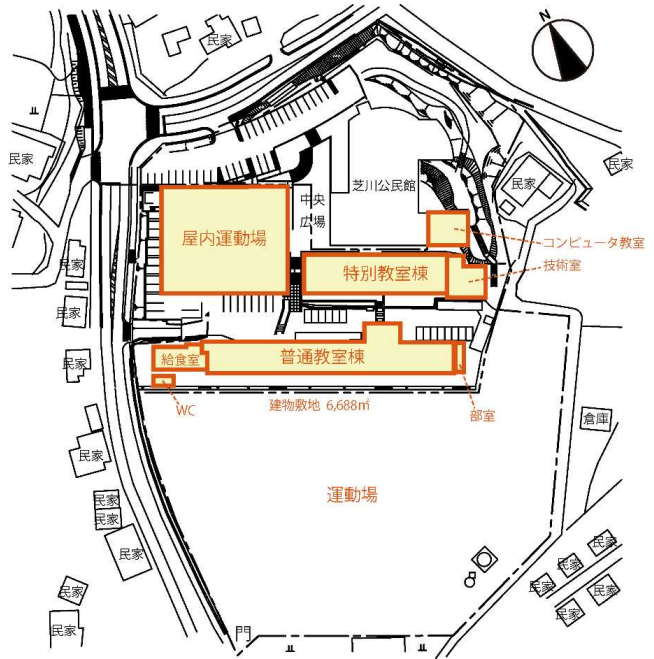
上野中学校



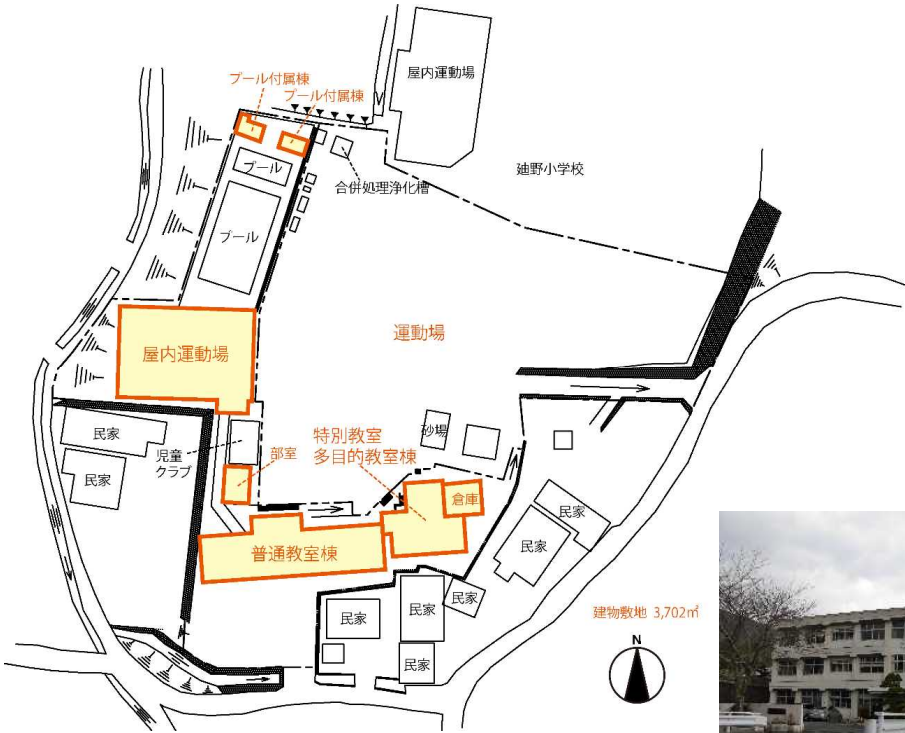
大富士中学校



芝川中学校



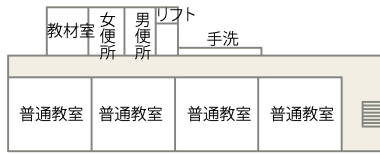
柚野中学校



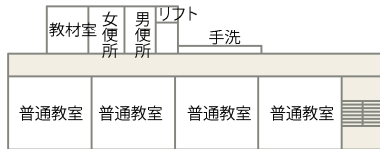
■対象施設の保有状況

東小学校

教室棟4階



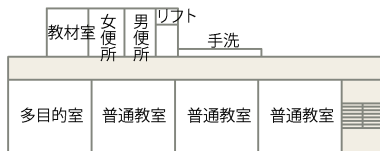
教室棟3階



管理教室棟3階



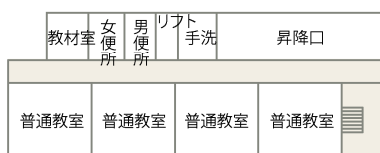
教室棟2階



管理教室棟2階



教室棟1階



管理教室棟1階



屋内運動場



特別教室棟3階



プール専用付属室



プール専用付属室



特別教室棟2階

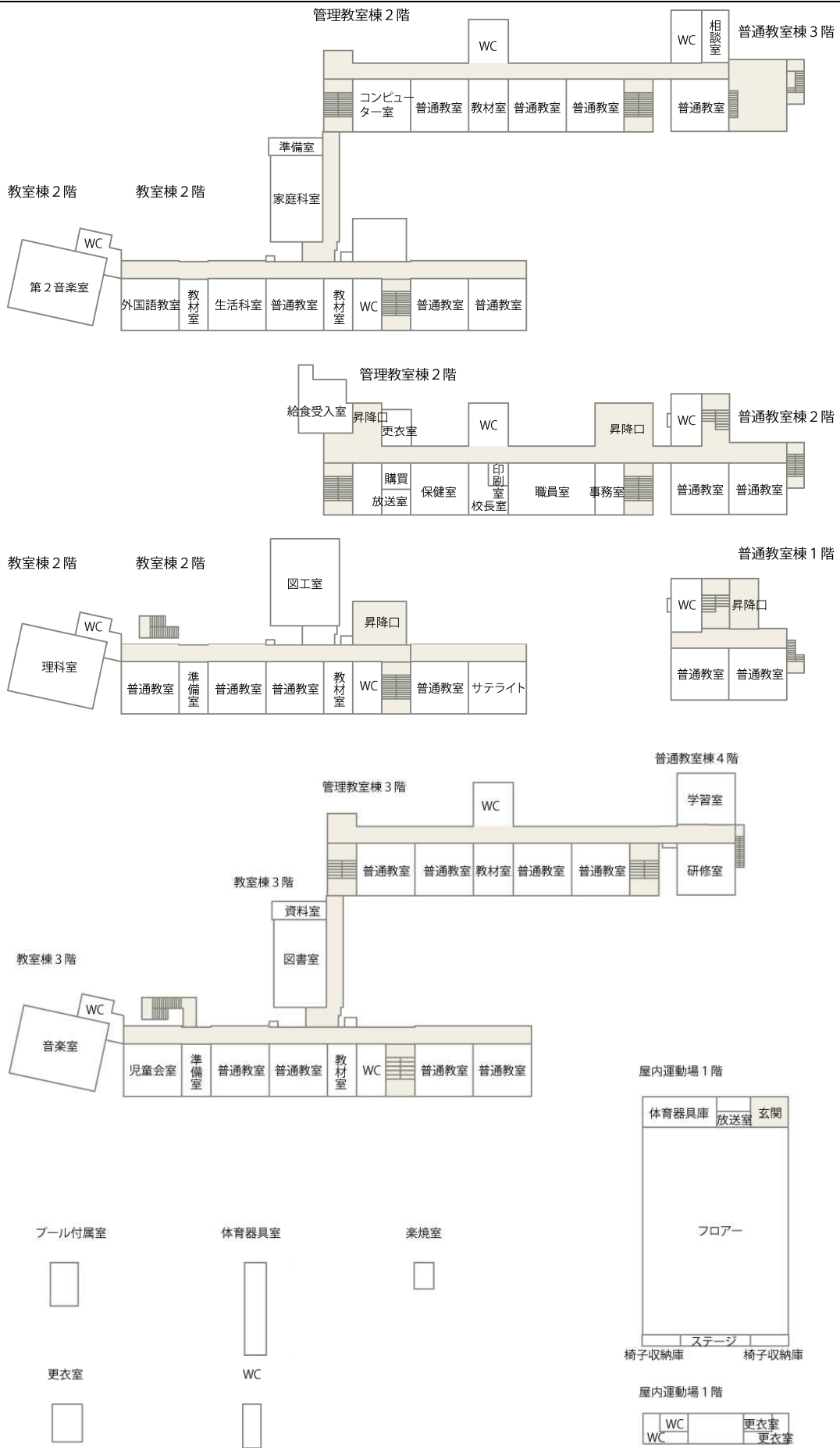


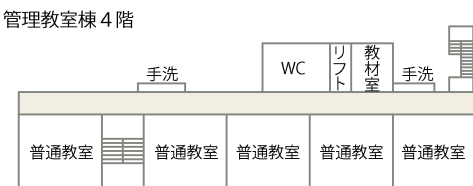
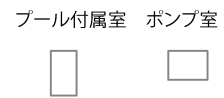
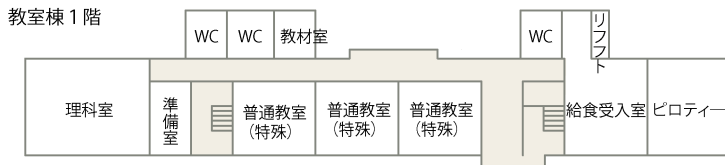
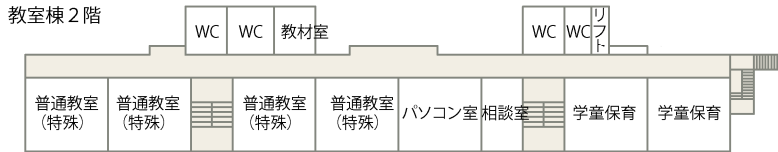
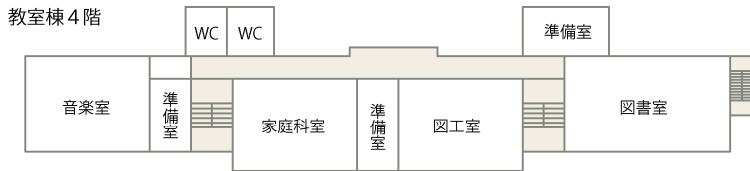
体育器具室



特別教室棟1階







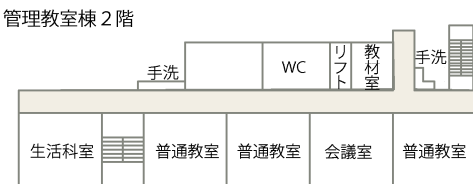
昇降棟 1階



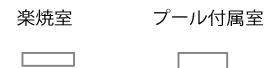
昇降棟 2階



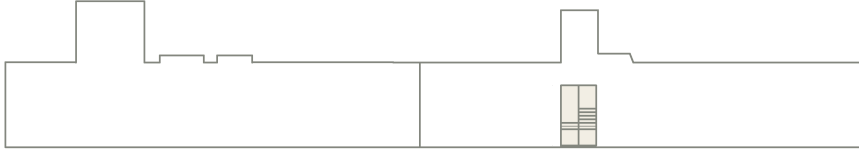
屋内運動場 2階



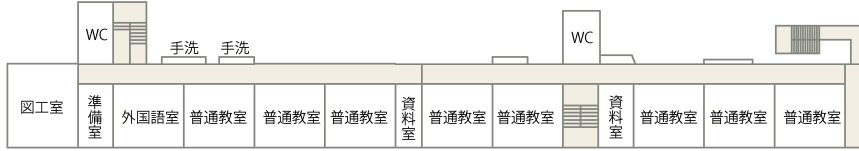
屋内運動場 1階



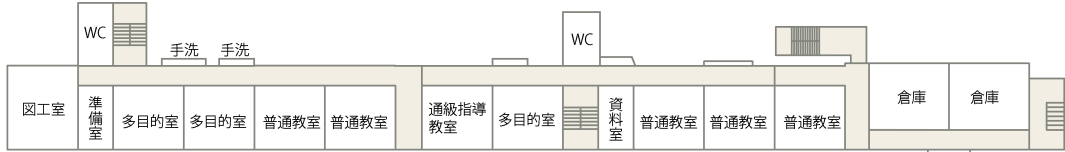
教室棟PH



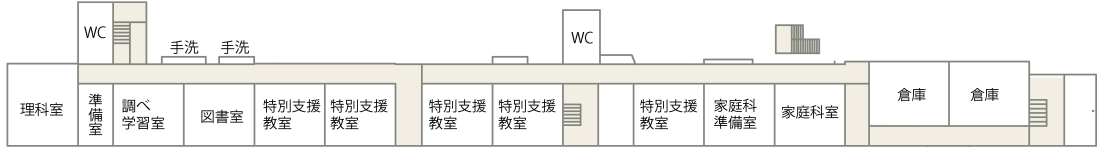
教室棟3階



教室棟2階



教室棟1階



管理教室棟3階



管理教室棟2階



管理教室棟1階



体育器具庫



屋内運動場



昇降棟



給食受入室



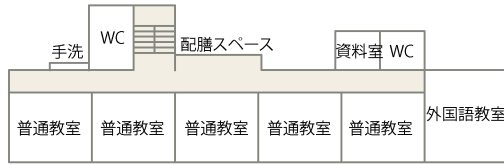
炭焼室



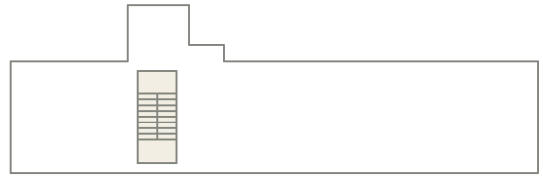
WC



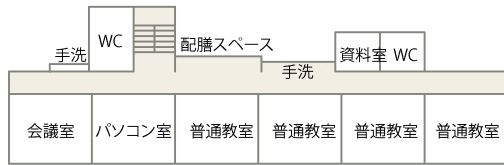
管理教室棟 3階



教室棟PH



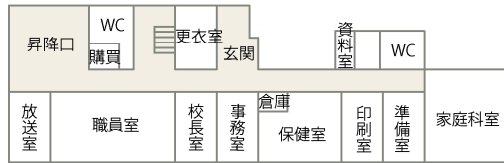
管理教室棟 2階



教室棟 3階



管理教室棟 1階



教室棟 2階



管理教室棟 地下1階



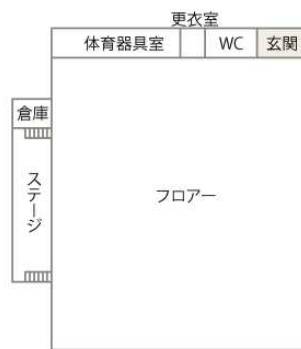
教室棟 1階



教室棟 3階



屋内運動場



プール付属室



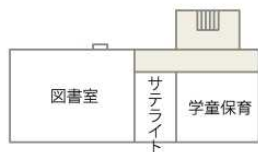
教室棟 2階



プール付属室



教室棟 1階



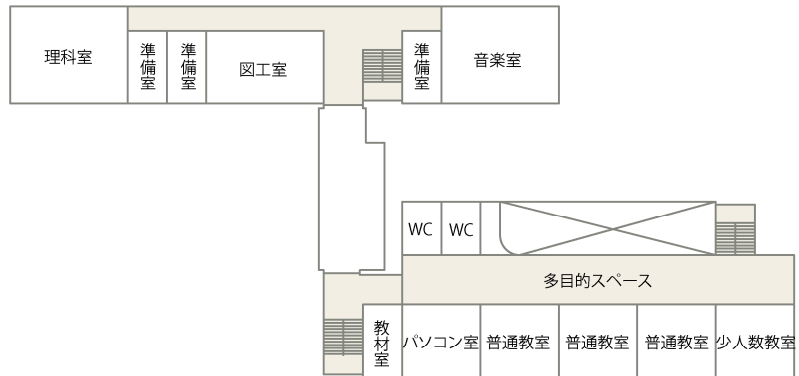
WC



給食受入室



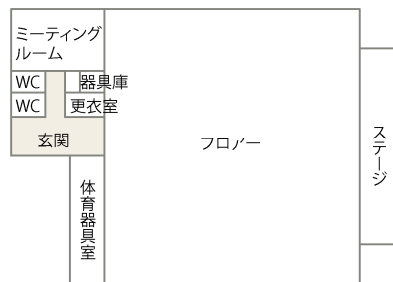
普通教育棟 2階



普通教育棟 1階



屋内運動場



管理倉庫



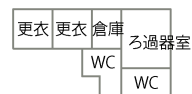
楽焼室



体育器具庫

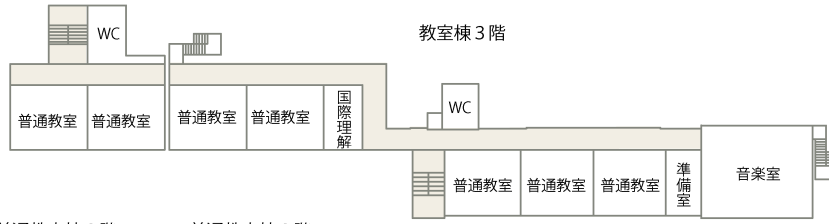


プール付属室



普通教室棟 3階

普通教室棟 3階



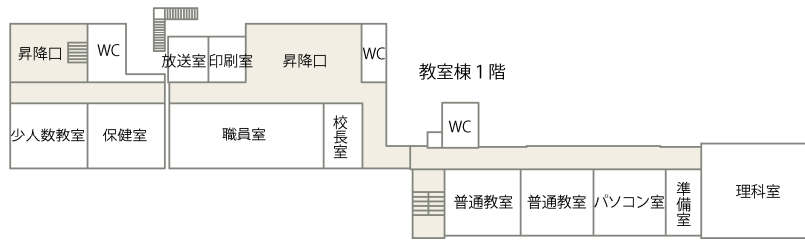
普通教室棟 2階

普通教室棟 2階

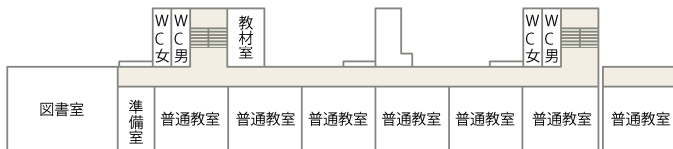


普通教室棟 1階

普通教室棟 1階



教室棟 2階



教室棟 1階



屋内運動場



給食受入室



プール付属室



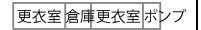
倉庫



給食受入室



プール付属室



倉庫



倉庫



倉庫



購買

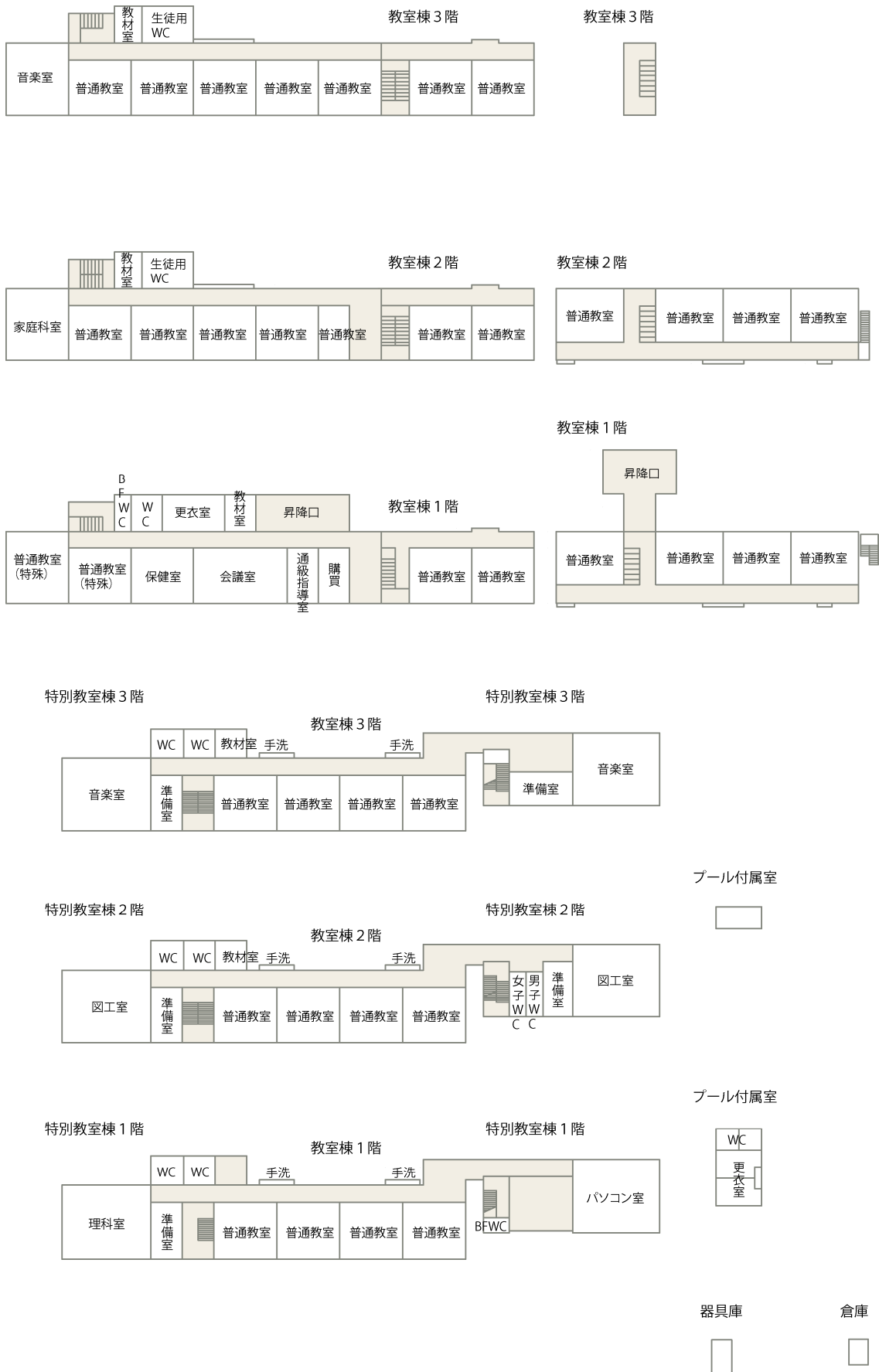


昇降口



WC

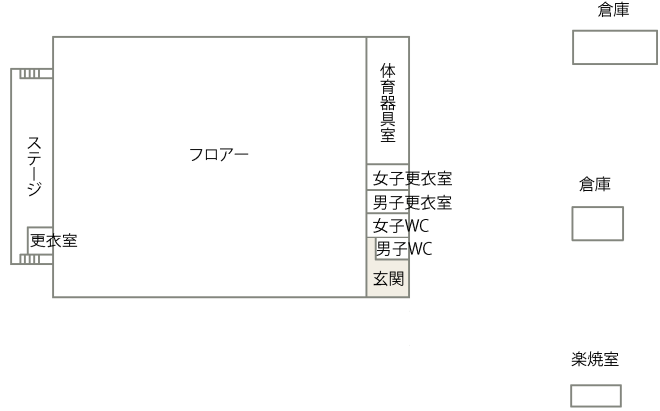




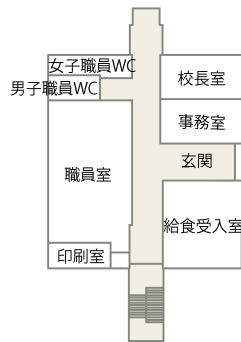
管理教室棟 2階



屋内運動場



管理教室棟 1階



WC 2階



WC 1階



屋外WC1階



屋外WC地下1階



管理教室棟 3階

教室棟 3階



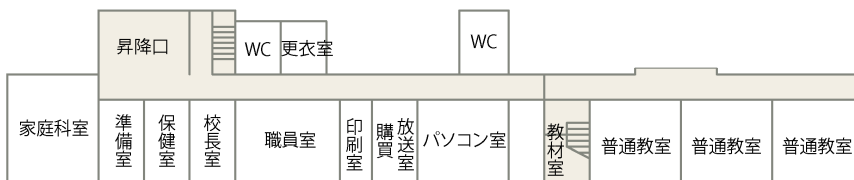
管理教室棟 2階

教室棟 2階



管理教室棟 1階

教室棟 1階



屋内運動場 2階



屋内運動場 1階



体育器具室



WC・楽焼室



プール付属室



倉庫



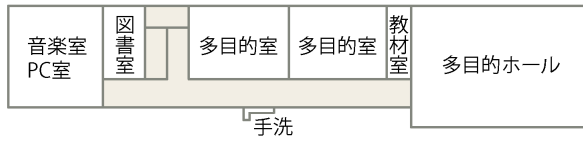
給食受入室



体育器具室



管理教室棟 2階



プール付属室



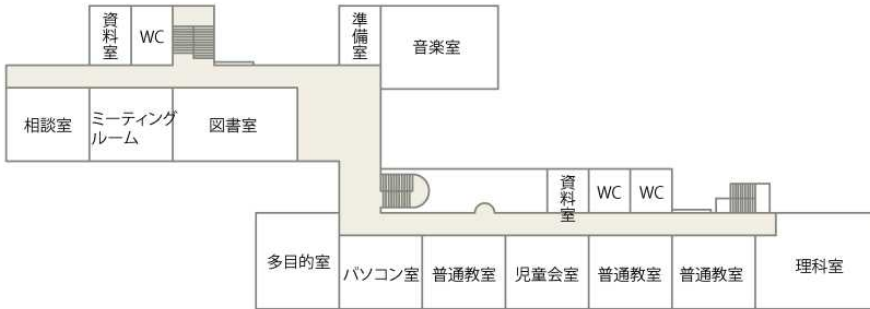
管理教室棟 1階



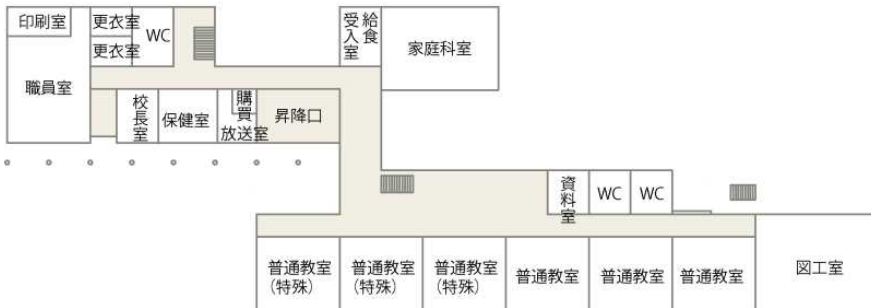
WC



管理教室棟 2階



管理教室棟 1階



楽焼室



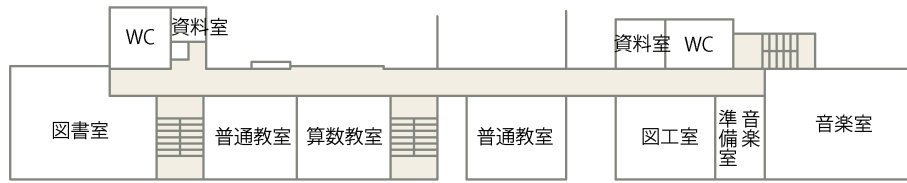
屋内運動場



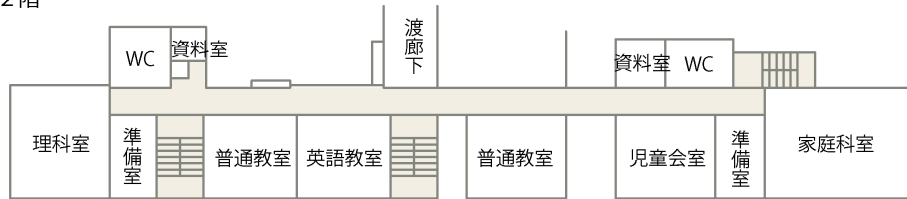
プール付属室



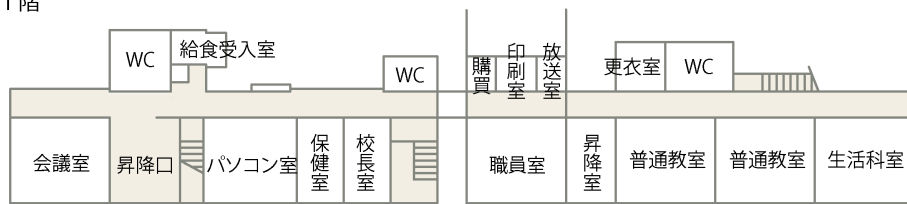
3階



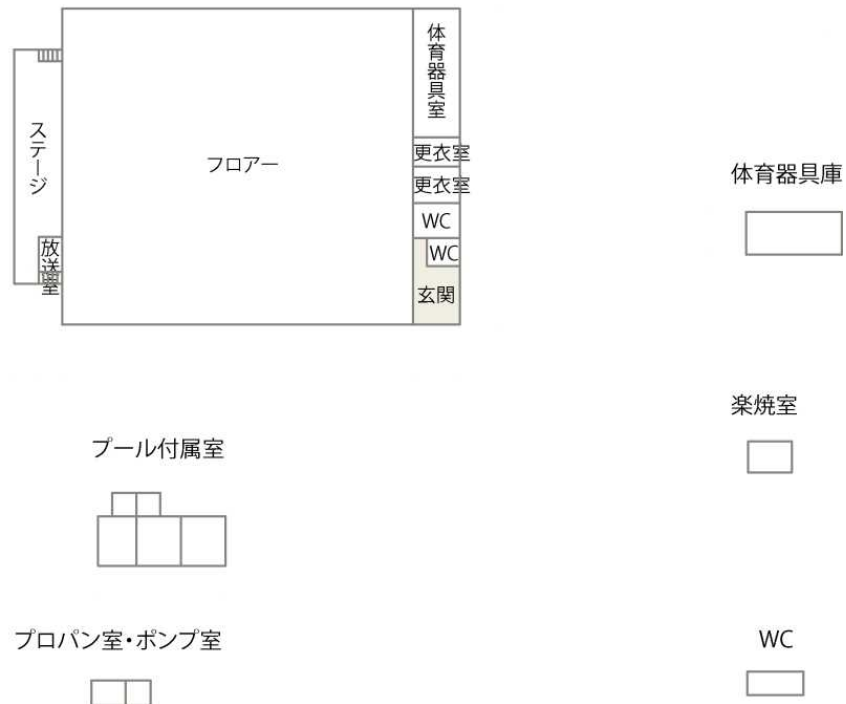
2階



1階



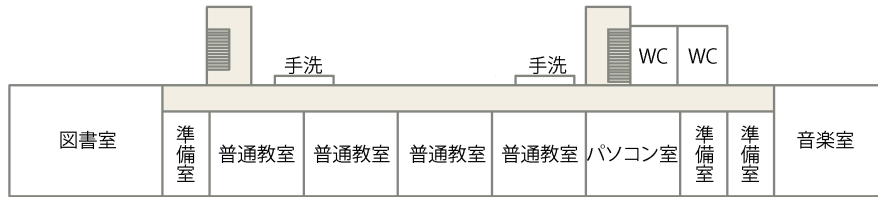
屋内運動場



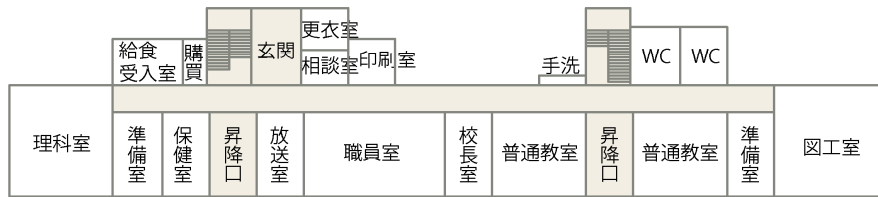
普通教室棟・特別教室棟屋上



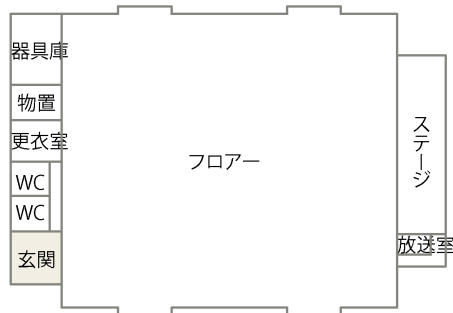
普通教室棟・特別教室棟2階



普通教室棟・特別教室棟1階



屋内運動場



ポンプ室

倉庫

WC

楽焼室

廊下

廊下

プール付属室

プール付属室

管理教室棟 2階



管理教室棟 1階



教育住宅



体育器具庫



WC



図書室



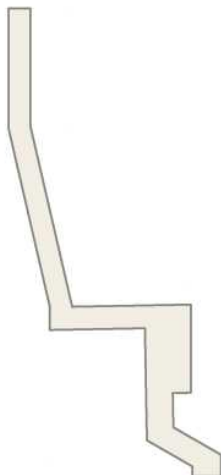
プール付属室



プール付属室



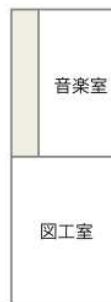
渡廊下



屋内運動場



特別教室棟



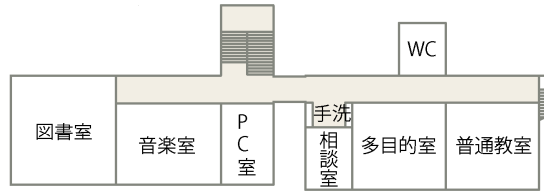
灯油庫



管理・特別教室棟 3階

教室棟 3階

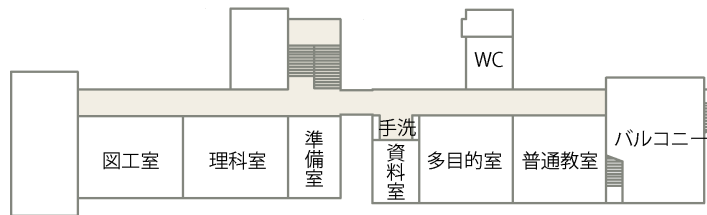
焼窯室



管理・特別教室棟 2階

教室棟 2階

プール付属室



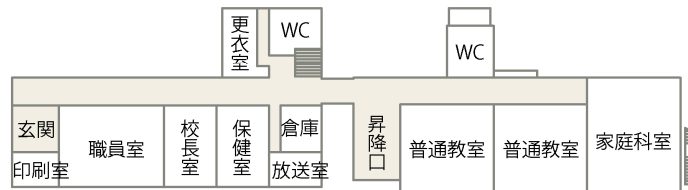
給食受入室



管理・特別教室棟 1階

教室棟 1階

プール付属室



プール付属室

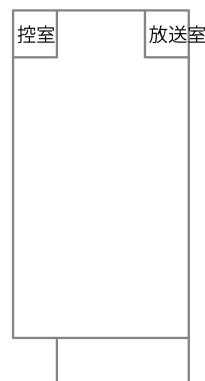


屋内運動場地下1階

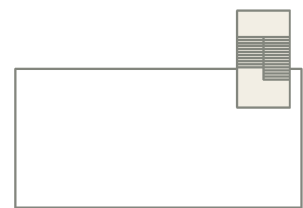
屋内運動場1階

屋内運動場2階

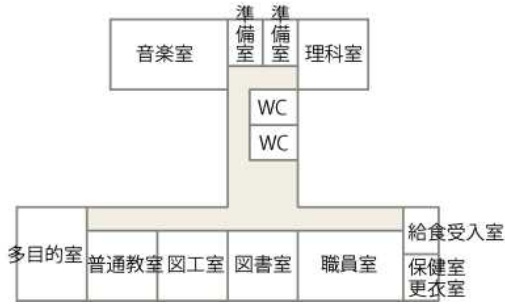
プールWC



管理・特別教室棟PH



管理教室棟



倉庫



管理教室棟PH



管理教室棟3階



管理教室棟2階



管理教室棟1階



屋内運動場



給食受入室



プール付属室



プール付属室



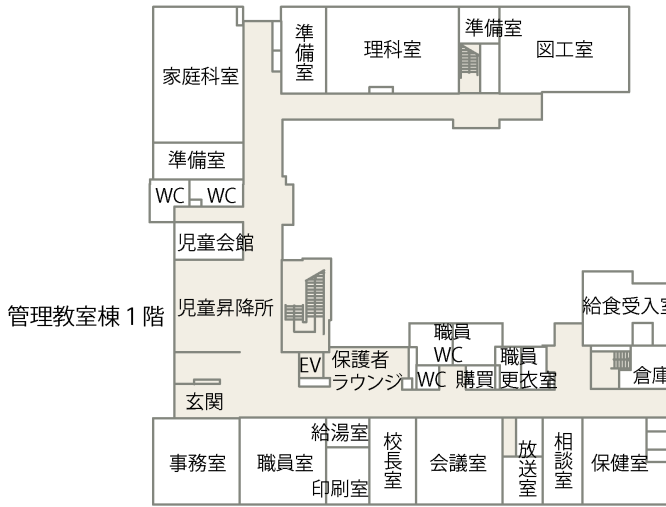
用務員室



渡廊下



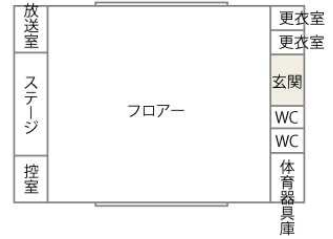
特別教室棟 1階



プール付属室 プール付属室



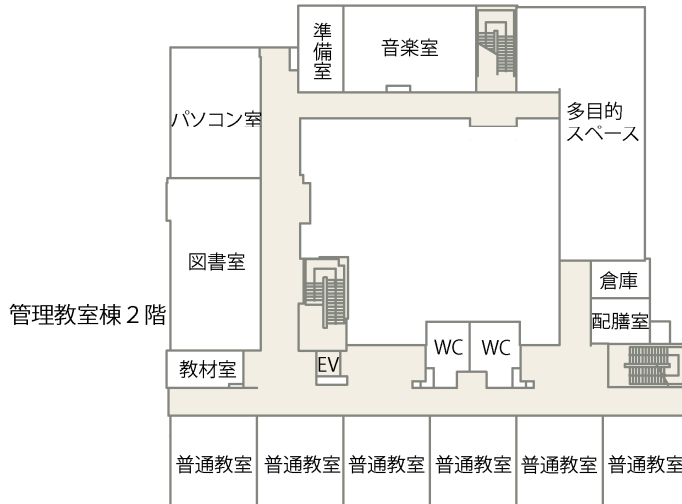
屋内運動場



体育器具庫

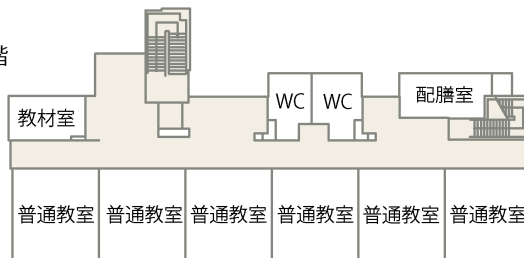


特別教室棟 2階



管理教室棟 2階

管理教室棟 3階



屋外WC



体育器具庫



管理用倉庫



普通教室棟及び管理棟 3階



普通教室棟及び管理棟 2階



普通教室棟及び管理棟 1階



屋内運動場



体育器具庫



倉庫



楽焼室



プール付属室



特別教室棟



図工室

WC



教室棟 1



教室棟 2 階



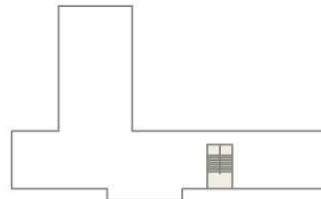
教室棟 3 階



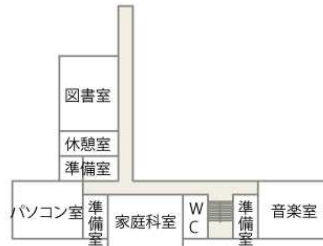
管理・特別教室棟 1 階



管理・特別教室棟 3 階



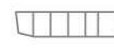
管理・特別教室棟 2 階



用務員室



WC・倉庫



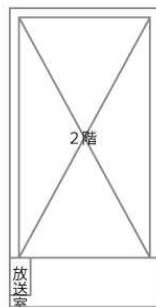
倉庫



機械室



屋内運動場 2 階



屋内運動場 1 階



WC



普通教室棟 3階



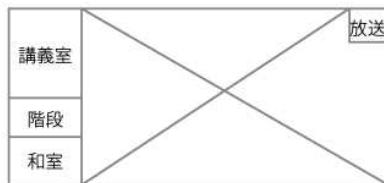
普通教室棟 2階



普通教室棟 1階



屋内運動場 2階



器具庫・WC



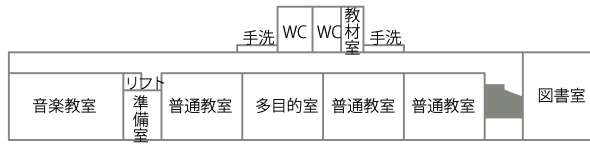
屋内運動場 1階



倉庫



普通教室棟 3階



普通教室棟 2階



給食室



普通教室棟 1階



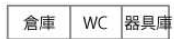
屋内運動場 1階



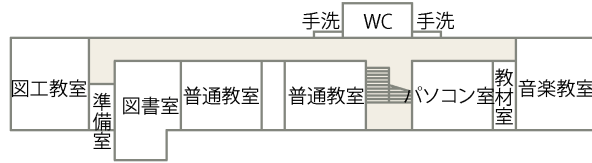
屋内運動場 2階



倉庫・トイレ・器具庫



普通教室棟 2階



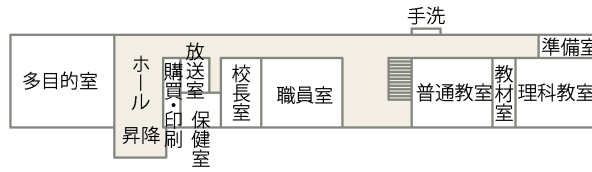
プール付属室



プール付属室



普通教室棟 1階



倉庫



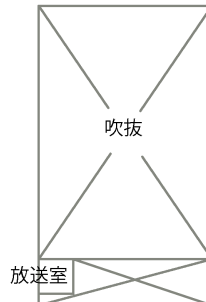
WC



屋内運動場 1階



屋内運動場 1階



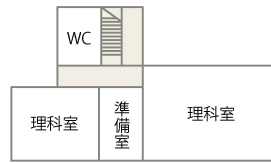
家庭科室



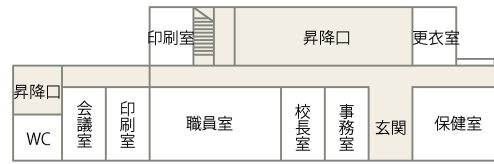
倉庫



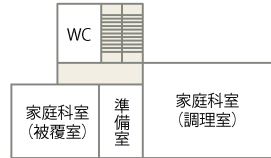
教室棟 1階



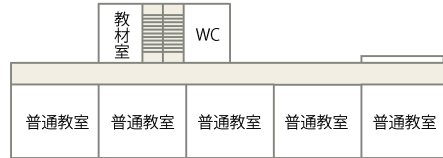
管理教室棟 1階



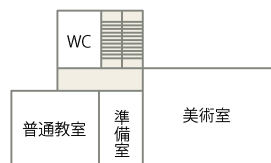
教室棟 2階



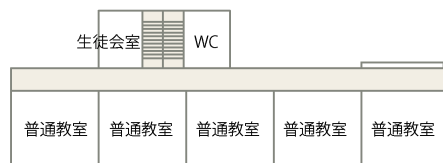
管理教室棟 2階



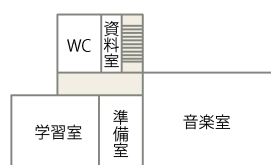
教室棟 3階



管理教室棟 3階



教室棟 4階



管理教室棟 4階



教室棟 4階

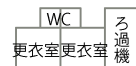


廊下 4階

給食受入室(倉庫)



プール付属室

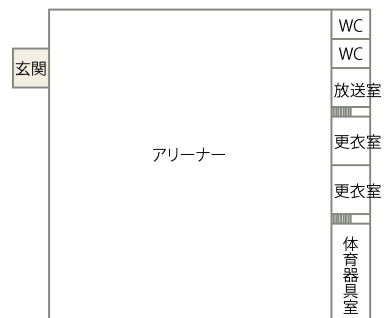


教室棟 3階



廊下 3階

屋内運動場



教室棟 2階



廊下 2階

技術科室



教室棟 1階



部室



WC・倉庫



教室・特別教室棟 4階



受水槽機械室



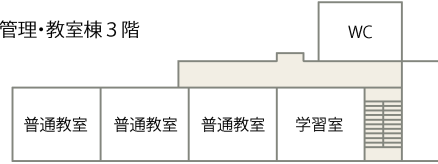
倉庫



教室・特別教室棟 3階



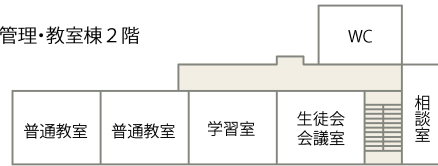
管理・教室棟 3階



教室・特別教室棟 2階



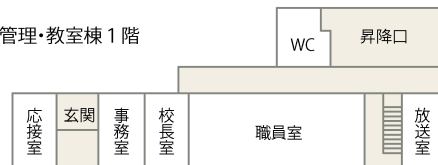
管理・教室棟 2階



教室・特別教室棟 1階



管理・教室棟 1階



教室棟 3階



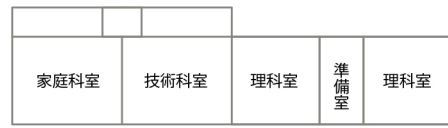
教室棟 2階



教室棟 1階



特別教室棟



給食受入室



倉庫



放送室



部室



プール付属室



プール付属室



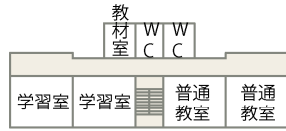
プール付属室



WC



管理・教室棟 4階



教室棟 4階



教室棟 4階



管理・教室棟 3階



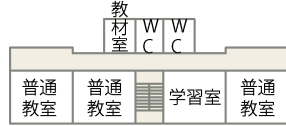
教室棟 3階



教室棟 3階



管理・教室棟 2階



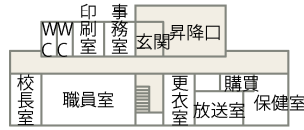
教室棟 2階



教室棟 2階



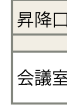
管理・教室棟 1階



教室棟 1階



教室棟 1階



屋内運動場



倉庫



給食受入室



技術科室



教室棟 2階



倉庫・体育部室 2階



プール付属室



倉庫



倉庫・体育部室 1階



プール付属室



倉庫



教室棟 1階



ポンプ室



管理教室棟 4階



管理教室棟 3階



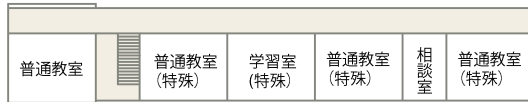
管理教室棟 2階



管理教室棟 1階



教室棟 1階



教室棟 2階



屋内運動場



武道場



給食受入室



格技場



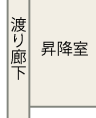
体育器具室



プール付属室



ポンプ場



WC



WC



技術科室

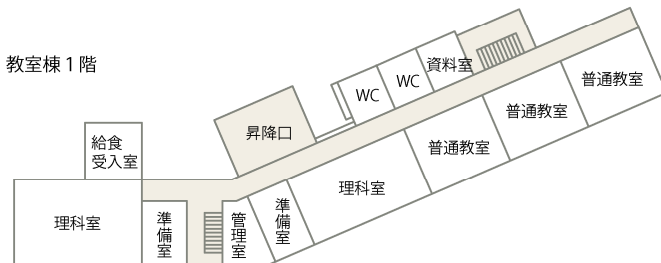
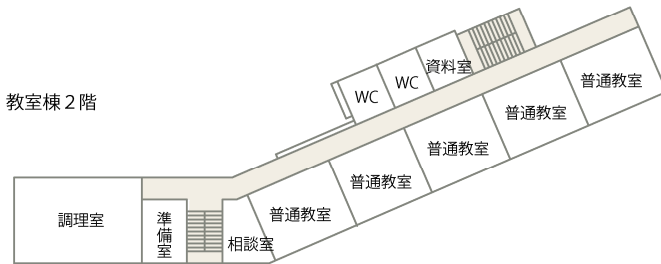
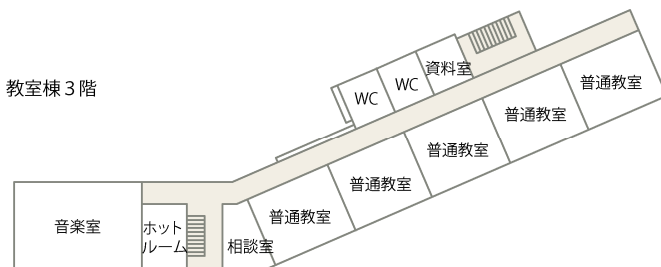


武道場



体育器具室





管理教室棟R階



教室棟 2階



教室棟 1階



プール付属室



WC



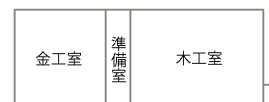
器具室



器具室



支術科棟



部室



部室



部室



器具室



器具室



器具室



器具室



器具室



部室

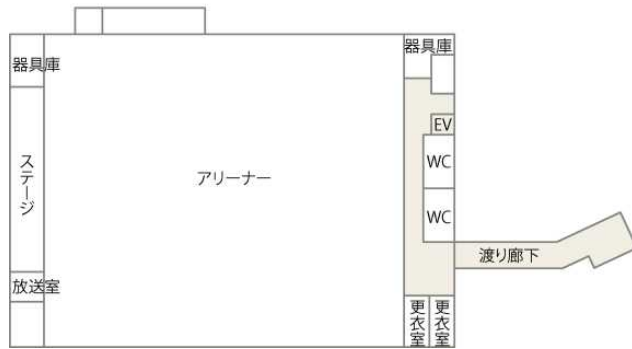
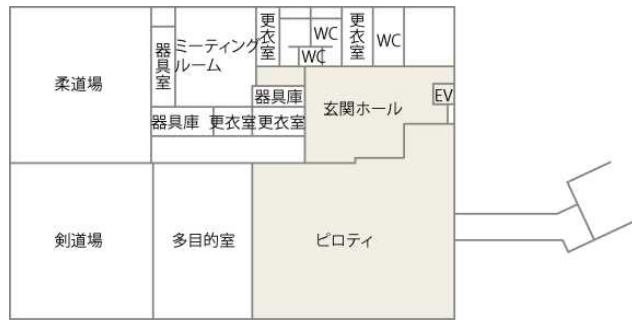


部室・器具庫

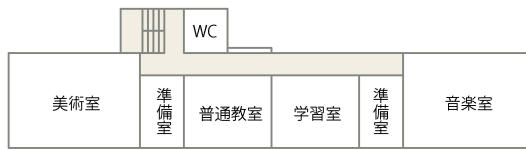


給食受入室





管理教室棟 3階



管理教室棟 2階



管理教室棟 1階

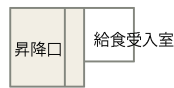


倉庫



屋内運動場

昇降棟



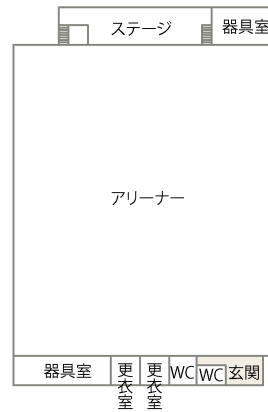
WC



器具庫



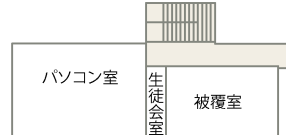
器具庫



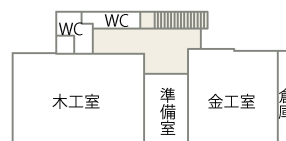
プール付属室



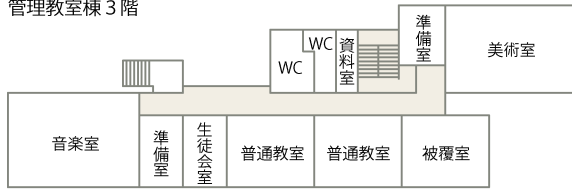
特別教室棟 2階



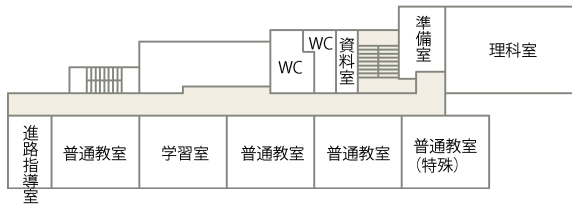
特別教室棟 1階



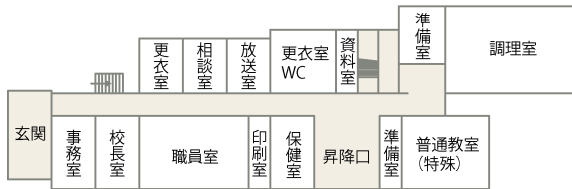
管理教室棟 3階



管理教室棟 2階



管理教室棟 1階



管理教室棟 3階



管理教室棟 2階



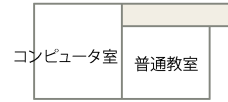
管理教室棟 1階



倉庫



教室棟 2階



教室棟 1階



昇降棟



WC



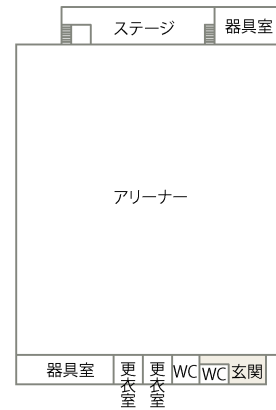
器具庫



器具庫



屋内運動場



プール付属室



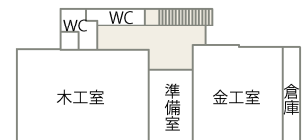
特別教室棟 2階



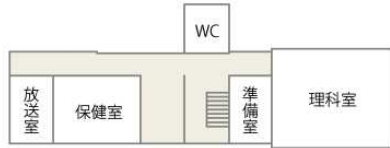
教室棟



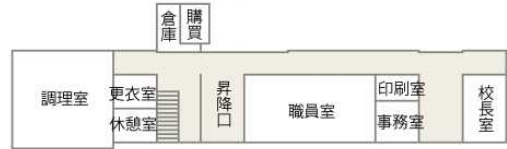
特別教室棟 1階



教室棟 1階



管理教室棟 1階



教室棟 2階



管理教室棟 2階



教室棟 3階



管理教室棟 3階



屋内運動場



体育器具庫



倉庫



プール付属室



プール付属室



倉庫



WC



普通教室及び管理棟 3階



普通教室及び管理棟 2階



普通教室及び管理棟 1階



技術室棟



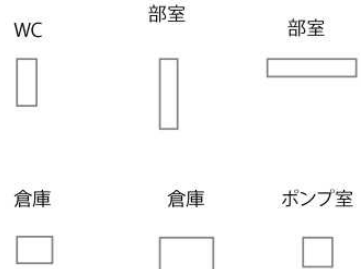
用務員住宅



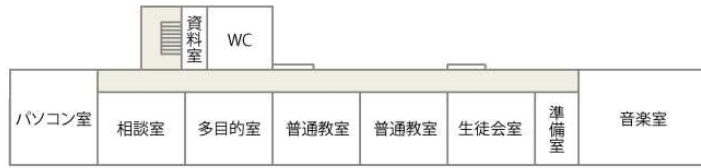
プール専用付属室



屋内運動場



管理教室棟 3階



管理教室棟 2階



管理教室棟 1階



技術科室



WC



体育器具庫



プール付属室



体育器具庫



屋内運動場



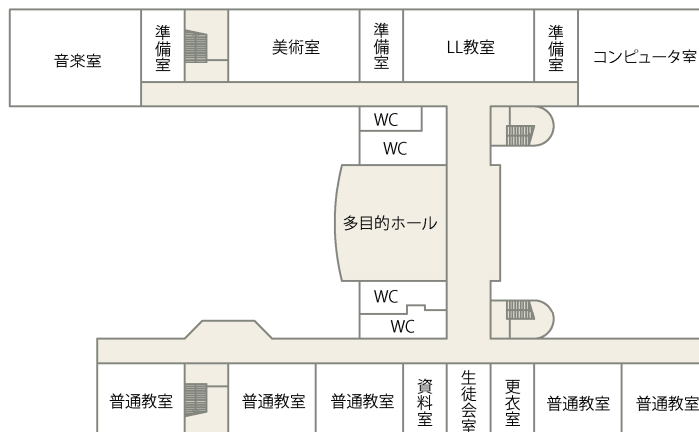
管理特別教室棟 1階



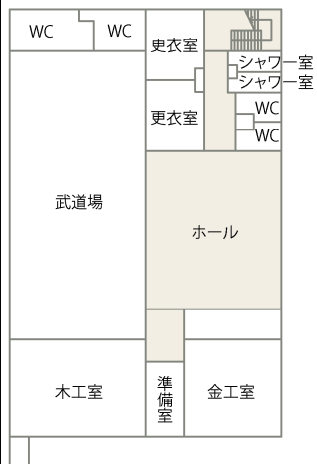
管理特別教室棟 2階



管理特別教室棟 3階



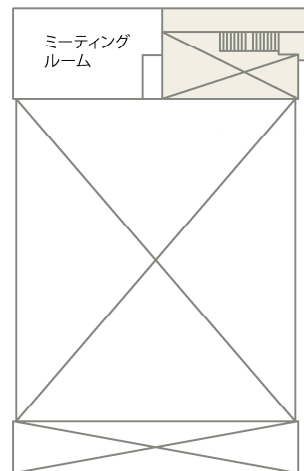
屋内運動場 1 階



屋内運動場 2 階



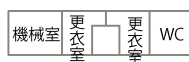
屋内運動場 3 階



プール付属棟 1 階



プール付属棟B 1 階



プール棟



普通教室棟 1階



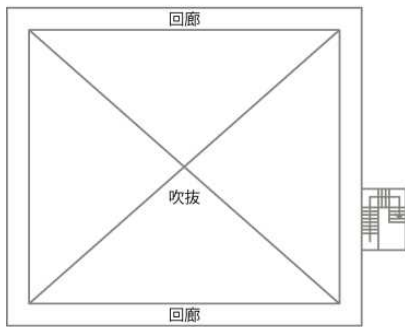
普通教室棟 2階



普通教室棟 3階



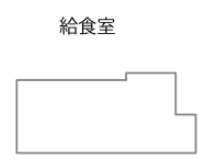
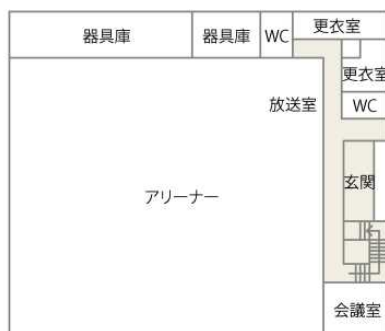
屋内運動場 3階



特別教室棟



屋内運動場 2階



校舎3階



部室



校舎2階



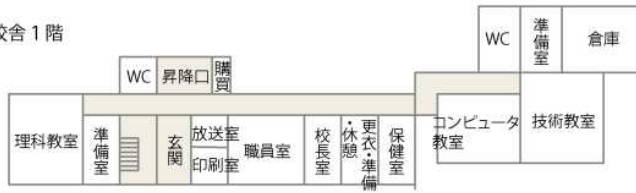
プール付属棟



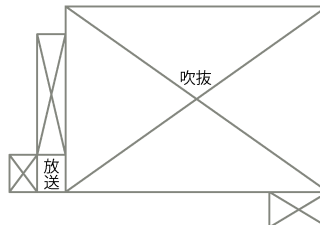
プール付属棟



校舎1階



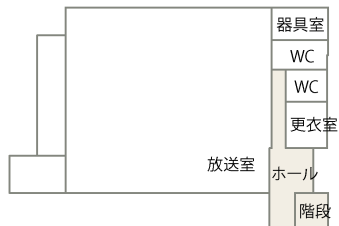
屋内運動場3階



屋内運動場2階



屋内運動場1階



富士宮市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）

令和3年2月

編集・発行 富士宮市教育部教育総務課
〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150番地
TEL 0544-22-1183 / FAX 0544-22-1242
E-mail e-somu@city.fujinomiya.lg.jp
<http://www.city.fujinomiya.lg.jp/>

富士宮市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）は、富士宮市ホームページでご覧いただけます。